京城日報
十二月二十六日(木) 夕刊
編輯兼發行人 兒島吉治 印刷人 小川三之介
京城府太平通一丁目 發行所 合資會社 京城日報社

ふく料理 旭町一 川長

天皇陛下親臨 第六十八議會 榮ある開院式 けふ貴院に於て

【東京電話】第六十八帝國議會開院式は二十六日午前十一時より 天皇陛下親臨の下に貴族院に於ていとも嚴かに擧行された これより先き 天皇陛下には陸軍禮式御正裝に大勳位菊花章頸飾以下の各種勳章を御佩用、金色燦然たる儀裝御馬車に召させられ第二公式鹵簿に依り鈴木侍從長御陪乘、親王御總代閑院宮殿下、王御總代梨本宮殿下を始め奉り湯淺宮相、本庄侍從武官長、松平式部長官以下の供奉員を隨へさせられ、槍旗ひらめく近衞儀仗騎兵御警衛のもとに午前十時三十五分宮城二重橋御出門、祝田町より西日比谷町の御順路を經て貴族院正門より入御、近衞、濱田、松平、植原の貴衆兩院正副議長以下諸員奉迎裡に貴族院正面御車寄に着御、近衞議長の御先導にて便殿に入御、御先着の高松宮、賀陽宮、東久邇宮の各御在京宮殿下と御對面の後、岡田首相以下各閣僚、樞密顧問官、兩院正副議長等に拜謁仰付けられ、午前十一時禮裝に威儀を正した閣僚、樞密顧問官、貴衆兩院議員の最敬禮裡に供奉員を隨へさせられ貴族院の式場に臨御、岡田首相は書記官の捧持せる勅語書を拜し御前に參進恭しく奉れば 陛下にはこれを御手に取らせられ優渥なる勅語を賜り、近衞議長は鞠躬如として御前に參進し勅語書を拜受し、斯くて御滯りなく開院式を終へさせられ 陛下には十一時十分諸員奉送裡に貴族院正門より御出門、天機いとも御麗しく宮城に還御遊ばされた

衆議院本會議

【東京電話】二十六日の衆議院は開院式終了後午前十一時二十分振鈴を合圖に各派議員續々入場、新しい勳章を佩用した燕尾服の波、波、波、第六十八議會開會の晴れの日に鈴木政友會總裁は依然出席なく議場の大半を埋めつくした政友會席に一抹の淋しさが漂ふ、めつきり減つた國同席に安達總裁の姿なく、新内閣調査局參與中村繼男氏の金ピカ姿のみが徒らに輝いてゐた、かくて二十八分濱田議長開會を宣し

本日第六十八議會の開院式に際し優渥なる勅語を賜はりきしたこれに對する本院の奉答文を起草致したいと思ひます

とて起草委員の選出方を議場に諮り、議長指名十八名の起草委員を擧げ奉答文起草のため同卅分休憩、同五十三分再開、勅語奉答文起草委員長熊谷直太氏(政友)登壇、委員會の經過並に奉答文案を報告、議場に諮れば滿場起立拍手裡に可決、かくて濱田議長

宮中の御都合を伺つて參內捧呈いたします

と述べ、次いで義宮殿下御誕生に御命名式に際し參內衆議院を代表して奉祝したる旨を報告正午散會した

開院式勅語

【東京電話】第六十八議會開院式に賜はりたる勅語左の如し

勅語

朕茲ニ帝國議會開院ノ式ヲ行ヒ貴族院及衆議院ノ各員ニ告ク

帝國ト締盟各國トノ交際ハ益々親厚ヲ加フ 朕深ク之ヲ欣フ

朕ハ國務大臣ニ命シテ昭和十一年度豫算案及各般ノ法律案ヲ帝國議會ニ提出セシム 卿等克ク 朕カ意ヲ體シ和衷審議以テ協贊ノ任ヲ竭サムコトヲ望ム

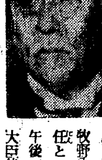
奉答文 【東京電話】二十六日衆議院本會議において可決された奉答文左の如し

恭シク惟ルニ 車駕親臨シテ茲ニ第六十八回帝國議會開院ノ盛式ヲ擧ケサセラレ優渥ナル勅語ヲ賜フ臣等感激ノ至ニ勝ヘス臣等愼重審議協贊ノ任ヲ竭シ以テ 陛下ノ聖旨ニ對ヘ奉リ下國民ノ委託ニ酬イムコトヲ期ス

衆議院議長臣濱田國松誠恐誠惶謹ミテ奏ス

牧野內府辭任 後任には齋藤子 けふ親任式を御擧行

【東京電話】かねて辭意表明中の牧野內大臣は今回辭任し、その後任として齋藤實子が就任、廿六日午後二時半宮中鳳凰間で湯淺宮內大臣侍立の上親任式が行はれた



任內大臣 海軍大將正二位勳一等功二級 子爵 齋藤實

年俸八千圓下賜、年功加俸一千圓下賜

依願免本官 內大臣 伯爵 牧野伸顯

特に前官の禮遇を賜ふ 正二位勳一等伯爵 牧野伸顯

三大將に授爵

【東京電話】天皇陛下には御正裝を召され二十六日午後二時松平式部長官先行鈴木侍從長を從へさせられ、宮中鳳凰間に出御、湯淺宮相侍立の上爵位親授式を行はせられ正裝にて御前に參進せる滿洲上海兩事變當時關東軍司令官たりし本庄大將、當時の陸海軍大臣荒木陸軍大將、大角海軍大將に對し授爵の勅語を賜ひ、湯淺宮相より左の爵位を授け 陛下入御あらせられた

依勳功授男爵(各通)

從三位勳一等功五級 大角岑生

正三位勳一等功一級 本庄繁

正三位勳一等功四級 荒木貞夫

日滿郵便條約、けふ 晴の調印式擧行 滿洲國外交部大臣室に於て

【新京二十六日電通】日滿兩國通信界に劃期的變革を加ふべき

一、日本國滿洲國間郵便業務に關する條約

は各々日本側樞密院、滿洲國側參議府の諮詢を經て二十六日午前十一時外交部大臣室に於いて晴れの調印式が擧行された、式場には日滿兩國旗を交叉し、日本側南全權大使、板垣參謀副長、谷大使館參事官、花輪、吉田兩書記官、遞信省久埜郵務局長、滿洲國側張外交部大臣、李交通部、丁實業部各大臣、大橋外交部次長、神吉政務、鶴井宣化司長、藤原郵務司長等威儀を正して參列、日滿兩文より成る條約正文は南大使が日本文、張外交部大臣が滿文條約文にそれ〴〵署名調印を了したる後、一同杯を擧げて日滿兩國の繁ある前途を祝し合つた、尚引續いて十一時半より李交通部大臣と久埜郵務局長との間に、

一、日滿郵便條約に附屬する業務協定

に署名調印をなした、本條約は調印後一ヶ月を經て實施されるものであるが、實施と同時に從來暫行的に日滿間に行はれて居た大正十一年日支間に締結された郵便條約は廢棄され、日滿兩國間の郵便業務は極めて圓滑なる統制下に單純化され、兩國交通文化發展の上に至大の利便を齎す事とならう

朝鮮關係支出 第二豫備金の

【東京電話】政府は豫算外支出のため左の如く二十六日附を以て第二豫備金支出をなした(單位圓)

▲朝鮮特別會計

旱害罹災救濟施設費補助	六七二、七九八
水害復舊及新營費	二〇七、四四六
水害罹災者救濟施設費補助	五四、八二九
洪原郡廳舍其他火災復舊費	三、九五〇

冀東委員會改組 重大宣言發出

【北平二十五日電通】冀東防共自治委員會は二十五日通州に於て全體委員會議を開催、委員長殷汝耕氏を中心に自治政權改組問題に關し討議した結果

一、名稱を冀東防共自治政府と改む

二、委員長を政務長官と改む

三、委員を參政と改む

四、民政處、財務處、行政處、外交處、保安處を廳と改む

等重大決議をなし、更に午後八時大要左の如き重大宣言を發した

本會は曩に民衆の國民黨政治に苦しみ、國政の危殆に瀕するに鑑み冀東民衆の要望と全國同胞の熱望に從ひ、冀東防共自治委員會を組織し民衆自治をして黨治より離脫し、國政の復興を期したり、而して愛國の士は必ずや起つて俱にこの危局救濟に當るべきを信じたるに一ヶ月を經過するもなほ起たず、即ちこゝに衆議を經て本委員會を冀東防共自治政府と改稱し、委員長殷汝耕を政務長官とし全冀域の一切の行政を總攬せしめ前回の宣言の主旨に基いて冀東民衆の福利增進を圖らんとす希はくばこれによつて冀東自治を盤石の安きに置き、延いては現中國復興の新事態を開かんことを期す(寫眞は殷汝耕氏)

獨立政府への方針施設協議

【通州廿六日電通】冀東防共自治委員會は成立僅か一ヶ月にして獨立政府に躍進せんとし、戰區內の軍政を總攬する殷汝耕氏を中心に各參政等は二十六日午前三時に至るまで獨立政府として執るべき今後の方針施設につき種々協議した結果

一、宋哲元の冀察政務委員會と一切の關係を斷絕すること

一、日本との友好關係を一層增進すること

一、區內の治安維持と防衛の完全を期するため保安隊を充實擴大すること

一、國旗制定問題

一、政府組織大綱及組織陣容決定

などを決議し更に第二次會議にかけて正式決定する筈

必要地區に― 戒嚴令を施行 國民政府が布告す

【南京廿六日聯合】國民政府は滬、南京、武漢三警備司令部の報告に基き、北平學生請願運動勃發以來排日分子の跳梁甚だしく、治安攪亂の虞れあるので、二十五日附をもつて軍事委員會に命じて、全國必要地區に戒嚴令を施行せしめる旨布告した

杉森氏語る

杉森孝次郎氏は語る

日支親善は國民同志の理解と經濟的一致にあるのでそれ以外には百の說法も效なしと思つてゐる、北平では同地大學教授胡適氏にも會ひたいと思つてゐる

第一 革命當時の支那と現在の支那とは全然人も精神も違つてゐるので大いに彼等の意見を聞いてみる考へである

これ は外交官まかせの交涉ばかりでは對支外交が失敗に終ることは定石で、支那問題を片づける唯一の根本方策は英米蘇佛と日本の支那における經濟關係を整理することが解決點で紛糾は當分續くとみねばなるまい、北平では殷汝耕氏を初め要人各位とも面會し、出來れば南京で蔣介石氏にも會つてみるつもりである

南京政府の態度はてんで日本の話を無視したやりかたで、有吉大使が蔣介石に翻弄されてゐる始末だ

日支の國交上 遺憾に堪へぬ 大使館當局談

【上海二十五日聯合】唐有壬氏の兇變に關し帝國大使館當局は二十五日語る

唐有壬氏は外交部次長在職中全力をあげて日支兩國の國交調整に盡力したがために一部から誤解を受け、唐有壬氏をつけ狙つてゐたものもありと言はれたが兇變の眞相は未だ判明しないが、前述の誤解に基くとすれば誠に氣の毒で日支兩國將來の外交のため遺憾至極だ

鐵道局御用納

鐵道局では廿八日午後零時半第一會議室で御用納式を行ふ

人

◇淸水鐵道局工務課長 廿六日發東京、札幌視察へ

◇千葉及胤氏(朝鮮軍參謀、陸軍砲兵少佐)就任挨拶のため二十六日來社

天地玄黃

◇議會劈頭解散も、どうやら掛聲だけのものだつたらしい

◇そして政爭を回避するが、擬れば誤手解散もやさうな

◇五月になれば否でも應でも選擧がある、このおどし案山子の程どの效能もあるまいて

◇鈴木總裁枕頭に兩長老を招いての相談、うら寂しくも、悲しき心持ちがする

職業政治家の 政治を清算 釜山で 中野正剛氏語る

【釜山特電】政界のあわたゞしき空氣をよそに支那漫遊の途に上つた中野正剛氏は、二十六日朝の連絡船で釜山に上陸、同行の早大教授杉森孝次郎氏、小島精一氏等と共に特急「のぞみ」で新京に向つたが、棧橋で左の如き重要な談話を試みた

今次 の議會の見透しは解散になるか否かは見方一つであるが、強いことをいつてゐる政友會必ずしも強く出られず、弱體內閣が今なほ存續する所以で今更政局談でもあるまい、むしろ國民が關心をもつてゐるのは現代政治の運用を國民自身の手で行ふことで、これには各產業團體は勿論、あらゆる經濟的の各部門を總動員して職業的政治家の政治を淸算する必要がある

僕が 國同を出たことについては國同の惡口になるから話せない、今回の支那旅行は新京へ行き大連を經て北京から上海、南京へ行き來月十六日に歸る豫定である、對支問題も支那だけでなく英米露佛にも關係がある、南

唐氏暗殺(詳報)

【上海二十五日電通】廿五日午後六時十五分頃元交通部長唐有壬氏(前外交部次長)は出先より佛租界の私邸に歸り、階下の居室に入らんとするや庭先のもの蔭より突如三名の暴漢が、屋內に侵入し、「賣國奴」と連呼しつゝ數米の近距離より一齊にピストルを連射したので唐氏は身體に七彈を受けその場に昏倒した、暴漢闖入に驚いて一度逃げ出したボーイが銃聲を聞きつけ家人と共に駈けつけた時は、既に三名の暴漢は逃走した後で唐氏は七彈のうち心臟に命中した一彈が致命傷となり、即刻自動車で佛租界金神父路の聖瑪利亞病院にかつぎ込み數本の注射をなし血止めの手當てを受けたが間もなく絕命した

北支猫眼錄 あたかもよし銀の國有斷行 【4】 曹鐵源

宋哲元が韓復榘出迎へと稱して自動車で天津に赴いたのは已に韓の來平拒絕にあつて天津に逃避したものであつたが、自治派の鼓諫にあつて間もなく歸平し今度こそ自治宣布間違ひなし、二十五日(十一月)か二十六日堂々天下に宣言すべしと信ぜられたがそれも遂に空約に了つた、商震は保定外人病院に「病氣療養」中であり韓の態度も愈よ明白となつたので

【二】 十九軍の一色を以て雜音を入れず眞正自治に邁進するといふ宋一派の豪語に世人は否自治派信者も信ぜぬわけに行かず、今か今かと待ち焦れて居るうちに突如南京政府は何應欽を北上せしめて北支時局解決に當らしめるといふことになつた、これより先停戰區域は河北省に對して財政分離を企て區內稅收を一切省政府に送附せぬことを決議斷行した、次で宋哲元の顧元がラついて居るに乘じ冀東防共自治委員會樹立を宣言し、南京政府との總ての關係を絕つ旨を通電した、之れは停戰區域であるだけに停戰協定に依つて支那正規軍は一歩たりとも侵入出來ぬ事になつてるし事實上安全地帶であるが、

【宋】 哲元に先立つて高度自治を宣布したことは各方面に頗る大なる影響を與へ南京政府は同委員長殷汝耕の逮捕令さへ出すに至つた、即ち此時南京政府は何應欽を行政院駐平辦事長官に任命し北支問題解決の全權を附與したのである、それでなくてさへ中央側を怖れ切つて居る宋哲元一派は何應欽來るの報に忽ち萎縮して、中央の解決に一任するかの風さへ見えやれ〳〵と言つたやうな責任逃れの態度が觀取されて一層自治派の怒りを增したのであつた

【か】 くて十二月三日何應欽は冀鈴省主席熊岐、江西省主席熊式輝及日本通の李擇一氏等を伴つて入平した、尤も陳儀氏は天津に廻つて多田司令官と會見して一日先行し、何熊兩氏は保定に入つて商震氏と重要會談の後着手した、この日の平漢線停車場は近來稀な盛んなる歡迎振りで無慮五百人に達したといはれ、何應欽らは直に居仁堂に入つて宋哲元、蕭振瀛、秦德純ら西北系首腦者の訪問を受け、即夜居仁堂に於て重大會議が開かれた、此間何應欽ら中央系要人には天津の多田司令官も北平に陣取つて居る關東軍代表の某要人も會見拒否といふ態度に出で中央の自治派切崩し工作を極力警戒した

【越】 えて四日某要人は宋哲元を訪問して談合した所宋は如何に中央の壓迫懷柔あるとも斷然初志を貫へさず、自治に邁進する旨を言明し或る種の重大行動に出る旨を傳へた、これはテッキリ何應欽らの來平を尻目にかけて自治宣言を投げつけるかと周圍に思はれたが案に違つて宋哲元は深夜自邸を出で西山に去つて仕舞つた、之も何應欽との會見を回避するものと見られたが、宋は西山から湯山溫泉に行つて一旦居らびてから西山に歸り、又二十九軍の駐屯する萬壽山離宮に落付いて表面では頻りに何應欽と折衝を重ねたものである

【蕭】 振瀛、秦德純らは屢々何應欽と會見し其結果を齎して萬壽山に傳達する、事實上萬壽山は北平市政府の管轄內だから北平市に離れたわけでもなく、何應欽との會見を拒否したのでもなく、北平の自由を離れ平津衞戍司令部に顏を見せないといふだけで內面的連絡は少しも變りなく打開策協議が行はれたのである。當然妥協案運濃厚となり、宋哲元が中央を圍つて起つが如きこと思ひもよらず、如何に妥協點を發見すべきかといふことに彼此共に苦慮されたものであつた

元寇(131) 藤井眞澄 作 齋藤五百枝 畫

對馬の元寇(一)

文永十一年にはいると、蒙古の日本征伐の大軍は、前の準備をいよ〳〵本式に進めたのである。

一月――元皇帝忽必烈は、將軍の洪茶丘をして、日本征伐のための軍艦建造を、きびしく高麗に命令した。

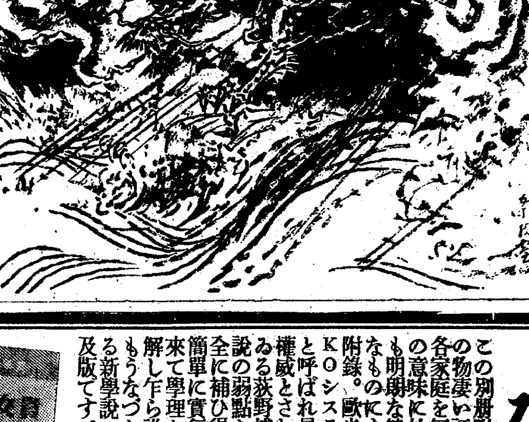
三月――元帝は將軍の忻都と洪茶丘を日本征伐軍の主將に任じ、先づ高麗の軍兵五千人を動員せしめた。

五月――元兵一萬五千人が、高麗までやつて來た。元帝の皇女の一人が高麗王の世子諶によめいつて來た。

六月――高麗王は使者を元に遣つて「戰艦九百艘が完成しましたから、金洲に廻泊させました」と申し上げた。それから間もなく高麗王の王禃は死んで、元帝の婿の諶がその後をついだ。

八月――日本征伐の總司令長官たる「東征都元帥」の忻都が元の都を出發して高麗へやつて來た。同時に洪茶丘が「東征右副都元帥」すなはち日本征伐の副司令官に任ぜられた。

十月――三日のことである。いよ〳〵日本征伐の大軍が、合浦を出發したのだ。合浦は今の馬山浦附近で、この時から約六百卅年ののちに、ロシア艦隊を全滅したあの東鄕艦隊が集合してゐた鎭海灣の一部である。



戰艦九百餘艘で、その編成は左のやうだ。

司令官――都元帥忻都

副司令官――右副都元帥洪茶丘

蒙漢軍――一萬五千人

高麗軍――八千人

高麗梢工水手――六千七百人

總計――二萬九千七百人

早く云へば、戰艦千艘に、蒙古と漢と高麗の、聯合軍三萬人である。

あゝ、大國難は迫つたのだ。空前絕後、右の未曾有の大外敵は、眼前に切迫したのだ。

この時の大君は、この三月末に御即位あそばされたばかりの、わづか八歲の後宇多天皇であらせられる。將軍はこれまた幼弱なる十一歲の惟康親王である。二十六歲の龜山上皇がゐらせられても、二十四歲の執權時宗とその一黨が、宋禪主義によつて大權を握り、上朝廷をないがしろし奉り、下萬民大衆をきびしく抑へつけてゐるのだから、なんとも致し方はないのである。

いかに當時の北條氏が大權を犯し奉つたかといふことは、甚だ恐れ多いことながら、承久合戰以後の、天皇御卽位から御讓位の御歲をかぞへたてまつれば、いかにも成るほどと理解出來るのである。

後堀河天皇は十歲より二十一歲。

四條天皇は二歲より十二歲。

後嵯峨天皇は二十三歲より二十七歲。この二十三歲よりの御卽位は異常であつて「この事關東が計り申しの條にて、末世の至極なりと知ると雖も、悲しむべし〳〵…誹謗に非ずして、異域蠻類の身を以て、この事を計り申すの條、宗廟の冥慮いかゞあらん、恐るべし〳〵」と朝臣平經高によつて痛歎されてゐる。この「異域蠻類の身」とは「あづまえびすの卑しい北條氏」といふやうな意味であらうが、恰ど北條氏の精神內容が宋禪萬能であつたから、今日の言葉で云へば、「外國思想によつて大權を私議し奉つた」といふことになるであらう。

後深草天皇は四歲より十七歲。

龜山天皇は十一歲より二十六歲。

そして、今上後宇多天皇は八歲――。

北條氏にも、蒙古の樣子は多少とも解つたとみえて、蒙古來襲第一のその三月に豫言者たる日蓮を佐渡島の流罪から、あわてゝ鎌倉へよび歸した。そして四月八日、時宗は家司の平ノ左衞門をもつて恭しく尋ねてゐる。

「大蒙古は何時頃日本へ渡つてまゐりませうか」

体温表によつて正確に出來る 妊娠避妊自在法

この別册附錄の物凄い評判 各家庭を何れの意味に於ても明朗な健康なものにする附錄。歐米でKOシステムと呼ばれ最高權威とされてゐる荻野博士說の弱點を完全に補ひ得た簡單に實行出來て學理を理解し乍ら誰にもうなづかれる新學說の普及版です。

賣切れ愈々迫る速刻書店へ

新年と共に面目を一新した本誌は何の記事も面白く讀みごたへがあつて實用的で素晴らしい大評判!! お嬢さま お孃さま 奧さま 皆さまで讀んで下さい

各家庭必備の 婦人公論の 別册附錄共特價六拾錢

お正月近づく（朝鮮ホテルの正門には早くも門松）

番犬を置いて土管に潜む一味
さく夜武橋を襲ひ下からぞろく
八名の惡玉檢擧さる

愈よ第三期の歳末警戒を明日に控へた京城府内各署では、道警察部とタイアップ、署員を總動員して徹宵警戒につとめてゐるが、最近鐘路署司法係では惡玉連が身の危險を防ぐため府内各所の土管を根城としてゐる事を探知、廿六日午前二時を期して府内武橋町武橋下の土管を襲つたところ、土管の前には番犬が居り、刑事が近づくや吠え立てた、それッ襲撃だと逃げ出す惡玉連と格鬪の末住所不定李成玉(三〇)外八名を引捕へた、調べた結果、李が中心となつて前科者ばかりの竊盜、スリ團を組織、第一線には少年十數名を使ひ、京城驛待合室を中心に府内各盛り場を荒し廻つては前記土管にもぐりこみ、番犬を置いて襲撃に備へてゐたことが判つた、同署では更に第二段の搜査を行ひ共犯全部を檢擧する意氣込みである

西大門署で巡査表彰

京城西大門署で廿六日午前十一時から連日の歳末警戒に活動の全署員を集め木村署長は激勵の辭を與へ更に左の巡査に表彰狀並に賞與金計各一箇を授與した
△五年皆勤◇土屋清◇李裕鋼、鄭麟教、朴淳夏△四年同◇吉田部助、賀來悟、鄭煥鎬◇犯罪檢擧成績優秀◇林博人、趙炳漢◇學科優秀◇江端吉五郎

内地送とおみやげは 甘栗太郎へ 本町一 電本九二七

師走の夜に乘じて鍍金簪で質屋荒し
二人組つひに御用

廿五日夜京城府內某質店へ純金と格印してゐる八匁の金簪を八十圓で入質せんとする二人連れの男を鐘路署員が調べると、住所不定崔震台(三二)と崔萬植(三二)で銅に鍍金して純金の格印並に京城府內某一流商店の商號を格印し同商店の證明書を僞造し入質せんとした事が判つた、更に追及した結果すでに右の方法で十數本の鍍金簪をもつて府內各質店から二千餘圓を詐取してゐた事を自白した

學資難で自殺(未遂)

廿六日午前一時頃京城中學洞光盛旅館止宿李洙坤君(二〇)が自宅で服毒苦悶中を同家人が發見、醫專病院で手當中だが生命危篤、原因は畫家を志して上野の美術學校へ學んでゐたが、家庭の都合で今春中途退校、以來學資難に惱んでゐたが最近極度に悲觀した結果、自殺を企てたものと判明友人宛に遺書一通が殘されてゐた

寒波きびしい師走に新京は不景氣
花柳界は火の消えたやう
反動來だが、これで本格的

【新京二十六日電通】滿洲の國都新京にも年の瀬が押迫つて年末の一種慌しい氣分のうちに、一面に凍りついた都大路の馬車が絡繹と續き零下十數度の酷寒をつんざいて自動車が縱横に疾驅する、建國以來こゝに四年、華やかなりし新京景氣も漸く一段落を告げ、浮ついた一般人氣の沈靜と共に、新京は今年は本格的な年末氣分で落ちきより新しき年に移らうとしてゐる今年の年末情景のうち最も注目されるのは花柳界の意外な沈靜だ、料理屋、カフエー、ダンスホール等事變直後のどさくさ氣分のうちに濫立されたものは今漸く

その整理期 に入つた如く、殊にその打擊の著しいのはカフエーで、猫も杓子もと云ふ調子で東京、大阪邊の盛場を見棄てゝ新京へやつて來た女給さんたちのうちには打續く不況で、この年の瀬をどう越さうかと青息吐息の者が多いがとか、商賣戰線では小賣業者の營業惡化が著しい、これは滿人同業者の進出並びに滿洲國官吏滿鐵其他消費組合の設立と二重の打擊を蒙つた爲で、新京の數多い邦人業者のうち相當の成績を擧げてゐるのは大資本を擁し新京第一の百貨店を誇る金泰洋行のみと云ふ心細い狀態だ、このうちにあつて依然羨ましい程の好況を續けてゐるのは貸屋、貸間業と質屋新京の住宅難、家賃高はあまりにも有名な話だが、其後建物の急増で住宅難の方は緩和され、近頃では却つて空家札を見るやうになつたが、家賃は一向に下らず依然一疊當り四、五圓の相場、家主は大抵五、六年で投下資本を回收してしまふといふ有樣、但しこの好況のうちにも儲かるのを見込んでの同業者の簇出と薄利家主漸増の傾向等も手傳ひ一抹秋風の淋しさを思はせるものがある、家賃に比して新京で高いものは質屋利息だ十圓につき一圓七十錢、東京あたりの月二十五錢とは比較にならんが、これでもお客けわんさと押かける、新京景氣の

裏面を物語 るあまり有難くない話、建築方面は不相變の好況振りで全滿からいへば今年になつて建築工事も大分下火となつたが、新京だけは今年中に四千萬圓以上の建築が行けれ、昨年に比し一千萬圓以上の增加である、工事最盛期には新京二十餘萬の人口に對し建築勞働者が四萬人に達したと云はれる、年末近くなつて新京では年始年末の虚禮廢止の運動が熾烈となつた、そのおかげで花柳界方面では忘年會、新年宴會等折角の書入時をふいにし、又大々的に宣傳された歳暮大賣出しの如きも若干街飾りだけで龍頭蛇尾に終る觀あるが、滿洲在住日本人最近の傾向を物語るものとして注目されてゐる

兩內親王さま葉山へ御成り

【東京電話】照宮樣には御冬休みに孝宮樣を御同伴、二十六日午前十時四十分吳竹寮御出門、東京驛御發十一時五十三分逗子驛御着、葉山御用邸に成らせられたが、兩內親王樣には同御用邸で御年越あそばされ、來春七、八日頃迄御滯在の御豫定と承る

サイパン島に輝く我同胞の功績
故東鄕元帥の令甥と同志
記念碑を明春建立

【東京電話】歐洲大戰後我海の生命線となつた南洋サイパン島で、大正五年以來糖業開發の第一線に活躍中、病魔に襲はれて南洋群島の土と化した故東鄕元帥の令弟海軍中將東鄕吉太郎氏長男吉春氏以下八十名の靈を慰めるため、サイパン島東本願寺境内に建立する東鄕元帥の遺蹟碑が廿三日青山三丁目大石石材店の手で出來上り正月五日橫濱出帆の郵船天城丸で送り出され同廿日除幕式が行はれる同碑は花崗岩高さ一丈二尺で、東鄕元帥の知遇を受けてゐたサイパン島糖業開發の功勞者西村市松氏の發起になるものである

鐵道鄕軍が北支へ

在鄕軍人會朝鮮鐵道分會では年末年始の休暇を利用し滿洲國並に北支の視察旅行を行ふ

大本教大阪分院遂に閉鎖を宣言

【大阪電話】大本教大阪分院では二十五日午後八時から月並祭を執り行したが、其の席上で高司幹事より大阪分院の閉鎖を宣言した

列車入替中驛手が大怪我

廿四日午後十時五十五分木浦驛で列車の入替中、驛手大園勝巳氏は客車の反動のため車體に腰部を挾まれ瀕死の重傷を負つた

普專籠球部廿九日出發

內地遠征の普成專門籠球部は洪部長林監督引率して二十九日午後二時京城驛を出發する

內地歸省と來鮮客で關釜間は超滿員
臨時船と臨時急行で大車輪
歲末の釜山埠頭は大混雜

【釜山電話】年末に際して增加する內鮮旅客は二十四日夜より俄然激增し、同夜釜山發內地行き連絡船は九百八十名を滿載した外二百二十名を積み殘したので貨物船新羅丸にて出帆させた、次いで廿五日朝は定期連絡にて九百六十名同臨時船にて三百廿名が釜山を通過北行するなど繁忙となつた、釜山棧橋の雜踏を緩和するため鐵道では臨時列車と特急列車の活躍によつて消化するため努力中である

福引は共同商品券
本二西部繁榮會は大當り

ゴール間近に迫つた歳末!師走の商店街は商戰今や酣となり、爆發した景氣とともに各デパートを始め、大小各商店は晝夜の別なく買物客で賑はつてゐるが、人氣の焦點は本町二丁目、西部繁榮會に集つてゐる、同會では昨年好評を博した各店共通の商品券と福引券として、引換券の抽籤所に行く不便を省き、各自店で抽籤が出來るので大いに重寶がられてゐる、これは引換券所毎にそれに使用する人件費の節約となり、それだけ景品を豐富にする譯で、『お客本位』のモットーを如實に示すものとして評判がよい

卸小賣 ネクタイ專門 京城本町二 三吉支店 電本二七九番

複式、單級教育研究
けふから三日間京師で研究發表會

京城師範學校、朝鮮初等教育研究會主催第十五回初等教育研究大會は、二十六、七、八の三日間、『複式、單級教育の研究』の題下に、同校演習室に開催、第一日の廿六日は全鮮から二百七十餘名の會員が出席した、午前九時半、本府山田視學官始め京畿道視學十河、大澤、岩瀨、孟の四氏他多數參會のもとに開會、渡邊京城師範學校長の挨拶、日笠主事司會者席につき第一讀は全北會員具君が登壇、眞劍なる態度で忠北會員朽網君、眞劍なる態度を以て絶叫、代つて日笠部員『複式及單級教育の原理』について『朝鮮に於ける複式、單級の教育は單式への過渡期的變態的存在にあらず、あまつさへ一面一校の教育施設、何かつ本府が今日力を注ぐ簡易學校の制設は、一に本體教育の實踐をもつてのみ可能である』と、その教育の本質原理を明瞭にし、本研究大會の研究方向を指針するところあり、午前十一時より本府諮問案『朝鮮現下の情勢に鑑み複式及び單級教育の內容を一層充實せしむべき適切なる方案如何』の質問に入る、本府山田視學官の說明を聞んで、全く火を吐く討議、かくて午後の日程に入り咸南鈴木、慶北上野、部員上田と相續ぎて研究發表、いづれも力強き體驗と研究を傾注し、午後二時本府學務課長大野謙一氏『タタキ大工でも棟梁』の演題で熱辯を振ひ第一日を緊張裡に終る、尚第二日第三日は實地授業及び前日につゞけての討議、本社論說部長池田林儀氏の『そば屋と新聞記者』と題する講演、見學等の日程である、この研究會は全く朝鮮現下の教育として最も時宜に適したる催しで、研究の結果如何は半島最前線の文化開發に強力なる影響を與すものとして當局始め各道學務、一般は刮目期待してゐる

年賀郵便增加

京城府內各局の廿五日迄の年賀郵便引受總數は百二十餘萬通に達し前年同日迄に比べると八分強を增加した

オリンピックで眞の國旗國歌紹介
我が選手の士氣鼓舞

【東京電話】大日本體育協會は今回國際オリンピック規定によりベルリン大會本部に日章旗の寸法を通告して日章旗を用意せしめたほか君ケ代の樂譜を送りオリンピック開催國側でこれを任意にオーケストラ化してゐたため屢々不調和を來し、眞の君ケ代表現に不備の點少くないので、今回の大會から近衞秀麿氏がオーケストラ用に編曲した君ケ代の樂譜を送ることとなり、二十四日出發したスキー選手一行がこの樂譜數部と君ケ代のレコードを持參、眞のわが國歌を紹介すると共に日本選手の士氣を鼓舞することゝなつた

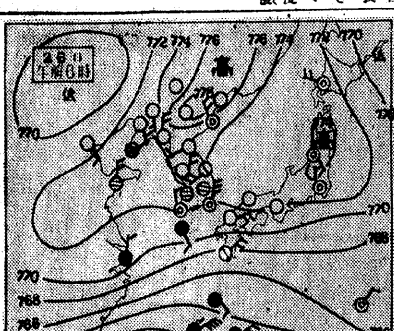
メガネは中村 卸小賣

海雲臺で脫線

【釜山電話】廿四日午後四時五十分海雲臺驛構內で客車一輛がポイントの手落のため脫線した、本線連絡不能となり漸く午後八時復舊

城大醫院の火事
傭人宿舍一棟を燒く

廿六日午前十一時四十五分京城蓮建洞城大醫院構內傭人宿舍片山茂方から發火、消防隊と東大門署員出動し警察部保安課長以下の活動で同宿舍一棟を燒き零時五分鎭火した、損害取調べ中、原因は午前十時傭人全部出動後のため不明であるが火鉢の不始末と見られてゐる



全般天氣豫報(27)

地方	風・氣溫	天氣
南北	北東乃至南東の風 溫度昇る	晴後曇
北 南	右同	一般には曇だが雨の所もある
北 南	右同	右同
南 北	右同	晴後曇
南 江原	北乃至東の風溫度昇る	右同、
南北 咸北	北乃至東の風	右同

京城地方【今晩】晴後曇 溫度昇る【明日】も同じ

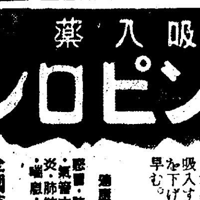
仁川地方【今晩】東寄の風、晴れたり曇つたり【明日】東寄の風、初め晴れたり曇つたり、後曇

京城溫度【二十五日】最高一度 最低零下十一度一【二十六日】正午一度八

廿六日朝の概況

高氣壓は朝鮮北部から滿洲東部を掩ひ、全國殆んどこの勢力下にあります、低氣壓は北支那方面に發生する模樣があり又フイリッピン方面に次第に氣壓が低くなつてゐます、天氣は支那、滿洲朝鮮及本州にかけて晴渡つてゐますが臺灣から南西諸島上海濟州島は雨樺太南部は雪模樣であります、鮮內の氣溫は平年に比し未だ二度乃至六度の低目ですが釜山、城津は三四度の高目を示してゐます

感冒 肺炎 百日咳 特効 吸入藥 カンピロン
效果的 吸入療法 實驗推奬
大阪市民病院小兒科長 谷口醫學博士
英陸軍々醫監
赤十字病院 大野病院長
大阪醫科大學 辰巳醫學博士
適應症 感冒・肺炎・百日咳・氣管支炎・扁桃腺炎・肺結核・肺壞疽・喘息・聲嗄等必適
咳の出る病は藥劑を內服や、注射するよりも、呼吸器に直接吸入が效果的である、カンピロンは肺炎、百日咳等に特效あるメヂチンカンフルの注射藥と殆んど同一の成分により創製せり。本品は之を普通の吸入器で一日數回吸入す、たんを切り、せきを止め、熱を下げ、心臟の働きを强め、全快期を早む。
せきどめ
全國藥店にあり (類似品に御注意)
大阪 道修町 新薬研究所

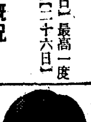


信託事務終了公告
昭和九年參月壹日朝鮮京南鐵道株式會社ガ當行ヲ受託會社トシテ締結セル信託契約ニ基キ發行シタル同社第參回物上擔保附社債總額壹千貳百万圓ニ對スル元利金ハ昭和拾年拾貳月七日迄ニ全額之ヲ支拂ヒ本社債ニ關スル信託事務ヲ終了セリ其ノ總計算書左ノ如シ
總計算書

	總額	支拂額	未拂額
元金	三,〇〇〇,〇〇〇●	三,〇〇〇,〇〇〇●	〇
利金	六七〇,〇六〇●七	六七〇,〇六〇●七	〇

自昭和九年參月貳拾壹日至昭和拾年四月拾六日
右支拂元利金ノ內元金八、〇八七、八〇〇圓利金六、八七四圓六六三錢ハ同社第四回物上擔保附社債ノ拂込金ニ代用ス
右公告候也
昭和十年十二月
株式會社 朝鮮殖産銀行

レビュー界
身體檢査をされた オリエ・津阪



オリエ津阪を始め映畫界レビュー界の人氣者の體重身長身體の隅から隅まで調べ上げた、身體檢査から殿下何尺何寸と、告から、凡そ映畫とレビューの事なら解らない事はない特ダネ記事を滿載した、富士新年號の別册大附錄『映畫とレビュー人氣花形大寫眞帖』は何處へ行つても引張り凧で偉い評判である。

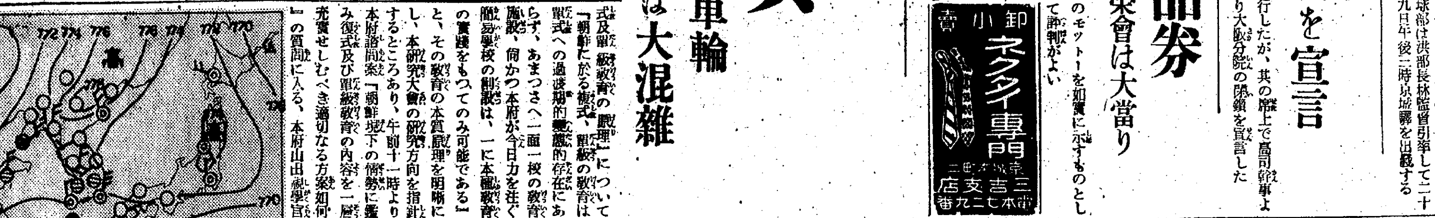
御贈答用に 御正月用に 酒界の最高峰
扶桑第一酒 萬代 バンダイ
朝鮮發賣元 大池商店京城出張所 電話本局〇六三二
釀造元 福岡縣宇美町 小林作五郎本店
本社 釜山 大池商店 酒類部

鐵道受驗
傭人採用試驗期日切迫す!
東京市牛込區原町 東亞高等鐵道學校出版部

京城府明治町二丁目(オ町明治屋橫より入)
入院隨意
內科 小兒科 中島病院
院主 中島貞信
電話本局三一七八番

1936
リーガル正月新譜 一枚八十錢
製造發賣元 株式會社 日本蓄音器商會
★流行歌 懷しき夜曲 / 夢思出 分山田和香・淺川春郎・靑柳靜夫
★流行歌 夢の花東 / 多感の靑春 東光子・淺川春郎
★流行歌 ノーエ節 / スッチョン節 分山田和香・松原幸夫
★ジャズソング アラビアの歌 / セントルイス・ブルース テッド・木村
★ジャズ民謠 新磯節・鷗の五本松 / 伊那節・磯山節 分山田和香・松原幸夫
★ダンスミュージック ザッツ・オーケー / 月光價千金 リーガル・ジャズ・バンド
★ダンスミュージック オー・ドンナ・クララ / ユカレリ・ムーン リーガル・ハワイアン・エンタテイナース
★漫談(カーボン入り) お江戸は靑空 / 鼠のお家 / 狸のお醫者さん 福田信子・今井和子
REGAL
コロムビア大衆盤

世界一 コロムビア蓄音器 レコード長期月賦販賣!



Columbia
55號 ¥25.00
203號 20號 ¥35.00
212號 213號 ¥55.00
220號 221號 ¥75.00
451號 ¥45.00
460號 ¥60.00
197號 ¥80.00
350號 ¥550.00
ラヂオ兼用電氣蓄音器
(月賦規定申込次第呈上)
在庫豐富
京城驛前 親切なチクオンキ店 明時堂
電話本局 四三〇四番 時計部 / 四三〇五番 寫眞部 / 二四四四番 蓄音器部

お正月映畫紹介【7】江戸噺鼠小僧

マキノ・トーキー　監督・マキノ正博　主演・澤村國太郎

原作月形龍之助、脚色山本正夫監督マキノ正博によるマキノ・トーキー第一回作品、錄音は映音ラボラトリー◇出演は澤村國太郎、光岡龍三郎小坂信夫、坂内永二郎、原駒子等【第一週京城松竹座封切】

忘年名畫祭

廿七日から二の替り

◇果然熱狂的拍手で迎へられた第二回忘年名畫祭の廿七、廿八兩日の第二プロは左の如くパ社とメトロの組合せになるスター・ヴァリュー滿點の魅力篇である

◇「ダンシング・レディ」――生れながらにダンス狂だつた若い女性が怪しげな寄席藝人となつて半裸で踊つて檢擧投獄されるそれからこの映畫は展開するのだがメトロの明朗絢爛な一篇として世評に高い傑作、ジョン・クロフォード・クラーク・ゲーブル・フランショオ・トーン出演(寫眞はゲーブルとクロフォード)

◇「明日なき抱擁」――人間は何故自分を恐れるのか、死神はそれを知りたいと思ひ、或る日人間の姿を借りて現れた、そして戀愛!死よりも强きその戀が人生の魅力であることを知つたのだフレドリック・マアチ、イヴリン・ヴェネブル共演のパラマウントの名篇、監督はミッチェル・ライゼン

サイレン

◇第二回忘年名畫祭の中央館の第一夜は札止めの盛會

◇客筋も京城として最高級で洋畫全盛時代を偲ばせるものがある

◇「或る夜の出來事」の脚色の妙「永遠の緣」のジェッシー・マシューズの魅惑

◇引續き第二陣はメトロとパラマウントがガッチリと特色で組んだプロ

◇結婚したクロフォードとトーンの顔合せも、滿更でなし

邦畫ニュース

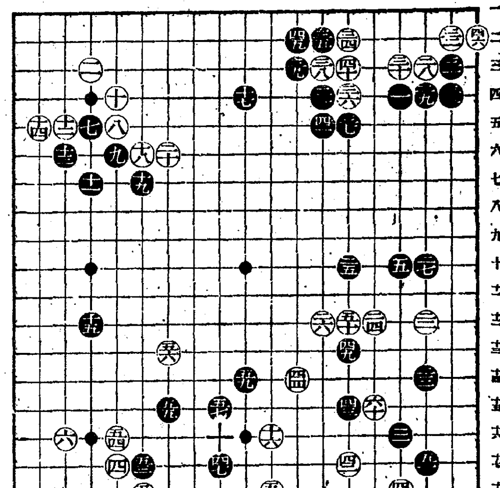
新興東京撮影所では三六年新春の御芽出度ら映畫として「飛躍の新興」の外に全發聲「初春行進曲」を製作することになつた、同篇には小宮一晃、田中箕子を司會者として一貫したプロットの下に新興東京の男女優スター全部が總出で賑やかに活躍する新春を壽がうといふものである

◇松竹大船撮影所に於ては新しき美男美女を矢繼ぎ早やに賣り出す計畫だが、その第一番目の幸運のやり玉に上つたのは松竹少女歌劇から銀幕に轉向の望みかなつた東山光子(一九)で生れは京都で身長五尺一寸、Aダンシングチームの優等生で初舞臺を昭和六年に踏んで以來はねて踊つて唄つてゐた均勢美娘

◇PCLではステーヂの擴張、監督陣の强化等新春を控へて頓に活氣を呈してゐるが、明春には先づ正月一週に「エノケン十八番どんぐり頓兵衛」、二週「あきれた連中」、三週「都會の怪異七時〇三分」、一月一週「女軍突擊隊」等引續いて日劇に作品を封切り、日劇を根城として毎興行ごとに自社作品封切のプランを樹立、年十八本の製作を一擧に年最低三十本製作能率を增加する方針である

日本棋院 昇段大手合戰譜 (3)

四段 鈴木秀子　先二先番 初段 坂田榮男



對局者の言葉

(黑)四七と此邊で打込んで行かなくては、時機を失ひます

(黑)四九のノゾキは單に五一にコスンで居るべきでせう、後の白六十のツケコシを貰はうつかりした意味もあるのです

(白)五二を省いて黑から「ち十七」に來られては適ひません

(黑)五三のツケにも疑問があるのです「か十六」の肩に迫るものかも知れません

次いで白五三の方の押しならば「を十六」の形に就くし、白若し五四の押しならば「か十五」とノビて行くのですが――

(白)五八を怠つて黑からこゝに下られては直ぐに眼形です

戰の跡

(黑)五九のコスミは「ち十五」のツケコシの狙ひなのですが―實は白六十のツケコシは讀んでゐなかつたのです

此の白の手には閉口しました、こゝで先きに四九とノゾイた手が疑問となつて來るのです

		(分)			
●四七	る十七	1	○四八	に十八	32
●四九	へ十三	16	○五十	へ十二	
●五一	は十七	3	○五二	り十八	4
●五三	か十七	31	○五四	よ十六	14
●五五	わ十五	1	○五六	わ十三	54
●五七	る十五	15	○五八	か十八	57
●五九	ぬ十四	13	○六十	ほ十五	16

(一分以內は切捨)

所要時間累計(白 四・三一 黑 三・四七)

(白遲刻十八分加算)

(制限時間各八時間)

●黑四七と打込んで決然たる態度を採つたのは當然、この手で四八にトンで右下隅の守りを固くするのは、白「か十三」邊に大きく構ふ機會を失ふのである、加之この黑四七は「ち十七」の筋を狙つて居るので、白も一旦は四八と走つて見ても黑五一の備への後に、五二のトビによつてその黑の强襲を豫防せねばならない●黑四九のノゾキは形のやうではあるが、白六十のツケコシが來た時に、假りに黑「ほ十六」白「へ十六」黑「ほ十四」白「と十五」黑「へ十四」となつたものとすると、明らかに白五十のツギとの交換が疑問になつて來るのだ●黑五三のツケは所謂捌きの手法、即ち左下隅が白の小ゲイマシマリだから遜らせる意味も加はつて居る事を考へねばならぬ

第十二回 冬期體育講習會 會員募集

一月四日から七日迄 本社主催・來青閣で

牛島武夫先生招聘

わが學校舞踊界の第一人者である牛島武夫氏を招聘して本社が主催する恒例の冬期體育講習會は來る一月四日から七日まで來青閣で開催する、本會は例年非常な好評を以て多數の會員を集めてゐるが、今年は第十二回目の講習會で年と共に益々その理論と內容を整へてゐる、要項次の通り

內容 一、敎育舞踊と體育ダンスの理論と實際 一、基本練習 一、唱歌遊戲、體育ダンス敎材の實際指導

▲注意 敎材はステージ舞踊と校庭における體育ダンスを半す

會期 昭和十一年一月四日より七日迄(四日間每日午前九時三十分より午後四時三十分まで)

場所 京城日報社裡上來青閣

定員 一百名

會費 金三圓也(會費拂込は書留郵便又は振替口座京城三〇〇番を御利用下さい)

申込 申込書に會費參圓を添へて十二月三十日までに左記に申込れたし(定員に達すれば期限內と雖もお斷りします)京城府太平通一丁目京城日報社內冬期體育講習會係

備考 會員は輕快な體操用服裝を用意のこと、全講習修了者には修了證書を呈します

講習科目

敎育舞踊・體育ダンス敎材 1、アマリス 2、太平洋行進曲 3、美しきダニューブ 4、君ケ代行進曲 5、錫の兵隊さんの觀兵式 6、帝國萬歲 7、僕等の海軍 8、夢のワルツ 9、南國のばら 10、花かげ 11、雲雀の子供 12、紅日傘 13、雛祭 14、日の丸萬歲 15、ヒーサーローズ

唱歌遊戲・敎育舞踊敎材 ▲低學年用 1、アイウエオの唄 2、おしくらまんじう 3、お馬にのつて 4、鞠と桶 5、コロ/\柳 6、子供の進軍 7、桃太郎おどり 8、ネギ坊主 ▲中學年用 1、チヨン/\三丁目 2、蝶々の使ひ 3、おちぐり 4、印度の王樣 5、子供日本 6、雀の使ひ 7、チューリップの兵隊 ▲高學年用 1、毋をたゝへよ 2、砂山 3、お伽ろ月夜 4、サンタルチア 5、埴生の宿 6、ほゝじろ 其他 朝鮮總督府學務局推薦、京城日報社特撰 輝け朝鮮・伸びゆく朝鮮

手輕に出來る 西洋菓子の作り方(上)

坊ちゃん孃ちゃんお喜び!

クリスマスにはちよと間に合ひかねますが、こんな西洋菓子をこしらへてお子供衆に與へたらどんなに喜ぶでせう、お金さへ出せばどんな立派な飾菓子でも買へますが、媛きもの丶心を動かすやうな優しさはお金では買へません、で次は最も手輕に出來る西洋菓子の拵へ方を御紹介することに致しました

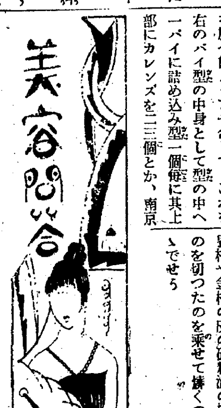
……パイの拵へ方……

(一個分の材料)メリケン粉十匁、バター十匁水、卵十五匁、砂糖十一匁メリケン粉十一匁カレンズ、南京豆等種々の材料一個每に二、三個づゝ

先づパイ皮の造り方から申ますと、メリケン粉とバターとをよく練り合し――此際もし必要ならば少量の水を加へてもよろしい――少し堅い目に練り合してパイ型の周圍や底部に詰める、型の底部にはやゝ堅目に詰めるのがよろしいからしてパイ皮の準備が出來上ればこの中へ中身を入れるのです、中身は右の分量にて卵に砂糖をよくまぜ合して雪に立て後メリケン粉を加へ向よくまぜ合して、これを右のパイ型の中身として型の中へ一パイに詰め込み型一個每に其上部にカレンズを二三個とか、南京豆を二個とか云ふ樣に乘せて天火にかけて燒くのです

この樣にして燒きますとパイ皮は型く中身は柔かに出來上ります、カレンズを用ひたらカレンズパイ、其他用ひるものにて名が違ふわけです、小さく切つたのもいゝでせうし、蜜柑や金柑の皮の砂糖漬の樣なものを切つたのを乘せて燒くのもいゝでせう

美容問答



そばかすがとりたい

問 二十九才の人妻ですが顏にソバカスが多く困つてゐます、よき療法をお敎へ下さい(道子)

答 田中なを女史

元來ソバカスの療法には腐蝕法、漂白法等種々ありますがソバカスは體質的に皮膚の深部に集まつた色素でありますから其除去は仲々困難とされて居りますが其豫防、治療によりまして次第に薄れてゆきます、一般の豫防法と致しましては

直接日光に當らぬこと
血液の循環をよくすること
胃腸をよくし通じをよくすること
刺戟性のものを澤山攝らぬことなどです其原因は血液の不循や其他內臟の故障よりも來ますが遺傳性のものが一番多うございます

治療法としてはいろ/\適劑もありますけれども先づ第一にマッサージを施して血液の循環をよくし朝夕の洗顏の際に酢に雜薬フレックルヌカの類を使用し或はホワイトハニーパッキングするも除去される一方法でございます、何れも氣長に根氣よく續ける事です、美容部へ來られてから肌が美しくなれたとのお話も其度每にラヂオレーヤーをかけマッサージをして手入れする結果ですあなたのソバカスも手入れによりましては薄れ、目立たなくなります

紙上病院

動脈硬化の餘病? 周圍を壓する恐怖

問 今年五十二歲、昨年十一月動脈硬化に罹り入院治療せしが身體の自由はきけど身勞極度に衰弱してをります、それで近頃は周圍が非常に怖いのです、それで無意識に大聲を出しながら手を動かしますのが二、三分續いて止む事もあります、此の怖いのをなくすことは出來ないでせうか、又神經の衰弱したのに榮養劑は何がよいでせうか

解答 醫學博士 本田建義

その怖い氣分を除すには矢張り腦病なる動脈硬化症を治療することが最も必要であります、次の御尋ねの神經衰弱の榮養劑としては燐及カルシウム劑、亞比酸劑、「キニーネ」及鐵劑等が主として使用されてゐます、其の他ヌクレイン酸曹達の二%溶液として其の一・〇瓦を每日又は隔日に一回皮下注射し二〇――三〇回に至りて停止するのであります、併し之等は勿論醫師に就き治療すべきものと思はれますので茲に詳細の記載を略します

結核と脫毛

問 肺結核恢復期の靑年、最近頭髮及びマユ毛が脫けて困つて居ります病氣のせゐでせうか

(答) 本田博士

それは矢張り病氣のせゐで殊に榮養不良の爲めだと思はれます、尤も肺結核の恢復期は最も衞生に注意し殊に胃腸を害せぬ範圍で出來るだけ榮養を高める爲め滋養食を攝る必要があります、尙ほ脂肪食として卵黃及び「バター」がよいので每日卵黃三―六個「バター」五〇、〇―一〇〇、〇瓦を攝取する肥胖療法も良果があります

ラヂオ (今)(晩)(の)

六時 お話(名)松永秀逸 ▲六時二五分 心田開發講話 博文寺上野舜頴 ▲七時三〇分 講演(東)町田梓樓 ▲八時 オンドル音樂 金玉葉外 ▲八時二〇分 歌劇(東)藤原義江外 ▲九時 連續ラヂオ小說 喜多村緑郎

科學・小・話

海苔は鮮魚と同じく新しい程よろしい、買つたり貰つたりした時は直ちに食べる事であまり大事に保存し過ぎると却つて海苔の生命を殺すことになります、ビタミンABを多量に含有してますから大根卸に海苔をもみまぜて食用すれば願る榮養價値があるといふものこれは海苔の中のビタミンと大根の中のビタミンとが完全に化合するから效果があるのです

讀者欄

▲三十三歲の內地人で商人を搜らくやつて來た者ですが御使ひ下さい(本町河水)

ポリドール正月新譜

新發賣一円盤 果然 太好評・太人氣!

この他俚謠・街頭音曲・太神樂・新內 浪花節・童謠・名作物語等種々ムみます

タッタ一円でこんな素晴らしいポリドールの優秀盤が買へる!

日本陸軍々歌集(二枚) 日本海軍々歌集(二枚) 戸山學校軍樂隊及合唱隊

童謠: たのしいお正月・梅に鶯 河村順子・永岡・河村・吉田 / 强い日本の兵隊さん・ちよんちよん雀 吉田玲子・望月誠 / 夕燒小燒・靴が鳴る 永岡志津子 / 繪日傘・花かげ 吉田玲子 / つくしの坊や・青の行列

兒童劇: 太郎と花子の初夢 / お正月 / あしたは遠足 長谷山雅樂音樂會

映畫物語: 明治一代女 / 白井權八 / 血煙り高田の馬場 / 白線(二枚) / 關の彌太つぺ(二枚) 鈴木光太郎 / 中村燮波

端唄: 深川くづし / 木遣くづし / 靑柳・淡海節 / 米山甚句・博多節 / 館山・鐘さび / 梅にも春・綠かな

詩吟: 櫻花詞(櫻狩) / 兵兒謠 木村岳風

浪花節: 春日井梅鶯 大石東下り(二枚) 京山幸枝 赤垣の子守唄(二枚) 會津の小鐵(二枚) 安兵衛婿入り(二枚) 天光軒滿月 赤垣源藏の別れ(二枚) 召集令(二枚) 相模太郎 常陸丸(二枚) 新版やくざ唄(二枚) 梅中軒鶯童 廣澤虎造 紀文乘切り(二枚) 石松の最期(二枚) 木村重友 森の石松 代參・船中(二枚) 河内山 上州屋・雲州邸(二枚) 玉川勝太郎 故港家小柳丸 野崎小唄(二枚) 深川裸祭(二枚) 酒井雲 浪花亭綾太郎 唐人お吉(二枚) 亞坂靈驗記(二枚) 坂崎出羽守(二枚) 宗五郎子別れ(二枚) 晁蓋の彼方へ(二枚) 天中軒松月 吉田奈良丸 山鹿護送(二枚) 大竹の朝風呂(二枚) 壽々木米若 天中軒雲月 天野屋(二枚) 玉菊燈籠(二枚) 吉田御殿(二枚) 宮川左近 乃木將軍と 涙の裁判(二枚) 辻占賣り(二枚)

万才: 滑稽掛合音曲 磐子・弟蝶 / 百萬圓貰つたら 十郎・雁玉 / 大阪見物 五郎・雪江

オ: 漫談 エチオピア綺談 大辻司郎 / 掛合 二人亭主 飯田蝶子・坂本武

落語: 金原亭馬生 夕立勘五郎 / 春風亭柳好 やぶ入り / 故桂春團治 野崎詣り(二枚) / 春風亭柳枝 武者修業

P―535

信用第一 おみやげ第一 京城驛前 池田の甘栗

皮膚泌尿花柳病 醫學博士 渡邊晋 京城黃金町入口 日本生命裏 診察 十二時半マデ及ビ夕刻

足手義 京城長谷川町 高野義肢製作所

入院 室 普通病室 傳染病室 菅病院 京城府元町二丁目 二六番 電話龍山 九六四番

正式 國旗 附屬品一切 製造卸商 大久保眞敏國旗部 京城黃金町三 電本(2)二二四一番

御歲暮の贈物 ◎小判皿大中小 ◎テーセット ◎コーヒー茶碗 ◎紅茶 十一屋 京城本町一丁目 電話本局一六〇二

眺めは三階の座敷より 八景は五階の展望台から 暖かい煖房と豐富なお湯 內湯 海雲台溫泉ホテル 電話六番 客室四十三室、一泊二食室料共 自貳圓五拾錢、至八圓也

エタニットパイプ 上水道用 瓦斯管用 電纜管用 給湯管用 各種工業用 耐圧管。不朽不变性。 朝鮮總販賣店 三和商會京城支店 京城府永樂町二ノ七六 (電話本局四・八〇一)

室料改正廣告 當ホテルは交通の便と共に御客樣本意室料制度の營業方針に改正しました何卒御投宿の程御願申上げます 御室料 一圓五十錢より四圓迄(和洋室)各室御一人增每に五割增(自午前六時至午後五時は各室料の半額) 御食事は食堂にて 朝食五拾錢晝夕食壹圓均一 女中サービス料御計算高の一割 奉天驛前(地方事務所隣)電話長四七二八番 昭和ホテル

大英國皇室御用品 有名なるデワー ホワイト レーベル ウヰスキー 總代理店 株式會社カルノ商會 大連・橫濱・東京・神戶 有名なる洋酒食料品店及デパートにあり

御贈答用には是非これを 銘酒 ハクツル 京城 嘉納合名會社 仁川

肌百年の美顏 牛乳石鹸 お髭剃に洗髮洗に 皮膚を美化し毛根を養ひ 使用後の爽快さ! 進物用美麗箱入特賣中 No. 344 共進舍石鹸株式會社

増税案の重點 間接税引上か

一億圓程度が最も現實に近い 増税斷行の情勢濃化

【東京電話】昭和十二年を期して増税を斷行せんとの情勢がかなり濃厚になつてきたが、果して増税を實施せばその程度は如何なるものか、その範圍如何が問題となつて來た、大藏省事務當局は前藤井藏相當時より着々準備を進めつゝあつたのは事實であつて、具體案としてではなく、單に參考案としては一億圓増税及び二億圓増税を基準とした試案は既にあると傳へられてゐる、勿論此案は參考程度のものであつて、現實なる案でない事は勿論いふ迄もないが、之が高橋藏相のイデオロギーと內閣調査局あたりの意向を反映し、その増税の程度に於ても幾多の變更が加へられるとしても、少くともこの大藏事務當局の當ての試案を基礎とし、増税案が練られるのはいふ迄もない、之により高橋藏相のイデオロギー『財界に衝動を與へざる範圍內に於ての増税方針』より見れば一億圓程度の増税案が最も現實に近いのではないかと見られてゐる、しかもこの増税方針は直接税よりは寧ろ間接税引上に重點を置かれ、又一方鐵道及び專賣局等の特別會計の收入引上の方針をとるのではないかと見られてゐる

問題となる諸税目は何か 煙草郵便鐵道料金等

議會の開會と共に増税斷行の情勢は徐々に濃化しつゝあるが、増税斷行と共に引上の目標となる間接諸税は次の諸項目とみられてゐる

▲臨時利得税 第一に問題となるのは前議會で通過せる臨時利得税であるが、之は現在約二千萬圓あり、之を平常化する事であるが、この臨時利得税は査定如何に依ては更に一、二千萬圓程度増收を見積られるが、勿論之をこのまゝ平常化することは幾多の反對もある事とて、恐らく第一種所得税の引上、資本利子税の引上、相税の引上等何等かの財政技術により、資本家税引上の外觀を強く表面化し、然も實質的には對資本家税引上程度は比較的輕微なものに止めること

▲煙草値上 郵便料金之引上くにより特別會計收入を増加せしめ間接的に大衆の負擔を増加せしめる事

▲砂糖消費税 之は財源としては八千萬圓に及び地租に匹敵するものであり、現在砂糖會社の好轉と共に大藏當局より最もねらはれてゐるものである

▲織物消費税 之が引上も考へられてゐるが

▲酒税 七、八、九年の三ケ年の財界好轉にも不拘、需要先が主として農村たる關係上その酒税は、その割に増加せず、もし酒税の大幅引上が行はれる時は農村の反對と密釀酒製造を旺盛ならしむる關係で、多少の引上は行はれるかも知れないが大幅引上は行はれまい

▲地租 現在の農村不況と六十億圓の負債及び農村疲弊よりみて大幅な引上げは行はれず、大體以上の如き増税方針がとられるもらと見られる

何れにしろ間接的方法による大衆税の引上げが増税案の基本方針となる事に間違ひはない

煙草製造豫定數量

專賣局の明年一月分煙草製造豫定數量は口付一億八千八百七十萬本兩切四十三億一千八百九十一五萬本細刻二千二十五兩、荒刻百五十九萬七千六百四十五兩である

繭生産費調査 最初の集計成る 內地に比し遙かに有利

朝鮮の繭生産費については從來正確な調査がなく生産價値の實態及養蠶經營の純益にてこの計數が不明であつたが、朝鮮蠶絲會總督府農林局の手によつて昭和八年度の産繭について調査を遂げ計數を纏めた、これによると一枚の掃立により春繭十五圓夏秋繭六圓の實收を得たことになり、內地のそれに比して遙に有利な數字を計上してゐる、即ち養蠶家の規模を特大、（掃立十枚以上）大（五枚以上）中（二枚以上）小（二枚以下）に分けて平均生産費生繭一貫當の生産費を見ると（勞賃を含ます）春繭一圓九十三錢夏秋繭一圓九十二錢で同年中の販賣價格春四圓九十一錢夏秋六圓四十四錢に對して春引春二圓九十八錢、夏秋一圓五十二錢は勞働で前記の收入が計出されるわけである、なほ內地では販賣價格が生産費を割つてゐる現状であるが（糸價崩貴以前）生産費中に勞賃を計上してあるから正確な比較は出來ぬわけである

京城手形交換 別記錄突破か 二十三日迄で七千八百萬圓

京城手形交換所の一日以降二十三日までの交換高は七千八百萬圓に達してゐるが、今後年末までに三千萬圓以上の交換高が豫想され、十二月中の交換高は結局一億乃至一億一千萬圓に達するものと見られてゐる、從來の月間高は前年十二月の九千七百萬圓であるが、本月に於ては優に一億圓突破の新記錄を作るものとされてゐる、なほ大晦は例年通り交換開始時間は一時間繰下げ午後一時より開始することになつた

內地向無煙炭 約五萬噸增か 年初總會で決定

無煙炭組合總會は來年一月下旬乃至二月上旬開催の豫定であるが、來年度の內地向出荷は五十五萬トン乃至六十萬トンの間に決定されると見られてゐる 即ち昭和九、十兩年度とも出荷數量は五十五萬トンで、その實績は九年度四十七萬九千トンとなり十年度は五十萬トン突破を豫想され且內地の工業景氣も好況を持續されるので來年度の出荷は五十五萬トンは確實視されてゐる 然し例年各會社出荷比率大要求多く、前年度は組頭八十萬トンを要求し結局五十五萬トンに削減されたが、無煙炭組合では各社の增加要求は出來るだけ制限し炭價の强調を計ることになつた

移入炭の代りに煉炭代用を宣傳 朝鮮煉炭が販賣網擴張

朝鮮煉炭では平壤、京城に於ける直營販賣組合結成に次いで先づ主力を西北鮮に集中し新義州、沙里院、開城、元山に直營販賣所並に販賣組合を新設し引續き清津、咸興等に新設の計畫を進めてゐるが會社では現在鮮內の石炭需要中二百數十萬屯に達する內地炭及撫順炭を煉炭をもつて代用せしむる方針の下に着々販賣網を擴大する計畫で、鐵道局、其の他大工場に對しても供炭契約中で、右の計畫は注目される、なほ當初期待された煉炭の內地移出は當分消極的豫定である

朝鮮石油販賣機構

朝鮮石油の販賣權は日本石油の販賣組織を繼承する以外にその他の內地石油販賣店ともなるべく脅威を與へぬやう考慮中である、正月早々には確定の害

來春の課題 統制法を繞る內鮮工業の相剋 其他諸工業の巻（完）

綿糸紡績工業 綿業日本の王座に位してゐる大日本紡績聯合會では朝鮮工場の統制問題に絡んで紡聯自體の根幹を搖がすやうな事態を惹起してゐる、紡聯の『增錘と操短』の悩みは既に久しい事であるが、我國金再禁止後業界の急膨脹の後を受けて加盟會社の全國六十二社では强力な**統制** 規定を實施し、新錘の現延率加重と現在二割六分の操短の餘儀なき實状に在る、此の間、朝鮮紡績業は一、統制規定の及ばぬことゝ二、新興工業地としての總ゆる有利條件を備へてゐることゝで目覺しい伸展を遂げ、在來の朝鮮紡績株式會社の外、東洋紡、鐘紡、大日本紡等內地會社工場進出が相ついで行はれ、さらにこれらの增設、新設計畫によれば、實に

朝鮮 紡績業はこゝ數年の後には驚くべきスケールに擴大されて內地の牙城に肉迫しやうといふのである現在操業中のもの及計畫中のものは（單位千錘）

▲朝鮮紡織 釜山工場三三、六
▲東洋紡 仁川工場（三二）計畫中の平壤工場（三二）○登浦工場（三二）
▲鐘紡 光州工場（五〇）建設中の京城永登浦工場（五〇）計畫中の平壤工場（五〇）
▲大日本紡（計畫中で永登浦若くは平壤）
▲京城紡織（建設中の永登浦工場二一、六即ち操業中のもの計六萬五千六百錘、建設中のもの計十五萬六千六百錘計畫中のもの五萬 除で總計二十萬錘以上の設備となる、しかも各社の製品供給目標は僅々二千斤程度の鮮內需用にあるのではなくて海外市場の輸出向にある次のやうな

津田 鐘紡社長の言葉は、東洋紡にしろ日本紡にしろ同じ肚なのぞ、また我國紡績業が歩みつゝある歷史的段階である、即ち津田社長の言葉は老大國英國の綿業が新興日本の綿業に追はれたやうに、やがて老成した內地紡績業は新興のインド、支那紡績に追はれねばならぬ、この對策として內地綿業の高度化を計り、製品市場をアメリカ其他の文化國に開拓する他はない、從つて下級綿布の生産は朝鮮に移讓し、未開國市場を維持すべきであるといふにある、紡聯では次期（四月以降六月まで）の操短、新錘制限につき重要對策委員會で協議を行つてゐるが、こゝに

外地 工場も統制に服すべきであるとする議論が强硬に主張されて來た、これに反對する津田鐘紡社長と宮島日清紡社長との間に鋭い對立を見せてゐる、朝鮮滿洲に逸早く手を染めてゐる鐘紡であり、殊に前記のやうな國策的見界から頑張り通す津田氏である、しかるに一方

日清 紡は過般、來春一月―三月の操短決議（据置）にあたつて一つの條件を附して賛成した、即ちこの條件とは宮島社長（日清紡）と庄司（紡聯委員長）との間で次期（四月―六月）以降の新錘制限、操短に外地工場を參加させるといふ默契が手交されてゐる、故に日清、鐘紡代表とする紡聯內部の對立は既に最後のドタン場に在るわけで、朝鮮問題の歸趨が紡聯崩壞の鍵を握つてゐる

結論 若芽を摘むな 産業統制諸法規のうち、朝鮮工業組合法は來春匆々發布の豫定であり、問題の核心をなす重要産業統制法は來年七月の改訂期を控えて今六十八議會の俎上に上らうとしてゐる、すでに臨時産業合理局の關係會議の

改正 等によればその主眼點は從來のカルテル助長方針から一轉して獨占の弊害に伴ふ消費者擁護に、權限地産業の統制法適用等が新しく取入れられての運用第一主義で進む模様であるが、これに對して朝鮮總督府當局が如何なる措置を執るかが問題である、要する近年に至つて漸く新興工業地として種々の有利條件を備へて、伸びやうとする姿勢にある朝鮮である、此の際徒らに內地の統制に

制約 を受けることは萌出た若芽をつむに等しい、しかし一方國策統制に反する譯にも行かないから此の邊極めてデリケートな事情を絡んで、本府當局は方針は決めてゐても複雜な表情を作つてゐる、だから重統法一本で總ゆる工業の內鮮一元統制を律することは現在の實情からして不可能であるから、朝鮮としては重統法の適用とは

別個 に內鮮一元論を處理すべきである、此の間の工作がどんな形で展開するか、明年への課題である（終）

初相場豫想懸賞募集

初立會（一月四日）
朝新株 短期前場寄附値段
朝取期米 仁川前場三月限寄附

右豫想を左記要項に依り募集します

賞品
一等 勸業債券二十圓 一名
二等 勸業債券十圓券 四名
三等 本社特製 銀メダル 十名

各題を通じ十六名を限り進呈します適中者多數の場合には抽籤を以て定め適中者なき時は最も近値のものより順位等級を定める事とします

締切 昭和十一年一月二日中に本社到着分迄
發表 昭和十一年一月八日附夕刊
宛名 住所氏名を明記して『京城日報社經濟部』宛の事
注意（葉書に一人一枚一題限りとす（兩題を葉書一枚に連記は無効

京城日報社

落穗

朝米は凡調のうちに大納會株式も少しも冴へず總見送りの氣味である▲警戒嚴重これが今年中に見られた仕手の態度であつた▲本年の一般景氣にしても人氣が宇頂天にならず勝つて兜の緒を締めると云つた態度▲之が本年下半期の方が上半期より却つて好調を來した原因になつてゐる▲增税斷行の氣運は議會季節に入るに從つて濃厚となつた▲健全財政の立前からはその實現を結局は時機の問題ではある

株式 確り 仕手見送

前場 休日明けの今期は年末無相場觀の流行と小口マバラ買方の投げ物一巡に今期は新東一六七圓五と同事大新九四圓九と九高日産七一圓六と四高朝新三〇圓二と一安に寄附後新東は軟派の利喰に八圓を立に持合つたが日産大新共に確りまゝ持合朝新は三〇圓五から二と採合にて結局新東は一六八〔一と六高日産七一圓九と三高大新九四圓一と八安朝取七二圓丁朝新三〇圓三と一高と確りに前場引

後場 前場確り持合のあと後場は新東一六八圓七と六高大新九四圓六と五高新鐘一五四圓丁日産七一圓九と同事朝取七三圓丁と一高朝新三〇圓五と三高に寄附あと新東はじり安七圓九とあり朝新日産は確りであつた

らなかつた人絹物は賣過ぎの感があるので押目は買氣潜在模樣であるが結局平凡越年であらう

山源株式日報 山本株式現物店 京城府明治町一丁目

朝鮮鉱 旭 紡 東京人 京モ新 帝麻新 人造羊 帝蘊新 北海蘊 石川島 同 新 瀬賀新 鋼管優 同 新 二 新 大島鋼 月島機 櫻田機 日立新 二 火新 人絹新 寳素新 昭和肥 電北新 淺野新 豊商七 日紡新 白木屋 日魯新 日石新 三菱新 北樺鑛 大同電 同 新 アルミ 朝無煙 東拓新 京城電 金鉄鑛 同 新 朝日醸 [illegible]

このまゝ越年か

今期海外財電は休會とあるが米國景氣も一服とあり三品始め重要商品もこのまゝ持合つて越年するものとみられてゐるからこの方から何等の刺戟も期待出來ないであらう今期は小口マバラが投げ出したあとの事とて整理商內の外殆んど見るべきものはないと云つてよい程の閑散場面であつた從つて年末無相場觀の行はれてゐる時であるから仕手も一齊傍觀してゐるのではないかとみられるに至つた然らば今回の新東一七〇圓の關門割れで玉整理がどの程度に行はれたかが問題であつて相當の玉整理が行はれて越年すれば將來に味を殘す事になるであらうから要するにあと一日を餘すのみであるから新規に出る者もないしこのまゝ持合ふの外ないであらう

新鐘の代引

新鐘は出一の頑强な買に緊き物も細つてゐたが一方代引の增加から果して之を引くか否かに頗る注目されてゐた所廿六日に至り一舉に五萬株を受株すると傳へられた之に更より新鐘代引は一萬三四千に減ずるので新鐘の成行は頗る注目されてゐる鐘株買も天井を打つたものは殆んど小口が投げてあつた外要

放射線

▲休日前中野は小口マバラの投げ物を買拾つてそのの買玉は三萬と云はれてゐるが地場が賣向つてゐると云はれてよい▲近來稀有の大取組であつた東京短期新東も四萬からの減じてゐる廿七日縛尾の一戰があるんだと强氣の力む所根據のない話ではないか▲さて强ふ大手の買方が買玉を抱いたまゝ靜觀してゐるところをみると今少し安い所がある方が先に味を殘す事にもなる▲結局は年末の整理商內にうろのかも知れぬあと日はないしこゝで玉を仕込む所でもあるまい軟派主力の自重に注意すべしだ▲歐洲不安が再燃したと云はれるが同ふ樣か冷靜な裡にこちらでは熱狂氣分を出して了つたんだから好材料も出盡しのかたちである▲議會も解散とか非解散とか騒いでゐるがそれは政黨屋丈けの話だ解散なんかないと決めておいてよい

大原現物店 京城明治町 代表電話（2）五一三一
◎本日ノ動キ（正午迄）
日本製鋼 同新 東京電燈 大同電力 同新 日本石油 同新 日本鑛業 同新 日魯漁業 同新 日立製作 同新 [illegible]

實物前場

▲大同電力五〇圓四▲同新一二圓一▲東滿パルプ八圓六▲大同産業二圓一▲朝鮮製鍊一〇圓六▲鹽水港新一四圓丁▲北鮮製紙一五圓九▲日産新二〇圓三（出來高一八〇）

後 大同電力五〇圓四▲同新一二圓一▲日産新二〇圓四▲朝鮮製鍊一〇圓七▲日滿アルミ二二圓四（出來高一六〇）

東京國債市況

▲甲五分利一〇五、一五▲一回四分利不申▲二回四分利不申▲佛貨四分利一八六、八五

期米 整理商內 高納會

前場 今期は大納會とて別に整理商內は一つもなく只各店共買つた商內が主であつた從つて相場は中物出來ず先限が二十九圓十九錢と寄付いた切り連節共殆んど同値で推移した而して引際は荒井社長を始め秋山常務、田中監査役平岡支配人高場に現れ荒井社長より大納會に對する挨拶を述べた後十節の立會を行ひ中物九圓先限二十九圓十九錢と高納會を告げ一月は目出度初會した

來春反動安か

明年一月の初會に生み落を擧げる三月限の新甫が那邊に發會するかは年末年始に於ける正米の動向に待つ所多きは云ふまでもなくその正米は今二十六日から實施される內地米七十五萬石の買上げに對する價格如何によつて動向が決しられるものと見られてゐる即ち政府の買上價格が時價より高い場合は例年より産地が先高見越しに賣溢つて居る際とし値この邊强硬を維持するの外なきも時價より大差なき時はそれを引當に持米を賣惜んで居る向が多いので大した效果はないと見る向が多いのみか今度生れる三月限が四十錢以上の上鞘で進むと正米は裕に採算が出來る事になるので採算筋の活動と相俟つて賣米先れを誘致し却つて明春に年內中高張つたる動安を出現するものでないかと觀測せる玄人筋も尠なくない狀態である

闇氣配を注目

農林省の內地米七十五萬石の買上げは今二十六日に決定する筈であるが之れに對する內地からの情報に依ると正米は從來と別に變つた事はなく

今秋田株式現物店 京城府明治町二丁目 電話本局(2)5155 5156 5157 5159 5150 544 669
現物專門 廿六日午後二時調 [illegible]

朝取短期（廿六日）

銘柄		寄付	大引	高値	安値
朝取	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝取	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝新	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

朝取算定と日歩 / 朝取短期期末豫想表 / 大株短期 / 大株長期 / 東株長期 / 東京短期 / 東京現株 / 東京短期喰合 / 大株短期喰合 / 朝米 仁川（廿六日） / 大阪期米 / 東京期米 / 各地期米 / 大阪期米喰合 / 商品（廿六日） / △大阪綿糸 / △横濱生絲 / △大阪棉花 / △大阪人絹 / △大阪砂糖 / 外電（廿六日） / 金融（廿六日） / △日銀帳尻 / △東京コール / △鮮銀帳尻：[illegible]

仁川期米本玉

[illegible]

仁川大豆相場（二十六日）

龍山三等一八、〇〇通川同一七、九〇長湍同一七、九〇金汗同一七、八〇南川同一七、八〇汶山[illegible]

小林取引店調査部編
罫線學研究
附 東新株月足 波他圖表 史表 [illegible]
定價金一圓 郵税二錢 六判百頁
發賣 日韓書房 京城本町二丁目 振替京城一一五番

仁川穀物出入（廿五日）

濁着籾九、〇三三石玄米一四、四一一叺大豆一〇、七三〇叺小麥九三三九叺輸移出白米三千キロ一七八八八袋六十キロ四、六二五叺玄米四、四八三叺大豆一四、三八三叺

依然手堅い保合に過ぎないと云ふ事である而して鮮米に付ては小賣商が一般にまだ古米を手持しそれに新米を混入して賣捌いて居る向が多いので案外買氣添はず年內中はまだこの邊に保合ふの外なき狀態と云ふ事であつた

各地正米市況

仁川（同調）丸仁三等二十八圓六十五錢四等二十八圓三十五錢玉鍋三等二十九圓五十錢四等二十九圓二十五錢四等二十八圓八十五錢不合格米二十五圓五十錢一等白米十一圓八十七錢網上物八錢五厘五毛中物八錢四厘五毛下物八錢三厘五毛で何れも同調であつた

大豆 龍山三等十八圓十錢運長汶山三等十八圓金汗南川三等十七圓八十錢鐵原三等十七圓七十錢海州三等十七圓二十錢天安四等十六圓六十錢

釜山（十錢安）[illegible] 大邱（十錢安）[illegible] 群山（五錢高）[illegible] 木浦（同調）[illegible]

朝取證券取引員 古野義行商店 京城黄金町二

凶作尻 米界を觀る（4） 波瀾含みとなつた 仁川穀協で開く

本社米界座談會主催

反動を懸念

伊勢 前途觀は六ケ敷いが現状は吉村さんの云はれる通りであるが私の店は正米と期米に關係を持つてゐるが、正米の割高は凶作が原因をなしてゐる、內地米の二年凶作に鮮米は農家の賣り惜しみで割高を維持、內地からは買ひ進んで來ず農家や奥地商人の思惑多く開港地の生産者や、商人が主だ、現に私の名で庫入れせる米も賣納者の思惑的なもの、みである、朝鮮は豐年强氣であるがこれが何時まで續くか、若し期待外れとなつたら失望期は見當がつかないが明年の植付が濟んで雨季頃ではあるまいか、今より六箇月の金利倉敷を加算すると三十圓の米になるので安くない、その場合の內地米の動きがどうなるか、植付も順調に終ると反動安が出ないとも限らぬ、全鮮的に賣り惜しみが甚だしく商人は持ち米をしたいのだが餘り値段が高いので買ひ得ないのではないかと思ふ、賣らねばならぬ者が持つてゐるのは將來反動作用を起すことが多いものである

野中 今年は凶作で甲、乙、丙何れも强氣である、從つて今度生れる新甫に限らず相當上鞘を買ふと思ふが、假に毎月三十錢宛の上鞘を買ふとすれば三十圓五十錢が出ても鞘のみで相場が高くなり强氣の得るところだと思ふ、鮮米の移出高は九百萬石を豫想してゐるがそれまでには達せぬだらう

平井 米價の居所は八年の豐作を見込んで施行された高米價政策に昨年と本年の二年續きの凶作といふ二重奏に米價强化政策が出來たと思ふ、政府はこれ以上强化を圖る事はあるまいから來年の見透しがつく、三、四月頃迄は米價の動きはないのではあるまいか

伊勢 鞘を買ふて行けば思惑米にも力があるが、鞘を買はねば正米に力がない、さうして先では鞘を賣らねばと金利倉敷が損することになりはせぬかと思ふ、この頃の相場は材料が出るとパット動くが直ぐ持ち合ひとなる相場クセがついてゐる、內地米は買ひ上げを期待してゐるが五十萬石程度であつたらたいして大きな期待は持てぬだらう

産地の事情

木下 産地商人も强弱は餘りなく籾が農家の手から放れぬので困つてゐる農會では共販を獎勵してゐるが共販の籾を買へばよいが仁川の大精米業者が高く入札するので土地の商人は買へないと云つてゐる龍仁の例げたしか四千叺だつたと思ふが――銀坊十二斤八錢四厘でこれを仁川に持つて行くと八錢七厘以上にあたる、仁川の精米所ではこんな高い値を賣つて引合ますかと云つてゐる（一同笑聲）産地の出荷は例の相場から採算すると白米相場が安過ぎる、その日の商內は五錢違ひで出來ないことが多く、相場觀もなく漠然とした夢を抱いて庫入れする者がすくなくない、政府の買ひ上げがあれば高くなると思はれるが、農會の獎勵に共販で高く賣つてゐるといふのでそれに乗る農家がつり上げてゐるといふのが産地商人の嘆だ、十四日四〇キロの籾五百內外の受検しかないので奥地商人では旅行でもしようかと云つて居る始末である

馬場 籾貯藏によつて農家にも維持力が出來たので、値頃で賣らぬのではなく先高見越しである、奥地の農會は營業者のみに入庫させるので仁川の庫に入れるものが少くなくなつたと思ふ金浦では檢査に手加減があるといふのでそれに籾を持つて行き素砂方面には出廻が少くない

時 十二月十五日午後二時より
場所 仁川穀物協會小會議室
ロ出席者
土居喜七、奥田智久、平井一榮、中上嘉壽吉、野中宮馬藏、福島邦一、平岡宇太郎、上山雄次郎、鳥越久則、田中重平、吉村榮左衛門、酒野良平、三戶守三、高橋俊忠、辻川富重、杉野榮八、木下德三、馬場忠次郎、伊勢雄一の諸氏（順序不同）『本社側』武藤仁川支局長、李舟申文局長、中川記者

米界六感

渡邊市場は愈よ今二十六日を以つて目出度大納會を遂げたが相場は相變らず不得要領でロクに餅搗き相場もなく終つてしまつた▲之れと云ふも米其物が農家の板挾みに陷り動きやうがなくなつてものである▲而して問題は年末に於ける政府の買上米とそれに伴ふ正米の動向であるが之れとても今の所では只價格次第で强弱共に餘り期待はかけられないと云ふた形らしい▲從つて年末年始の閑りの中の正米は矢張りこんな所で大した變化はあるまいと見る向もある▲しして見ると强氣の許りか株式界は既に買過ぎ反動で屁古垂れ氣味であるから期米も年內中强張つた反動は明春に持越されたものと解して居る者も尠なくない▲何れにしても大納會に對する市場の空氣から綜合すると久しく割安を叩いて居た定期が正米と採算一杯に接近して來た事や仕手關係とが一般に春高人氣の强い事等から推して愈よ弱氣が有鄂の時代に到達したものと見る玄人筋が多いやうである

義士銘々傳（13）

悟道軒圓玉 演　中一彌 畫

序說 13

ほつと一と息

其時、稲谷平馬が進物の披露に及んだ。上野介は頷いて

『イヤ津和野の御使者外記、始めて會ふ。就いては今晩好物の品を澤山得させて過分々々、お月にかゝつた折り能登守殿にお禮申す。宜しう……』

多胡外記は頭を下げて、

『御直答は恐れ入ります、平馬さままでお答へ仕ります、此度主人大役を命ぜられ、若年ゆゑ如何あらんと心配致し居りましたところ御當家樣御引廻しに依つて今日まで滯りなく御役相勤め、誠に一家中悦び居ります。尚ほ此上共何卒御心添への儀を偏に冀ひ奉ります』

『成程、陪臣は殿中の容子を知らんから心配は道理ぢやが、能登守殿は御靱用の御性來、チヨイと一言お敎へ申ずと其先を聽かずに推量でお勤めなさる、今年のやうな樂な師匠番はない、御用部屋の通りも能く、どうにか上野の敎へが屆くかのやうに、手前まで鼻が高く思はれる、アハヽヽヽヽ』

と繼濟口、外記は此の横着爺と懸つたが、

『それに就いて少々お含みまでに申上げ置き度くございます。主人能登守儀、明日殿中にて貴公樣にお出會ひ申せし節に、確と御挨拶申上げねばならんと色めいて相見えますが、これ亦一家中一統の心配、明日も滞りなく主人御役相濟み退出仕りますやうお含みを願ひ上げ度く存じまする』

言ふと鮑まで老獪なる上野介。

『ハーテナ、手前方には更に左樣な覺えはない、ハテ、どういふ……イヤ外記、これは斯うであらう、[illegible]壯健自慢を爲ても年を取ると叶はん、當節諸家で折々人違ひをする、此程も御殿へ出て表坊主と間違へて大目附へチヨット無禮を申した、それが若盛りの威張り盛り、大目附を盛にかぶり手前を呼び付けて厳しい談判、若年の小奴ではあるが、大目附のお役が重いから、大目附部屋へ平突く張つて謝罪つた時の間の悪さ、大方その邊で混雜紛れに能登守殿を小役人と心得、心にもない粗忽を申したのを年若の短氣から一圓に怨られたかも知れぬ、オー怖いこと／＼……何か椿事があれば予も生きられる命を捨て、能登守殿にも御家に障る、ヨシヨシ予が樣子を見てお顏色のわるい中はお側へ寄らんやうにして、心利いたる表坊主に申附け、御勤めの御用などお敎へ申し、お怒りの解まつた時分お側へ近づき、圖物を擬ぶやうにして取計らふであらう、萬事寬れてゐる上野、外記心配は無用にいたせ』

『ハッ』

と外記は謝意を表したが、心の中にて

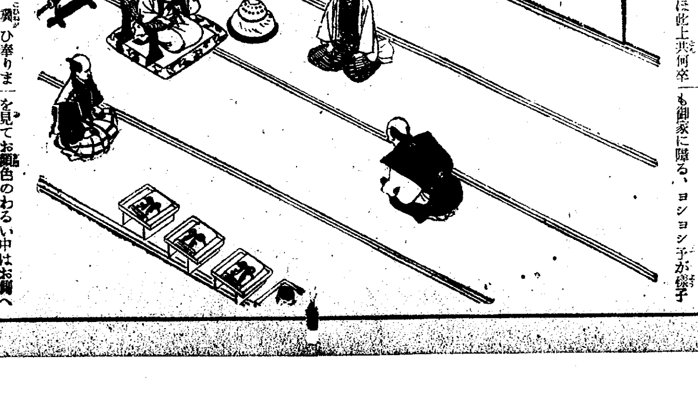
『四位の少將に進み、綾羅金襴を身に纏はれ、尊い身分でありながら、その心の卑劣さは下僕匹夫も同然、然しそれなればこそ恥づべき賄賂も取り、何うやら御家は安泰らしい、先づ／＼悅ぶべきと』

と思ひ返した。

『外記、當家は四の日が登城日なれば、茶の湯の心得あれば時折參るやうに』

『田舍侍のことゝて甚だ不風流にございます、併し在江戶中は御暇の間ひに屢々罷り出るでございませう、これにて御暇を……』

外記は門を出て、ホッと一息



京城日報
朝夕刊共十二ページ
朝刊
編輯發行人 兒島吉治
印刷人 小川三之介
京城府太平通一丁目
發行所 京城日報社

明るき家庭
輝く前途

●お子樣は健やかにやがてお歳を一つ加へられます。お子樣が世に立つまでには長い歳月と多額の費用とが掛りませう。

●お子樣の輝く前途を保障するのは生命保險の御利用です。一家の責任者に萬一のことが起つてもお子樣の將來に聊かの不安もなく、常に纒つた資金が充分に用意されてゐます。

●明るき家庭の前途を護りつづけるものは千代田生命の確實有利な保險證券です。

—案内書贈呈—

千代田生命

本社 東京市京橋區京橋二丁目
支部 京城府南大門通

新年特大號 力之日本

處世と金儲け 世に勝つ法

急告 躍進第二年の力之日本社は相談役として次の二大家を迎へました!!
△投資指導の至寶的存在……谷孫六氏
△商店經營の最高權威者……清水正巳氏

誌型は四六倍判に擴大・グラビア入總百四十餘頁・三大特輯・色紙別刷り附錄付・一流寄稿家をえりぬき動員せる新春誌界の巨彈出づ!! 天二物を與へずんば乞ふ「力之日本」を取れ!

◎轉業・轉勤を志す人々に送る……力之日本社長 小笠原長信
◎富の階段(人生に五つの時代があり致富に五段の順序がある どうしたら金は出來るか)……谷孫六
店主の心得べき繁昌策五ケ條
店員の心得べき立身策五ケ條
◎面白い讀物を見てゆくうちに、これからの商店經營の急所と店員の出世法がいやにもはつきり判るハナシ……清水正巳
◎昭和十一年度の經濟界と國民生活……長谷川光太郎
◎一九三六年を背負つて立つ日本十人男(政界、官界、軍部、新聞界、財界に渡つて十人物を描へ特ダネを……)……澤田謙

處世必勝法
◎一家繁榮法……市川源三
◎月給上昇、立身出世の秘訣……三島海雲
◎激務に打克つ健康法心得……服部醫博
◎信望人氣が集中する法……前田賢次
◎小賣經營で必ず成功する法……相馬愛藏
◎溜まつた金の稼がせ方……栗林正[illegible]

必ず就職出來る法……矢野正世
★準備運動の仕方、履歴書の認め方から、口頭試問の受け方、[illegible]迄一切……
◎新世渡り秘訣百ケ條(計畫・實行の卷)……谷孫六
◎五千圓三千圓の割增金にどうしたら當籤するか……安野和生
◎かうすれば必ず繁榮する米屋さんの商賣成功法
◎谷孫六氏投資相談 ◎清水正巳氏商店相談取扱
◎金儲失敗記(1株で儲けて株で損した話 2惡德株屋にハマレた話)
◎一月生れの人の運……高嶋象山
◎一小僧から世界の眞珠王になるまで……御木本幸吉氏
◎巡査から叩き上げ思想警察の元締になる迄……毛利特高課長
◎赤手空拳で開業廿年に百萬長者となる……大塚四郎氏

隨筆集
◎毒殺の話……甲賀三郎
◎私の生活と金……新居格
◎人生の關ケ原……辰野九紫
◎金に就ての雜感……淺原六朗
◎漫畫的エッセイ……水島爾保布
●正月醫學……本村醫博 ●お能科學……村山[illegible]正 ●新春漫畫……中尾浦生 ●金の川柳……川上三太郎 ●法律相談……[illegible]辯護士

特別附錄・「人生は利殖之戰場」
毎號賣切 又々大增刷 定價一部卅錢(送料一錢)
全國書店に洩なく配本濟 賣切の節はスグ本社へ(御註文下さい)
東京・日本橋・本町一丁目 力之日本社發行 (振替東京六六二五〇番)

古本高價買入
御一報次第參上致シマス
京城本町二丁目 電本(2)二七四二番 至誠堂書店

村上内科小兒科医院
京城黄金町二丁目取引所横通り 院長 村上龍藏

●痒い痔 痛い痔
オセロぢの薬
¥0.30 ¥0.50 ¥1.00 ¥2.00

●勉强中 頭がボンヤリしたりクシャクシャしたりして學習が進まぬ時にはスグ
ノーシン
をのんで下さい 頭はハッキリと明快になり勉强がズンズンとできます◆どこの藥店にもあり●

新年倍大號・實業之日本

何事も此の力

別冊附錄 モダン話題讀本
モデルのは話題の多い人!一九三六年度の今日の話題を集錄した一大常識寶庫

明治・大正・昭和 力の人を語る座談會
語るは各界第一人者!出席者・司會は增田本社長!話題に上る力の人卅餘人
・總持寺貫首 伊藤道海 ・北海炭礦會長 磯村豊太郎 ・醫學博士 入澤達吉 ・陸軍中將 堀内文次郎 ・海軍中將子爵 小笠原長生 ・貴族院議員 加藤政之助 ・衆議院議員 頼母木桂吉 ・第一生命社長 矢野恒太 ・王子製紙社長 藤原銀次郎 ・貴族院議員 水野錬太郎

人生は力の爭ひか(社長)增田義一
◎知識と信念の力……内務大臣 後藤文夫
◎力の使用法……蘇峰 德富猪一郎
◎青年の此の力……三井銀行會長 菊本直次郎
◎我民族の潜在力……海軍大將 加藤寛治

私の力は何處から出るか
・日產社長 鮎川義介・日本電工社長 森矗昶

力の人
◎力の政治家ベスト・テン
◎力の財界人ベスト・テン
◎力の官界人ベスト・テン

此の力を說く
・伊藤道海 ・本間俊平 ・松崎半三郎 ・松村介石 ・加藤咄堂

智力体力の源泉涵養法
全國醫大五十博士執筆
◎古今東西精力增進術……醫學博士 式場隆三郎
◎精力の出どこ……醫學博士 杉田直樹
◎子年生れ名士番附

九十翁益田孝氏に物を聽く會
大三井を今日あらしめた翁を小田原山莊に訪ね親戚同人が財界、人物、茶道を聽く大讀物

◎肺病と戰ひ瀕死の會社を更生(日本製紙社長 石川正作氏)
◎廿代卅代で一家をなした人々(學者と思想家六人を擧げる)

新版金儲け太閤記……谷孫六
地方大富豪物語

修正資本主義と統制經濟(男爵)鄕誠之助

私の新婚旅行
自分の家を持つた時
各方面五十二名士回答

◎昭和十一年の財界 ◎本格的景氣の到來
春高景氣は來るか これから買つて見たい株(專門家七名士)
◎昭和十一年景氣豫言大會 ◎新年素人投資の新原則
◎今年中に五百圓殘す貯蓄プラン ◎今年中に一千圓殘す貯蓄プラン
◎痩せた人が長生か肥つた人が長生か(本村博士)
◎虛弱を治す造血器ホルモンの新發見(藤本博士)
◎素人將棋上達法(土居八段)

折込附錄 オール財閥富豪親戚系統一覽表

▼次の内閣は誰れのものか ▼次の財界大御所は誰れか ▼重臣ブロックの實勢力 ▼世界の武器會社の儲け高 ▼現代國際スパイ戰を語る ▼日本はオリンピックで勝つか ▼三井三菱次の總理は誰か
▼陸軍の中心人物 ▼世界兵力はどこが强い ▼未來の兵器はどうなる ▼現代科學の尖端 ▼世界一の金持は誰 ▼日本一の金持は誰 ▼海底の富はどの位か ▼お賽錢はどこが多いか

現代人氣者一百人みもとしらべ
此外六十餘項あり

新年號 價六十錢(送料八錢) 實業之日本社

鎭咳祛痰に
ブロチン

適應症 咳嗽並に喀痰を伴ふ急性・慢性の呼吸器疾患、百日咳等
說明書進呈
包裝 粉末 五〇瓦 錠劑 一〇〇錠 液劑 一〇〇瓦 他ニ大量入アリ
東京・室町
三共株式會社

商業及法人登記公告

商號設定 ○商號 黑川商店 營業ノ種類 菓子雜貨販賣業 營業所 京城府花園町八參番地 商號使用者ノ氏名住所 同所同番地 黑川勇

合名會社設立 ○商號 合名會社金光興業社 本店 京城府蓬萊町壹丁目八貳番地 目的 一、土地改良 二、不動產賃貸借及金融業 三、前各號ニ附帶スル業務 設立年月日 昭和拾年拾月九日 [illegible]

[illegible]

右昭和拾年拾貳月拾七日登記

京城地方法院

商業及法人登記公告

[illegible]

平壤地方法院

樞相の更迭も年內に斷行決意
後任は平沼男昇格說が有力
金森長官も辭職せん

【東京電話】牧野前內府の進退と共に一木樞相の進退もまたとかく噂傳されてゐたものであるが、內大臣の方は齋藤子と更迭したことによつて片がつき殘るものは一木樞相の問題となつて來た、一木樞相に就ては樞相自身は辭意を固め既に岡田首相まで之を申出でたのであるが首相に保留されたまゝ今日に及んでゐる、しかし一木樞相自身としては一日も早く辭職したい意向であり政府としても樞相を更迭しても差支へない時機に達してゐるので愈よ年內にその更迭を斷行するの肚を決めたものの如く、而してその後任としては平沼男の昇格說と清浦伯說があるが目下のところ平沼副議長の昇格說が有力である なほ問題の人金森法制局長官も依願免本官の形式において辭職すべく、その後任には安井大阪府知事と横溝恩給局長が擬せられてをり即ち政府は年內に總て懸案の人事を片付ける決心である

後任人選難で遲る
牧野伯は在任十年(內府更迭事情)

【東京電話】牧野伯は薩派の重臣として平田伯の後を受け大正十四年內大臣に就任以來十餘年間君側にあつて常侍輔弼の重責に任じてゐたが、五・一五事件によつて重臣に對する反感が表面化して以來所謂重臣ブロックの一人としてとかく世間から政權擁護或は退嬰

主義

云々等の非難を受けてゐた 最近は健康とかく勝れず、齋藤內閣時代にもしばしば辭意を洩してゐたが後任難から實現を見ずにゐたもので、特に今年になつて持病の神經痛が捗々しくなく過般の大演習の供奉も出來なかつたほどでいよいよ最後の決意を固めるに至つた、よつて湯淺宮相、一木樞相、岡田首相等にその旨を通じて、後任について種々打合せを行つた結果、同伯と薩派關係で親交あり從來も有力な候補として擧げられてゐた齋藤子を推すことになり、同氏の諒解を求めてこゝに發表を見るに至つたものである、なほ齋藤子の內府入りによつてこゝに有力な首相候補を失ふことゝなり、首相銓衡の度を加へることゝなり、內閣審議會の

有力

委員を失ふことゝなるから政界にとつて一沫の淋しさを加へることゝなるが、岡田內閣にとつては齋藤子が內府としてある以上さほどの影響を受けることはないと見られてをり、また現政界を見る時は各方面に動搖を與へないといふ見解から齋藤實子の親任は適任であると見られてゐる(寫眞は牧野伯)

齋藤新內府談

【東京電話】齋藤新內府は語る
牧野內府がいつやめられたか知らぬ、多分前から辭意を洩らされ、宮相との間で色々打合はされた上愈よ辭めることにきめられたのであらう、何でも最近は皮膚病が昂じて夜もよくねむれないといふ話を聞いてゐるから恐らくこれが唯一の理由と思ふ 內閣審議會の委員は二十七日岡田首相と會見の上で辭任を申出で、また選擧肅正聯盟會長も辭任の手續を取る考へである、一木樞相とは過日御陪食の席上でお目にかゝつたが非常に元氣であつたから近々辭めるといふやうなことはあるまい、今後は內府といふ輔弼の重責に任ぜられることになつたのだから特に自重して職責を果したいと思つてゐる

一週間早く來たお正月!
湧き返る齋藤子邸

◇……【東京電話】病氣の牧野伯に代つて突然大臣の椅子に就いた齋藤さんは、親任式、宮家廻りから四谷區仲町の自邸に歸つて來たのが二十六日午後四時半、車は內大臣專用のビユイツク一九三五年型二八〇二二號、自分の車を先に歸して役所の車で乘りつけるところなどスローな齋藤さんらしくもない鮮かな轉身振りではある

◇……新內大臣のお歸りに春子夫人が玄關まで出迎へる、邸內は湧き返る樣な賑かさだ、靴のまゝ玄關に押し上げられた齋藤さんは一度奧に消えたが直ぐまた應接間に現れた、靴を穿いた儘である

◇……『寫眞はもう濟んだ……また撮るのかね』と大きな聲で叫んで齋藤さんはドッカと椅子に腰を卸して眼鏡を外し光澤のよい顏を撫でて、さうして笑ふでもない、笑はぬでもない笑顏をして見せた、流石に嬉しいのである

◇……『何時から話があつたかつて?そんなことは判らぬ……』妙に上ずつた話つぷりではあるが元氣はなかなかよい、聲にも張りがあり瞼のだるみや顏のしわに見える七十八の年が寧ろ親爺けの形である、玄關には四谷署の警官が澤山詰めかけてゐる、矢野晉也代議士が祝ひの皮切りで祝ひ客が後から

牧野前內府談

【東京電話】在任十年にして宿痾の爲廿六日常侍輔弼の重責を去つた牧野前內府は鳥居坂の官邸で左の如く語つた
重職にありながら病氣の爲め輔弼の任に堪へず眞に畏れ多い極みです、何分にも相當專一に勞めなければならないので本日骸骨を乞ふた次第です、幸ひ御聽許を得ましてありがたい極みと存じてをります

牧野前內大臣 侯爵に陞爵か

【東京電話】內大臣を辭任した牧野伸顯伯の大正十四年以來の前後十一ケ年に亘る內府としての功績に對する行賞方法については目下湯淺宮相の下で考究されてゐるが既に旭日桐花大綬章を下賜されてゐるので結局多年の勳功により侯爵に陞爵の恩命を拜すべく、功績書の作成その他に相當の時日を要するので、いづれにしても年內には間に合はず明春御沙汰を拜する模樣である

陸戰隊附近で爆彈が炸裂
わが方嚴重取調中

【上海廿六日電通】廿六日午前十一時頃陸戰隊より百メートルのダラッチ路五十九號附近道路上で支那人屑屋の懷中にあつた爆彈が炸裂しその支那人は脚部に重傷を負ふた、同所は過般の水兵狙擊事件現場に近く總領事館及び陸戰隊は右爆彈の出所につき嚴重取調中

事件の責任は外蒙側にあり
滿洲國反駁的回答

【新京二十五日電通】滿洲國外交部發表=去る十九日滿蒙國境に於て發生せる滿蒙兵の衝突事件につき滿洲國外交部は外蒙よりの抗議に對し二十五日大要左の如き反駁的回答を發した
問題發生場所は、滿洲國領域に屬するに拘らず、從來地方軍隊より侵入占領せられたる地點の一部にして外蒙軍隊は當國監視隊の警告にも拘らず、撤退を肯んぜざるのみか却つて攻擊的態度に出でたるため、我が監視隊は實力を以てその攻擊を排除するの已むなきに至れるものにて事件責任は一に外蒙側にあり抑々我方と外蒙は元來同胞的血族關係を有するのみならず、七百キロの國境を接する隣國たるに鑑み彼我の間に交通を開き善隣關係を結び、以て懸案を解決すると共に將來の紛爭を防止するを望まし、過般滿洲里會議にて代表機關の交換に關し我方の提出せる案も專ら右の目的を達せんがため必要と認めたによるものにして、斷じて蘇聯邦の機關通信が宣傳する如き外蒙內部を滿洲國化せんとする如き動機に出でたるものにあらず、然るに外蒙政府は我方の誠意を無視し他國の領域を犯しつゝ多年屢々危險策動を行ふにおいては我方は結果の如何に拘らず斷乎たる行動に出づべし

四國の情勢から增稅來!表面化
各方面に散在する增稅論者
高橋藏相の在任中實行の肚

豫算閣議においては軍部兩相は財源問題不可避の建前でおし通してきたが、これは要求額實施のための技術的理由から來たものであつて本來軍部は公債財源に代るものとしての增稅論者でありまた軍部大臣がこれに觸れまいとしても中堅以下少壯派のさけびを抑へる事は到底できないのであるから、豫算案の成立見透しの瞬立次第增稅論は再び軍部側から表面に持ち出されるものと見られる、また來るべき議會にかては或は民政黨方面の一部からこれが質問の形において提唱されるものと豫想され、更に增稅論者は大藏省の事務官級內務農林方面の新官僚系分子、內閣調查局內の金融派等多方面に亘つて散在してゐるので旁々この議會前後にかけて增稅問題の表面化は必至と見られるに至つた

增稅論の實現的根據

增稅の必要が何故に然く切迫せるか、これに對して論者の答へるところは
一、十一年度豫算における自然增收八千萬圓の見積りは財界好況も殆ど絕頂と見らるゝ年次を基礎とせるもので、將來の持續性は甚だ覺束ない、故に赤字漸減乃至健全財政の建前を貫かんとすれば恒久財源としての增稅が絕對必要である
二、國家の庇護によつて超過利潤を得、しかも特別利得稅の追補から免れてゐる事業利潤、例へば砂糖會社、電力會社等のそれは結局統制體系の中に取入れられなければならぬ
三、社會政策的增稅も今日既に常識の域に到達し、何等の無理が感じられなくなつた、
等々である

高橋藏相の增稅腹案

本來非增稅論者なる高橋藏相も早晚社會情勢並に財政的事情がこれを許さなくなることは考へてゐる、またさうでなくても政變があつて、自分が辭めれば後任に如何なる增稅論者が現れぬとも限らぬ、さういふことの結果として突飛な增稅をやられるよりも、自己の在任中にそのスケールを決定し、緩和しておいた方が安全であらうといふ見地から、恐らくその在任中に稅制改革案を實現する肚ではあるまいかと見られる、然してその腹案としては藏相の平素の持論からして
一、郵便料金の引上 二、砂糖消費稅、酒稅、清涼飲料稅の引上 三、煙草値上
等の大衆課稅を中心とし、それに特別利得稅法の改正、これは率の引上でなく、補足範圍を擴げるもの、その他にありとせばせいぜい砂糖會社その他の特別納付金制度であるが、これは恐らく高橋藏相下においては實現すまいとの觀測が濃厚である

懸案の三陟開發は合同無煙に認可
次に來る問題は採掘方法

三陟工業へエボックを加へる三陟保留鑛區六億トンの拂下げ工作は總督府當局のこの方針具體化以來三年の準備期間中無煙炭鑛業、電興への鑛業權信託等紆餘曲折を經てこゝに正式拂下げとなり、廿四日附で合同無煙へ三陟炭田の鑛業權を下附した、つぎに三陟開發の第二次工作としてこれが採掘の方法につき折衝が進められてゐるが電興自ら採掘にあたるか、若くは採掘より化學工業への企業を整備して新會社を設立するか、目下のところ未定で、新會社設立案はこれに參加したい意向を持つてゐる森コンツェルン、東拓等の諒解が充分進んでをらず、何れにしろ電興の內藤氏が目下東京で折衝中で來春早々具體案を整へて來鮮する豫定である、合同無煙からの鑛業權信託もこの主體が確定してはじめて實行されることになつてゐる

喜多大佐歸任

【東京電話】支那駐屯軍、關東軍等に中央部の意向を齎らし重要協議を遂げた參謀本部支那課長喜多大佐は、二十六日午前七時十分東京驛着歸任し午後本部において現地の情勢を詳細說明重要協議した

伊坂氏政友會脫黨

【東京電話】政友會の伊坂秀五郎氏は二十六日の昭和會大會に出席、內田鐵相と懇談を重ねた結果政友會脫黨を正式に表明するに至つた なほ林路一氏も昭和會大會に出席しをり或は氏も近々昭和會に入會するに非ずやと注目されてゐる

親日外交家を順次に血祭り
犯人は政治的關係

【上海二十五日聯合】唐有壬氏狙擊犯人の背後關係については藍衣社とかCC部とか學生運動の一味だとか揣摩臆測旺んであるが、政治的事實は動かし難く唐有壬氏を親日外交の元兇として最近黨部指彈の的となり五全大會における執行委員選擧に際しても僅か十三票で默殺されたが、蔣介石氏のお聲がかりで執行委員に指名され外交部顧問に任命されるに至つた

排日派 は汪精衛氏から唐有壬氏と順次、所謂親日外交の元兇として血祭りにあげ、テロ行動により親日派を威嚇、親日行動を極力制肘せんとしてゐるものと見られる

親日派の身邊警戒俄に嚴重

【上海廿六日電通】唐有壬氏の暗殺は國民政府方面に一大衝動を與へ特に所謂日本派に對して多大の脅威と危險とを豫告するものとしてその身邊の警戒は俄に嚴重となつた、而して今後かゝるテロ事件が續發するにおいては日支關係の調整に乘り出す政治家は非常な危險に曝されるわけで延いて日支關係の前途に多大の障害を來すこと明かで我が官邊ではその成行を重大視してゐる

磯谷少將語る

【上海二十六日聯合】唐有壬氏暗殺事件に關し大使館附武官磯谷少將は二十六日左の如く語つた
唐前外交部次長暗殺は對外的の原因に基くか對內的のものか今の所判明しないが對內的事件によるとしても陰惨なる日本は深甚な遺憾の意を表せざるを得ない殊に唐次長が外交部次長就任當時から誠心誠意日支國交關係の融和に獻身的努力を拂つたことに對し余は滿腔の敬意を表するとともに今回の事件につき衷心同情の意を表するものであるが、更にまた國民政府當局はその決意を速かに明白にし日支兩國國交の是正を妨げんとする如何なるものも速かに芟除することを希望してゐる

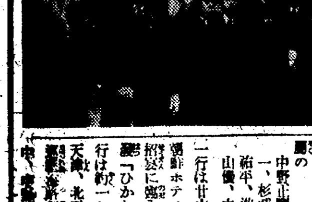
議會雜觀

話題の中心は勳章・勳章・勳章
昭和會=別名"金ピカ倶樂部"

【東京電話】新しく頂戴した勳章に第六十八議會の開院式は殊の外華やかだ、どこもかしこも話題の中心は勳章だけ、取り分け新黨昭和會は別名を金ピカ倶樂部といはれ、望月遞大を初めとして、內田、山崎の三閣僚以下ずらりと政務官等が我世の春を謳歌してゐる(寫眞がそれ)◆◆民政黨の一代議士が『なアに金ピカは金箔に通ずる、今に直き剝げる』と、そねむ◆◆無產黨の安部、杉山、小池、松谷君などの凡そ勳章に緣遠い代議士まで勳四等を誇らかに佩用してゐるのも異色だ◆◆開院式が濟めば次に來るは歲費の半額千五百圓だ、これは每年貰ひつけてゐるから勳章を佩用する時の樣な危つかしな手附きなどはしない、至極巧にポケットに捻ち込んで至極朗らか、これで解散さへなければ代議士稼業は萬歲だ

鮮滿交通連絡 總督府で協議

鴨綠江水路開發その他鮮滿交通々信連絡に關する總督府側の態度決定のため、二十六日午前十時半より第二會議室において外事課、警務、鐵道、遞信各局關係官出席、過般現地視察並に滿洲國側と打合せを遂げて歸任した御用掛村田中佐より報告ありこれに基いて種々協議する所あつた



"アジアの書生"として支那を再檢討
渡支の中野氏一行きのふ入城

支那再檢討の途上にある東方會所屬の中野正剛、杉森孝次郎、小島精一、杉浦武雄、田中養達、梨本祐平、進藤一馬、由谷義治、中山優、中野泰介の各氏一行は廿六日午後三時廿分入城し朝鮮ホテルに投宿後、宇垣總督の招宴に臨み廿七日午前三時十五分發「ひかり」で新京に向つた、一行は約一ケ月の豫定で新京、大連、天津、北平、青島、上海、南京を經て廣東の豫定であるが、中野正剛氏は次の如く語つた
全支那再檢討の目的は軍縮問題の行詰まり、伊エ紛爭の經過、外交上のロシアの轉向、英露の接近の傾向等から考へ、來年は各國が紛爭の尻を支那に持ち込み種々の衝突をする經過になりさうだからだ、支那は日本を中心とする對列國の最大重要問題である
種々日本に對する議論があるが、日本は世界に類例稀な膨脹國民である、この膨脹が四面の障壁に打つつかる、膨脹を止めれば自壞傾向を招き、止めざる以上は四面の障壁を打開して發展してゆくより仕方なく、日本自身の政策は飽くまで積極的に進まねばならぬ、さらに積極的の基礎の上に外交問題に善處すべきである、目先主義者には不徹底な議論をなすものもあるが外交の後援たる國內社會事業が未整理で中央の心臟がはつきりした血液循環の用をなさぬ、中央に方針がなければ萬事が現場處分でやつてゆくほかはなく、その現場で苦しむ人々の立場に對し充分の理解を進め各方面から日本の對外的發動方針を綜合統一したいと考へる、日本は一時の現象は兎も角として根底において支那の全民衆を敵とする考へはない、衝突し摩擦するところの對象は支那自身ではなく支那の一部に働きかける非アジア的外交政略である、自分は廿年前、頭山、犬養兩先生と第一革命の際に支那に渡つたが當年の革命青年は今の民國要人である、機會があつたら不平も聞かう、怨言も述べられるであらうが、しかし役人とは違つて端的に
膨脹日本の國情を理解させ然る後に先方の言分を檢討したいと思つてゐる、喧嘩のための使ひでもなく、親善の押賣りでもない、アジアの一書生としてあるがまゝの姿の上に善處したいと思ふ(寫眞入城の一行)

日加通商常道化
明年一月一日から

【東京電話】對カナダ貿易是正に關する關稅調查會は二十六日午後二時中央會議所に於て開催カナダに對する報復關稅の撤廢について審議し同日その結果を左の如く發表した
昭和十年勅令第二百八號等に關する件
昭和十年勅令第二百八號及び大藏省告示第百六十二號による輸入稅の增課相手國たるカナダにおいてその後わが政府に對する從來の措置を是正すべき旨具體的申出の次第ありたるにより先方にかかる右是正措置の實行と同時に我方においてもこれを廢止することゝなつた、而して右の結果に基いて日加兩國の間に愈よ新通商協定が締結される運びとなる筈でこれが實施期は明年一月一日となる模樣である

慶南道議補缺 安孝式氏當選

【釜山電話】廿六日執行の道會議員補缺選擧開票の結果次の通り
當選 七二票 安孝式
次點 六二票 中谷德一
三八票 金馨振

夕刊後の市況

◇……大阪短期引跡
大新 九四圓〓 不變
鐘新 一五四圓一 不變
日產 七一圓九 不變
新東 一六七圓八 一高
◇……橫濱生糸
當 八七九 先 八六四

阿部元本社長

元本社長阿部充家氏は東京市麻布區三軒家町四六の自邸で療養中廿四日午後九時逝去した

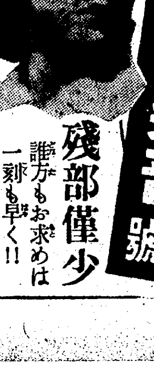
人

◇加藤鮮銀總裁 滿洲視察中廿六日歸城
◇安井專賣局長夫妻 二十六日朝山へ
◇美濃部俊吉氏(元鮮銀總裁)入城中廿六日東京へ
◇宇垣總督の令息、令孃 廿六日午後二時廿分東京から歸城

東西南北

コーカサス山脈のグズベック山と言へば海拔一萬六千五百四十六呎▲世界最高峰の一に數へられる山だがこの山を最近シャドリ君と呼ぶソヴエートの青年は一分間平均二百五十呎といふ驚異的速力で征服し見事登山速度の世界記錄を作つた▲然もシャドリ君が登山を決行したのは夜だといふから物凄い▲彼はグズベック山の頂上迄七時間半で達し▲頂上を極めるや一寸の休憩も取らずに下山に取り掛り同じく七時間半で麓に達した▲往復實に十五時間▲時間にして每時一萬五千呎を少しも休まずに登つたことになる▲元來グズベック山は普通登攀に二日半を要する山で▲十九世紀の終りに二人のスイスのアルピニストが往復十八時間で征服し▲これが登山速度の世界記錄とされてゐたのだからシャドリ君の十五時間は正にこれを破り▲新たに世界記錄を樹立したものである

人氣独占! 飛ぶ樣に賣れる!!
講談倶樂部 新年號
殘部僅少 誰方もお求めは一刻も早く!!



第一附錄 名優名人花形大寫眞帖
豪華無類!!
今迄どこにもないトテモ大仕掛けの大寫眞帖!或は門外不出の貴重寫眞、本誌特寫の名寫眞を始め實に面白い舞臺寫眞、秘話、珍話まで滿載した新案の大寫眞帖!見て面白く、讀んで益々面白くなる大評判の大附錄です!!
見よ・此の大內容!之こそ本誌ならでは出來ぬ大篇集!!
●映畫當り役寫眞 ●レビュー人氣者花形寫眞 ●芝居(名優當り役)寫眞 ●芝居若手花形の素顏 ●錦・菊・左團寫眞 ●外國映畫名優寫眞 ●シャリー・テンプル寫眞 ●日本映畫女流花形寫眞 ●西洋名優名手寫眞 ●海外舞台の名優 ●音曲界名人寫眞 ●名優家庭めぐり ●相撲界名人の面影 ●評判女評判男 ●時代の寫眞物語 ●映畫花形寫眞名優
これ程大充實の畫報附錄は又となし!!
前に此の附錄一冊あれば映畫、芝居、レビュー、舞踊、其他藝界の事が何んでも分るので大人氣!

第二附錄 股旅小說傑作集
絕對に面白い大傑作揃ひ!トテモ評判のある小說大附錄!
▲月潟鐵平戀の旅笠…長谷川伸
▲渡り鳥富士川下り…原巖
▲源吉島がへり…川口松太郎
▲父見ず山…筑波四郎
▲北時雨一人旅…三上於菟吉

此の外"講談倶樂部"本誌も
堂々たる傑作小說づくめ!雜誌界空前の面白さ!大賑ひ!到る處で素晴しい評判です
●新年號 特價七十錢(送料十三錢)賣切れぬ中にお早くお求め下さい!(東京 大日本雄辯會講談社發行)

社說

內大臣更迭

豫て辭意を表明中の牧野內大臣は今回辭任し、その後任として齋藤實子が就任された。牧野前內府多年の功績については、今さらこゝに文字を以て頌表することの却つて辭詞の足らざるを思ふものであるが、特に最近六年間に於ける國家非常時局に處して、補弼の大任を盡されたる勞は感銘に堪へざるものがある。新たに常侍補弼の大任を擔へる齋藤子は非常時內閣の首班として偉功を樹て、辭任後にかても常に國家の重臣として、最も顯著なる活動を續け來り、朝野に信望厚く、人格高邁、一國民衆その適任を謳うて止まざるものがある。齋藤子は身を微賤に起し、一給仕より志を立てゝ今日の榮位に達せる立志傳中の人、その軌範が國民大衆、特に青少年の上に及ぼす精神的道德的感化影響のほど察するに餘りがある。

×

齋藤子は又多年朝鮮統治の任に當られ、朝鮮には因緣極めて深く、今次の榮達に對する二千三百萬半島同胞の歡びと慶賀は察するに餘りある。由來半島經營の任に當れる諸人士は、政治家と言はず、軍人と言はず、實業家と言はず、すべて偉績を樹て、功業を遂げつゝあるの實は、今こゝに一々例を擧げて云ふまでもないのであるが、その中にあつて齋藤子が特に衆に拔んで出たるは、その人德才能のほどを推すに十分なるものがある。而して齋藤子今回の榮譽は、半島經營の諸人士に對して、一層緊張の心を起させ、また愼重自重の念を刺戟すること必然であり、これが半島經營上に及ぼす精神的道德的影響の極めて大なるべきを信じて疑はぬ。われらはこゝに子に對して滿腔の慶祝の意を表明すると同時に、その健康を祈りて止まぬものである。

イーデンとベーネシュ

イーデンが英國外相となり、ベーネシュがチエッコスロヴアキアの大統領となつたことは、近來目ぼしき人事といはねばならぬ。特にその若さに興味が惹かれる。イーデンは三十代で外相となつたのであるが、この點ベーネシュも同樣であり、同じく三十五歳にして外相となり、その後十七年間その椅子を持ちつゞけて來て、今日萬年大統領マサリック博士勇退の後を襲うて大統領となつた。イーデンは才幹よりも人格が買はれ、ベーネシュは人格よりも才幹が買はれてゐる。その仕事を見れば、イーデンは表裏なく常に不動不惑の大道を一途に進み、ベーネシュは表面と裏面とに全く相反する行識を見る。この點ベーネシュは天成の政治家であり外交家である。

×

外交家としてのベーネシュは才幹明敏、機略縱橫、雄辯滔々たる極めて派手な人間に見えるが、政治家としてのベーネシュは、寡默不動、全く臨の人物として、何處に彼の存在ありやを疑はしむるものがある。世界大戰中の彼の行動を見れば、偉大なる存在マサリツク博士の背後にあつて、折衝これ謬らず、よくクレマンソーを動かし、よくバルフオアを納得せしめチエッコスロヴアキア獨立の直接的工作は殆んど彼一人の業であつたに拘らず、世は全くこれを知らず、チエッコスロヴアキア人もこれを知らず、たゞマサリツク博士一人のみを知るといふ風であつた。チエッコスロヴアキア獨立以後に於ても、外交につきては彼の名しきりに顯りたるも、內政に於ては國民もその動きを知らず、しかも國內に彼の重きこと總理大臣以上であり、結局建國一致を以て第二代大統領に推擧するに至つた。

×

ベーネシュのこの二重性格的行動は彼の偉大性を物語るものであり、イーデンの典型的紳士風外交家とその趣を異にする。イーデンはその過去に於てベーネシュの如き波瀾重疊の政治生活乃至外交生活を有せざるも、端冠にして貴族的に重きをなし、特にその八面玲瓏にしてしかも迫力強き性格は、政界の緩衝地帶として各方面より重んぜられ、早くも國運荷擔の要路を克ち得て遂に今日の要位に達した。斯の如き若き人材の活動は、現代世界にかける各國の翹望であることに間違ひなきも、その容易に現れざるは矢張り、頭脫する若き人材の缺乏を暗示するものではないか。ベーネシュにせよイーデンにせよ、先輩に引き立てられたといふよりも、先輩を動かしたるの行識の甚だ多きを見る時、若き人士は矢張り少壯にして內に蓄ふと極めて多く且深く、その上に自らその進路を選擇して時と人とを動かすところがなければならぬ。特にその內に蓄ふところ深く大なるを要す。イーデン、ベーネシュの青少年時代の勉學修養は、その今日ある故あるかなと思はしむるものあるを知らねばならぬ。

朝鮮農村の餘剩勞力消化法【17】

一等……懸賞當選論文……朱源

九、季節的餘剩勞力

(イ)副業

(一)木炭製造

農家生産品の內木炭は其の用途の廣いものの一である。從來用ひられたる炭火用以外に脫色、脫臭、製藥等に飲料の精製、カーバイト等益々利用價値が廣まりつゝあつて其の需要は無限大と云つてよかろう。

燃料濶葉樹は到るところに育盛し且生長も針葉樹に比し遙に早いから、農家は之に注力し針葉樹林の更新亦は濶葉樹林の保育を圖ることは農家經濟になくてはならぬものである此の郡では面又は部落に共同林を設けて濶葉林の育成獎勵をなしてゐる、今尙年が淺いから炭材となるものは總いが一定年限の後は其の農家に資す利益の至大なるものがあると信じてゐる爲に製炭業は共同作業を誘導するものであつて全農家に向つて斡旋を助長することが殺くない以下簡單に製炭作業と勞力を擧げて見よう製炭業も色々あると聞いてゐるが本郡のは朝鮮在來式に一寸備長窯を加味したるものであつて多く林地の片隅に作られてある製炭量は技術に依つて違ふが『カシワ類』が第一で生木の一三%平均『ナラ』が之に次ぎ一一%平均他の雜木は一〇%ない樣である。それで本郡は新に炭材造林には林地の事情に照して主として『ナラ』を獎勵してゐる

○勞力調 十俵(十貫入)

	黑炭 時間	白炭 時間
炭材伐採	二八	三五
炭材處理	一一	一三、五
操作(炭材乾燥・炭化・出窯消火)	一一	一三
俵裝	六	五、五
計	五六	六七

更に之を生産費より察すると左の通であつて黑炭が有利である

○生産調 十俵(十貫入)

	黑炭	白炭
立木代	一、二五	一、八〇
製炭費	六、一〇	六、五〇
俵裝費	、五〇	、五〇
雜費	、五〇	、五〇
計	七、三五	九、三〇

○純益調十俵當收益

	圓	圓
黑炭	二、〇八	、五一
白炭	二、五四	、四八

今之に技術の練磨と改善を策するに於ては更に增收の餘地が多い

(二)捻木製作

木材流筏事業の行はれる地方では需要の多いもので奧地農家副業としては絶好のものである直徑一寸乃至一寸五分の濶葉樹にして秋冬樹液の減少期に刈取り之を捻ぢるのであるが冬期引續き作業することが出來而も室內勞働であるから嚴冬期も作業能率の低下する憂がない

捻木の收益勞力關係左の如し

◇勞力關係(昭和九年の一例)

仕事の別	熟練者 時間	普通者
原料刈取	二二、〇	三九、〇
捻	二三、〇	二七、〇
裝束其他	一〇、〇	一〇、〇
計	五五、〇	七六、〇

◇收益關係(昭和九年の一例)

區別	收入	支出	差引
總收入	一〇、五〇	—	—
立木代	—	三、〇〇	—
其他生産	—	三、八〇	—
差引純益	—	—	三、七〇

一日(八時間)當收入熟練者五三錢、普通三九

捻木にも等しく中間搾取票がある之は本郡の其他地方の一例であるが捻木を役監督が請負ひ之を更に筏夫に下請負させ然る後筏夫が一般農民にさせるのである之はもつとも酷い一例である、然し此の副業と木炭製造とは併行し得られない此郡には木炭の需要のない地方があるので捻木は主として此の地に作らしてゐる捻木は將來炭材となるべきものを刈取るもので之が盛になると炭材は著しく減少を來すからである故地にては往年捻木製作が盛んであつて今日は炭材が皆無の狀態にある而も炭の需要は近時益々多く手を拱いて過去の無謀を嘆つてゐる有樣である農村は凡て左樣であるが殊に林產加工品は其原料について充分吟味しないと悔を後に殘すことが少くない

(三)薪採取

需要地を控へた地方丈のことであるが溫突用の薪を採取することは亦面白い副業である、大方之を知らない農村はないだらう奧地の男の餘剩勞力が耕地のそれに比し遙かに少い、それは冬期間に自家用の薪を採取するからである、奧地の勞力對策に當つて之を念頭に置かねと大きな蹉跌を來すことがある、筆者も此の地に來た初年に之が爲め思はざる計畫違ひしたものである薪炭林の造成は朝鮮に於ける限り必須缺くべからざる問題である、殊に枝葉を資源とする地方では充分なる計畫を要する、朝鮮山林會報九年十二月號に林泰治氏に依つて『アカマツ枝條材積及重量試算表』が揭げられてゐた、此の地方では『アカマツ』は乏いから直ちに應用とは行かないが他の樹種についてもこんな調査表の發表を待つてゐる斯かる研究發表がないと何としても完全なる計畫が立ち難いからである之と併行して速成樹の增殖を必要とする、私は主として『トロノギ』を獎勵してゐるが燃料備林としては決して遜色がない

燃料備林の所有主體だが筆者は之を赤松契を推奬することを躊躇しない、部落有とすることは餘程大面積を要し而も林地は我物として愛撫するの念が缺如するであらう敢て意見するならば國有林野を開放して松契法人に賣却し其の造林を促進するは愛林心を助長し愛林思想を鼓舞するの二重効果があること確信する薪炭備林と關連して浮に考へられるものは奧地の農業組織である營林政策とか小農指導とか云ふことは至極結構行き屆いてゐるが此の薪炭備林に關する限り惡く云へば盲點であり良く云へば國有施設と云へる早晚此の薪炭備林に付き再檢討する日の近きにあるが如き感を禁じ得ない

(四)割箸製造

木材消費の中で建築材に次ぐと云はれてゐるものは割箸であつて衛生思想の普及と共に益々需要を增しつゝある其の原料材も色々あるが最も取扱ひ易く價格のよいものは杉松である本郡に於ける割箸製造の勞力收益關係を擧げると次の樣である

○所要道具
カンナ、ノコ 大小 二種
ナタワリケビキ 小中大 三種
(百二十打基準)

○勞力關係

	時間分
原木調査	七、〇〇
削	一、〇〇
製作	一六、〇〇
消毒仕裝	五、三〇
計	二九、三〇

(之の中には男子の勞力)

○收益關係
製箸收入 五圓一〇錢

支出 原木代	結紙代	消毒費	計	差引
三	圭	一〇	二六	二四

婦女子の一日純收益 三一錢

製箸は全部婦女子、老幼の手で込上げることが出來る、奧地は大體に於て杉松は燃料となるものであるから之を利用することは正しく廢物利用である

此の仕事は大體が手先を働かすもので婦女子、子供の方が遙かに能率が擧り而も規格統一するので普通學校を中心に之を獎勵してゐる

(五)藥草採取

藥草の栽培は先に述べる通りであるが此の項は野生藥草の採取である

野生藥草の種類
當歸
三枝九葉草
藥蔘
夕蔘

等で大體九月下旬から十一月上旬まで山野に採取するのであつて概して農閑期に屬してゐる國有林野に採取する場合は關係官廳の許可を要するのであつて大體國有森林保護組合員(營林署管內のみある)に限つて採取は無料であると聞いてゐる野生藥草の內でも高人蔘の如き一本百圓以上する高價なものであるが先づ一斤十五錢前後である其の採取販賣に要する收支勞力關係を揭げると左の通り

(昭和九年度調査)

	一日平均採取量	一日平均收益
當歸	三、〇斤	三〇錢
芍藥	一、五斤	四五錢
夢參	一、〇斤	三〇錢

本郡上南面は其の生産量が多く共同販賣をなし價格の統制と奸商輩の跋扈を制してゐる、該地の狀況を表すと

採取人員 八、五五八人
總採取量 三二、三九四貫

	總採取量	一人一日採取量	一人一日純收益
當歸	三、五七〇メ	三〇斤	三〇錢
芍藥	一八五メ	一、八斤	四五錢
藥蔘	三三七メ	三、四斤	三〇錢

右總代金 四・三三、九圓

○共同販賣費用
手數料 一斤に付 二錢
總費用 九〇圓二〇錢

以上は野生藥草の採取のみであるが更に之を精製することは農家の可能限界があるとは云ふものの著しく有利である今此の地方で試驗的に製造中のもの二、三を揭げると

1、除蟲菊粉
2、藥蔘粉
3、藥蔘エキス

等である、藥蔘については目下分析方發驗中であり將來に就いては未だ何とも申されない、文智の低い農民に斯程の可能性があるかは全く未知數であるからばあるが婦女子の領域に屬せしめやうとして努力してゐるに過ぎない藥蔘エキスは半北某地で出來るとの事で試食もし日本都產と比較もして見たが何れも何とも評し難い、此の問題は藥草栽培の流布と共に將來に展開して行くだらう

(六)窯業、石細工、土細工、切花等々

各其原料又は需要ある地方では考慮に値するが長くなるから略する

朝鮮を育んだ人々 57

總督府始政廿五周年記念本社事業の一――民間(現任)功勞者紙上表彰

會寧の大御所 澁谷義二郎氏

澁谷さんは原籍地は新潟縣の長岡だが、明治二十四年に山形市の中學校を卒業してゐる、同三十九年來鮮して會寧に商業を營んだのだつた、今でこそ北鮮開拓が叫ばれ日本海湖水化に伴ひ羅津には大築港が實施され、會寧は鮮滿連絡の要衝の地となつたが、當時の會寧は實に僻地で內地人などは餘り顧みるものがなかつた、しかし澁谷さんはこの地に將來の發展を企圖して腰を据ゑ、家業を中心として地方民心の融和に意をそゝぎ、特に朝鮮人の指導に努力し基礎漸く固まるや一般社會事業に專念して併合前においては日本人會長として日鮮親善を圖り、併合後は共榮會長として內鮮融和に盡し、教育に、衛生に、社會事業に、殖產興業の開發に、自から進んで計畫を樹てたり金品を寄附したりして事業の遂行に努力し地方進展に大いに貢獻したので會寧の人たちは同氏の德に感銘し、街の大御所としてゆるぎなき中心となつた、ところで大正七年の米價暴騰がやつて來た、內地はいふまでもなく、朝鮮もまたあふりを食らつて例の米騷動が起つた、氏は由々しき一大事と、率先して米の廉賣を行ひ清津、羅南地方における時價より石當り三圓乃至四圓安で賣出し二百石內外を三ケ月間にわたつて供給したので土地の人たちは氏の義俠に打たれたものだつた、このほか個人間の紛爭には時の氏神として仲に入り、また病難災難等を知つては救助に努めその德風は會寧をなびかせた、大正十二年のことである、澁谷さんは內地視察に赴いてゐたが在阪中、時恰かも九月一日の關東大震災が勃發した、そこで會寧の留守宅に飛電して、會寧在住者で東京に親戚知己を有するものの安否を尋ねて通報するとて照會、數十五軒の依賴をうけて八日大阪發十日餘震なほ恐ろしい東京に入つて各方面を尋ねた、人も知る當時の東京で罹災者を尋ね求めることは難中の難であつた、氏は夜の目も寢ずに交通、通信機關の杜絕した大東京を草鞋がけで驅け巡り、時に食を絕つ憂き目も事とせず遂に目的を達して各戶へ慰急の見舞金を贈つたが、滯京一ケ月に及んだ、その間、朝鮮人苦學生の悲慘な實狀を目擊して深く同情して救援を志し總督府の東京出張所に依賴し優良苦學生十名を選定し、芦屋學寮を新設して大正十三年四月から昭和四年三月に至る五ケ年間その第一期事業を終つた、しかし更にその必要を認め續いて第二期事業に入り、今度は學寮を廢して多數苦學生に對し學資を補助したり職業從事に斡旋したり又は各種實業教育を習得させたりして終業後は直ちに歸鮮させ就職させて各自の進步した技術や知識を鮮內に廣く植ゑつけさせてゐる、更に氏は大衆文化の向上を思ひ立ち邑當局に二千五百圓を投出して圖書館を新設、更に藏書購入費五千圓、三ケ年の維持費三千六百圓計一萬一千百圓を寄附して事業を完成、心的開發に貢獻した、なほ社會公共事業への寄附といへば、邑道路改修をはじめ會寧競馬場建築、實業學校賞與金、公會堂建設その他に、合計一萬數千圓を出してゐる

現住――咸北會寧邑一洞(當六十四歳)

醫療報國 白石深藏氏

白石さんは福島縣人のお醫者さんである、明治四十四年の一月咸北城津居留民會から招聘されて來鮮開業して今日に至るが、常に營利を念とせず、眞に醫師としての使命を果して地方衛生に盡し、貧困者には無料施療をなし、本務の傍ら邑會議員、學校組合管理者、邑會議員などに歷任、地方開發に盡瘁したが、地方公共事業には直接間接に援助を惜まず、時には多額の私財を投じ、在城廿五年間同地方の先覺者として住民の指導に努め、日內鮮融和に深い努力を拂つて來た

現住――咸北城津邑本町(當五十五歳)

有隣會の親 一番ケ瀨健太郎氏

清津に有隣會といふのがある、大正二年の十月設立されたのだが、これは一番ケ瀨さんが、府民一般の智德啓發の機關としてつくつたものである、毎月第二土曜日を例會として今日まで回を重ねること二百五十餘に及び、そのほか臨時に百廿餘回の講演會を開催して社會教化に努めてゐる、そして一方毎年四月には總會を開いて篤行者の表彰を行ひつゝあるが、これによつて表彰されたものは卅名に達してゐる、また、氏は醫師なので貧困患者の施療救濟を行つてゐるが、行旅病人救護所の移轉改築に際しては私財を投じて上に新築し、と稱する施療所を併置し、有料無料者と差別なく懇切に加療の上、全快退院したものに對しては就職を世話したり歸鄕旅費を與へたり新生活に入るべき生活資金を出してやつたり實は仁術なりを看板通りに守つて社會奉仕をしてゐるのは他に一寸類例を見ない、一番ケ瀨さんはこんな篤行者なので行旅病人などに對する救護はなか〳〵手をつくして來たが大正六年清津橋立町に私財を投じ國民醫院をもらつて平家の救護所をつくり、いろ〳〵世話をしてゐる、これが街の要事に伴つて前記の如く改築、人も移轉し慈父の如く憐れなる人々のために盡してゐる

現住――咸北清津敷島町(當六十七歳)

文藝消息

▲松岡讓氏 東京市世田ケ谷區東玉川町一五八へ轉居
▲村山知義氏、秋田雨雀氏、新協劇團九州中國公演のため一月下旬西下の豫定
▲文學評論 新年號、窪川、島木、德永、平田、森山の諸氏執筆
▲フイルハーモニー(新交響樂團誌)新年號、山根銀二、牧添康一、松本善三、太田黑元、大津三郎の諸氏執筆
▲詩人 千家元麿、窪川鶴次郎、岡本潤、高橋新吉、北川冬彦、壺井繁治、上野壯夫、後藤郁子、新井徹、遠地輝武執筆
▲藤森成吉氏 戲曲集「星の座」を文學案內社より發行

新刊紹介

セルパン(新年號)今日の農村文化(三名家)私のスキー地……野澤の今昔、關西のスキー場、北海道のスキー地、草津、霧ケ峰、槍ケ嶽と乘鞍岳、奧日光の山々、妙高山麓、五色と吾妻連峰、志賀高原(春の詩歌)――佐藤春夫、室生犀星、萩原井泉水、石原純、茅野蕭々の諸氏(映畫小說)雁、ミモザ館、モスコーの一夜、航空都市、惡魔を追拂へ、のほか全國スキー場案內、冬のスポーツ等(三十錢、東京麴町、第一書房)

佛教年鑑(昭和十一年版)大觀篇、各宗篇、教學篇、時事篇、事業篇、國際篇、法令篇、國家篇日用篇、人事篇に分類(菊判六四〇頁、二圓、東京牛込新小川町佛教年鑑社)

讀物雜誌(新年號)裏街の紳士(華江實)戀愛騎士道(冬木房之助)黃金島奇譚(須知雲村)恐怖の旋風(佐々上福川)運命の無情(岡遷兒)散り行く江椿(森鐵範行)漂浪の孤兒(水島長太郎)の他讀者の不審を探る、風盜屋退の七つ、意地と眞心、ユーモア小說怪我をする俱樂部、退屈病患者の集合、支那の本心と日本の肚等(三十五錢、東京、日本橋室町、大日本[illegible]社)

短歌研究(新年號)名歌小感(齋藤[illegible])名家の史的意思(福井久藏)萬葉集の名歌(十二氏)平安朝以後の名歌(七氏)明治、大正の名歌(八氏)上代歌謠歌詞の音韻(今井通郎)の外作品、歌壇時評、研究等(一圓、東京、芝、新橋改造社)

近科學(十二月)グライダーの科學的研究世界一のローヌの海のトンネル、化學戰爭とガスマスク、世界最初の鐵道、將來の海底旅行、太平洋上の生糸競爭等(三十八錢)東京、京橋、木挽町、平原社

性科學研究(創刊號)綜合科學としての性科學、古代日本の性觀念と婚姻制、言語の上に現れた古代印度の女性の位置、性衝動と活動性、風俗資料集その他(四十錢、東京、四谷、東信濃町、性科學研究會)

東亞政情(第三號)歐洲の狀勢、ソヴエート聯邦の東方進展、第七回コミンテルン大會における日本及び支那に關する決議と反帝國主義的統一戰線の提唱、滿洲事變後におけるコミンテルンの對支那ソヴエートに關する戰略、戰術、國境方面における狀勢、中國共產軍の新發展、外蒙古『サンベース』地方狀況等(非賣、滿洲帝國外交部宣化司調査)

文藝雜誌(創刊號)創作一色淑子(丹羽文雄)ワイアワの池(中島直人)分銅室にて(庄野誠一)ある出張員の話(外村繁)の四篇のほか外村繁を語る(五氏)新人作家への感想、歐米文學の新動向、新人文藝寺(三十錢、東京下谷區上野櫻木町、砂子屋書房)

グリコ日記 グリコ株式會社出版の少年少女向きの日記(二十五錢、全國書店、百貨店で發賣)

言語問題(十二月)英語のカナ書きについて、英和、佛和における英語の發音カナ書き、初學年の獨逸發音の問題、發音記號教授等(二十錢、東京、世田谷區代田、言語問題談話會)

怪物金將軍(大賀將著)著者が曾に發表した『全將の解剖』に對した『その後の全將軍』とも稱すべきもの(五十錢、神田、小川町、賢書店)

月刊ロシヤ(新年號)日ソ關係打開の途(大藏公望)日ソ漁業交涉の展望(樺山資英)對ソ觀光團派遣の提唱(倉知鐵吉)私のロシヤ觀(尾崎行雄)ソヴエート聯邦の現狀大觀(六氏)等(四十錢、東京麴町丸の內日蘇通信社)

魂殉教の熱血(西村清著)八十錢、高知縣香美郡山田町愛の友社

舞臺(新年號)屋根の雪(長谷川伸)殘んの雪(川村花菱)母とともに(金子洋文)金剛(額田六福)忠達臣の仙太(北林透馬)ほか戲曲五篇、說苑、新劇コンクール審查等(岡本綺堂監修八十錢東京杉並區阿佐ヶ谷舞台社)

朝鮮郵船出帆

△印ハ臨時寄港ナリ

◎北鮮新潟連絡
新京丸、總噸三、五六八噸
定員一等十二名、二等四十二名、三等百二十八名
雄基 三ノ日 午前六時發
羅津 三ノ日 午前八時發
清津 三ノ日 午前九時發
新潟 五ノ日 午後五時着
新潟 七ノ日 正午十二時發
清津 九ノ日 午前十一時着
羅津 九ノ日 午後二時着
雄基 九ノ日 午後七時着

北鮮橫濱直行 東京―阪神―關門―コース
△太海丸 羅津十二月三日雄基三日清津[illegible]日 釜山―關門―大阪―名古屋―清水―橫濱

北鮮東京行
長壽山丸 雄基二日 清津六日 元山六日 關門―名古屋―橫濱
盛京丸 雄基八日 清津十日 元山十二日 關門―大阪―名古屋―清水―橫濱寄港

西鮮東京行
△咸鏡丸 鎭南浦六日 仁川十日 木浦十二日
原丸 鎭南浦八日 仁川十三日 木浦二日

北鮮名古屋行 釜山―博多―關門―阪神寄港

○陸軍運輸部御用船
立神丸 雄基六日 清津元日 元山三日 釜山―博多―關門―神戸寄港

北鮮大阪行
清津丸 雄基三日 清津四日 元山七日
金剛山丸 雄基七日 清津八日 元山十日
西鮮大阪行
○南部線 釜山―關門―神戸寄港
慶州丸 仁川四日 群山五日 木浦七日
漢江丸 仁川十二日 群山十三日 木浦十四日
○北部線 博多直行―神戸寄港
漢城丸
鎭南浦六日 仁川八日 群山九日
新義州 日 鎭南浦 日 仁川 日
敦賀行 延長 新舞鶴―舞鶴―宮津―境
慶安丸
鹿兒島、三角行 雄基二日 清津三日 元山三日 釜山―博多―長崎寄港
大連丸 仁川六日 群山七日 木浦八日
○博多直行船 長崎寄港
櫻島丸 大連六日 仁川元日
西鮮清津行
平安丸 仁川 日 鎭南浦 日 釜山 日
北鮮上海、青島行
平安丸 清津 日 釜山 日
上海行 平安丸 仁川三日鎭南浦五日釜山八日 青島寄港―群山―木浦
青島行 長芝罘―大連寄港―込海延
會寧丸 仁川一日鎭南浦三日
大連行
大連丸 仁川元日鎭南浦 日
錦江丸 仁川七日鎭南浦八日
浦鹽行
金剛山丸 元山 日 清津六日 雄基七日
△元山雄基間臨時運航中ヲ經テ北鮮沿線
△左ノ各船臨時寄港ヲ經テ清津ヲ發シ配船ス
日本郵船定期出帆
歐州行 榛名丸 橫濱 十二月廿一日 神戸 十二月廿六日 門司 十二月廿八日
桑港行 淺間丸 橫濱 一月十四日 神戸 一月十六日
濠州行 賀茂丸 橫濱 一月十三日 神戸 一月十七日 長崎 一月二十日

京城南大門通り五ノ一
朝鮮郵船株式會社
代表電話本局(2)四一九五番
釜山支店 大橋通
元山支店 海岸町 電話長一三四番
仁川出張所 港町
北鮮出張員 清津府北星町 電話長一八番
京城代理店 朝鮮運送會社 電話本局(2)五一一一番
鎭南浦代理店 朝鮮商工會社
仁川代理店 朝鮮運送會社
群山代理店 群山海運會社
木浦代理店 朝鮮運送會社
釜山代理店 大池回漕店
元山代理店 朝鮮運送支店
城津代理店 朝鮮運送支店
清津代理店
雄基代理店 國際運輸支店

襟化粧にもステキに美しく附く水白粉!

お化粧下なしでも不思議なほど美しく附きます!

お顏のお化粧に大評判の明色美顏水は、エリ化粧にもまたステキでお化粧下なしでも不思議なくらゐ美しく附きますので、非常に喜ばれてゐます

―色味は三種―
白色・肌色・濃肌色

明色美顏水

MZ265

農糧籾貸付擴充

慶北で明春窮期から實施

擴充籾八千五百石

【大邱】慶北道では農糧籾貸付事業擴充計畫を樹て十一年の春窮期から實施する事になつた、これによると擴充籾數量は八千五百石で窮農民一萬七千戸と見て一戸當り平均五斗となつてゐる、これが各郡面に於ける起債額は次の通り

▲達城一〇、三七〇圓▲軍威三、四八〇▲義城九、四七〇▲安東七、四〇〇▲青松三、一二〇▲英陽二、一一〇▲盈德三、九八〇▲迎日八、九〇〇▲慶州四、八〇〇▲永川七、一一〇▲慶山六、五八〇▲淸道二、八四〇▲高靈三、三六〇▲星州四、一〇〇▲漆谷五、一一〇、金泉九、五四〇▲善山五、三九〇▲尙州一〇、六五〇▲聞慶五、七九〇▲醴泉六、九八〇▲榮州五、三二〇▲奉化三、六〇〇▲合計三〇、〇〇〇(起債額)

釜山放送局改造

新春から二百五十ワットに

聽取範圍も擴大豫想

【釜山】釜山放送局では現在府内三千四百、府外約三千、合計六千三百餘の加入聽取者を得てゐるが今後も益々聽取者增加の見込み確實なので百五十ワット設備の弱體能力では放送の效果きはめて薄弱なのを痛感し新春から二百五十ワットに改造する計畫を進めてゐる放送完成の曉には道内一圓に聽取範圍が擴大される筈

慶北の農振

細密に亘り實績を檢討

【大邱】新方針による慶尙北道の農家更生運動については關係知事以下各級指導職員で目覺しい活動を續けたがそれによる各郡成績を今年の運動終結として各郡で各擔任區域によつて細密な檢討をなし廿六日右査閲結果集錄によつて午後一時から今年掉尾の農村振興委員會を開き知事に報告することゝなつた

海草販賣を漁組で扱ふ

慶南東部漁業組合幹部打合會で計畫

【釜山】慶南東部漁業組合では廿六日釜山、機張、西田、漁山、長生浦、方魚津各組合幹部を集めて中央卸市場で海草問題を中心に打合會を開催したが從來の海草委託販賣を取扱つてゐたものを漁業組合聯合會に全部あげて一任せんとする計畫であつて是は地元漁業組合が今後に於ける海草蒐集問題を有利に展開せしめんとする伏線と觀測され注目されてゐる

飛躍の跡感激深し

さらば逝く昭和十年よ!

一躍日本的工業地として誇り高らかな

永登浦の明暗双曲線

【永登浦】大京城の工場地帶として認められて以來キリン、サッポロ兩麥酒工場をはじめとして染色製紙、近くは大鐘紡の進出についで明年は東洋紡の工場建設されんとし、その他大小多數の工場建設され、一躍日本的工場地として飛躍した正に黎明期の永登浦である今や逝かんとする昭和十年の一年間の躍進の足どりこそは他の何處にもかつてみざる盛勢さであり、現に前記諸工場中の筆頭とする鐘紡工場の起工こそは發展上實に百パーセントの效果をもたらしたもので、これに次ぐ人絹工場の新設もあり更にこれ等の新設工事の刺戟をうけ時も時好景氣の潮に乘つた既設工場は龍山工作の本社移轉に伴ふ工場の擴張をはじめ京城紡織を筆頭とする朝鮮、キリン、サッポロ兩ビールその他相前後して擴張工事にかゝり、更に驛舍の新築をはじめ郵便所の改築移轉、稅務署の新築などがあり、又住宅の建築も數知れず到る處工事づくめで新興熱に拍車をかけ、むしろ壯觀を呈しこの狀態は今もなほ繼續中、お蔭で市街の體裁は驛を中心として全く生れ變つた如くに一變し都市的裝備を整へるに至り外來者をして一驚を喫せしめてゐるところ、この結果は必然的に勞働者を吸收し各工事場とも相當多量を收容するもなほ拂底し遂に東洋紡の如き明年に起工延期を餘儀なくされてゐる始末で、從つて勞銀は騰り、如何なる勞働者も引つ張り凧といつた勞働者萬歲時代を展開し、こゝもとこの狀勢は相當長期に亘るものとして勞働界は最も潤ふてゐる

×　×

かくして各地から當て込んで流れ込んだ職工、人夫勞働者や商人の殖えたことも記錄に値するものがあり、中には多少のルンペンもありはしても兎角人口は異常なる增加ぶりで、すでに二萬を突破、來年は先づ三萬に達する豫想すらしてゐる位で、住宅難のため京城から通勤する者多く更に一列車の通勤列車さへ運行してゐる始末であり、從來雜貨商、商賈共先づは立ち行かなかつた處が各種になり、就中カフエーの如き露月、キリンビヤホールの一流を筆頭に大小十五軒も雨後の筍の如くに簇出し、徹底された共倒れもなく盛況を呈するなど凡そ景氣のバロメーターとして永登浦人のフトコロ工合の打診ができるといふもの……それもその筈で去年の暮から今春にかけて沸騰した土地熱で相當打擊に當つたものが多く將來を豫想狀勢にはあるもの、甘夢に醉ふ一味をも知つた連中の遊興が殖えたのと人口の增加就中勞働者の殖えたことが先づカフエーや飲食店を難なく經營させてゐるやうな譯であり最近は來春の京城編入、漢江人道橋の竣工等の好材料によつてボツ〳〵土地熱再燃の氣勢があり、事實土地の賣買も殖えてゐるので歳末のこの社會は案外賑やかであり、カフエーの女給だけでもザット五十名を算へ、これも今年の華やかな記錄の一つである

×　×

ところで人口增加のため有難いのは邑の財政で相當稅收が殖えたが當局者にいはせると增加の割に勞働者階級が多いので課稅しても免稅點に近い者が多く收入が少い上に手數ばかりかゝつて困るといふ要するに枯れ木も山の賑ひといふのである、しかるに事實有難くないのは警察で氣荒な勞働者のことだから飲めば喧嘩はつきものだし職工連の思想もあまり芳しくないので、高等司法ともに相當惱まされてゐる、其上ルンペンが入り込んでゐるので、この方の査察など最大の頭痛ものであり、大事件は割合少いが窃盜、傷害など殖える一方で殆んど手を燒き盡してゐる而してこの暮の特別警戒は特に嚴重で二十日以來第二期の警戒に入るや總動員で水も漏らさない堅固な布陣で二階堂署長も每夜陣頭に立つて督勵し嚴しい緊張ぶりであり、すでに二度も大檢索を試みたが大した捕ものもなく好景氣の歳末としては案外な平穩ぶりで、邑民は枕を高くして眠られるといふもの、警察では特に八項目の防犯虎の卷を印刷して配付し邑民の注意を喚起し注意と警戒によつて防犯の萬全を期し一方消防の夜警は諸工場の高層大建築は殖え人家は稠密化し危險率が殖えたので、火の警戒を怠らず寒夜を衝いて拍子木叩いて廻り警官とともに涙ぐましい活動を續けてゐるが、ともに土地の發展に伴れて有難からぬ役割ではある

×　×

寫眞(上から)盛り場の賑ひ—鐘紡上からみた街の夜の奇觀—消防の夜警—永登浦警官の特別警戒(二階堂署長へ衛藤報告)

臺所用品鰻上り

亂賣特賣に賣出しは高潮

さすがは港仁川に押し寄せる正月品

こゝを先途の商戰ひらく

狂躁の師走

【仁川】今年のカレンダーもいよ〳〵殘り少くなつて昭和十年よ、さよなら、各家庭では子の年を迎へる準備に慌しい歳末だ

◇……このほど窯元で値上げを發表した酒はこの暮には小賣値段にひゞいても…酒屋さんは値上げをよその猛烈な需要に追つつかうとあつて金剛砂、蒟蒻、鮮鯛など各地にどし〳〵送られ忘年會と新年の左黨に備へこゝにも歳末の風景が描き出されてる

◇……陽氣インフレはいつでもサラリーマンが年の瀬に物價騰貴をかこつてゐるが、それでも工場景氣と躍進の潮に乘るミナトはなんとなく浮き浮きしてこゝからも師走なればの慌しいやうな慌しい風が吹く、サテ大晦日へ、お正月へ急ぎ足の物價は?二十六日市内の大商店二、三と公設市場にあたつてみると迎春用品は殆んど上りだ

◇……お米は一叺白米二圓十錢昨年暮より卅錢高、糯米も同樣、小餅、鏡餅は二割高、砂糖は贈答用、お台所ものとも斤につき二錢高、味噌までが百匁につき一錢高で六錢、蔬菜類も支那人の百姓が減つたゝめ品不足高でにんじん、大根、白菜なども十二三割方はたしかに高い、併しお正月の果物蜜柑は產地多收のためか(仁川は主に靜岡もの)三割方安い、黒豆は一割高、小豆は北海道ものが多いがこれなど八割高、荒巻、棒鱈、數の子などはだいたい値段變らずで三寶だとか大神宮は幾分高い、酒は稅金關係で地場、内地ものとも一升につき十五錢乃至廿錢高い

◇……迎春用品の仁川入荷額はザット二十萬圓が見込まれて居りほんとうの歳末景氣は二十六、七日頃からだ『購買力は例年にない旺盛さですよ』と商人さんは一樣に驚いてうれしい表情だ、が諸物價鰻上りの兆のインフレ年末はサラリーマンの苦衷をよそ目に大晦日をさして行く……

歐洲各國の關心は財政問題に集中

工業原料品の制覇に大努力

石田鑛山課長歸朝談

【釜山】歐米の產業狀態その他鑛業狀態を視察のため出張中であつた本府の石田鑛山課長は七ヶ月振りで廿五日朝釜山上陸、直に東萊溫泉に赴き一泊の後ち廿六日朝歸任の豫定であるが、溫泉で歸來談を試みた

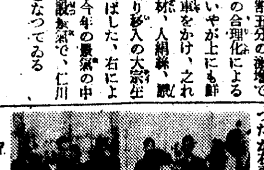
歐洲に於ける佛、獨、和蘭等を經り米國を經由して歸朝したが、本年六月伊太利に赴いた當時は恰もエチオピア問題で國際政局が微妙に緊張してゐたやうな譯で頗る參考になつたが歐洲に於ける國際關係はその金融が財政問題を基因としてこれに關連して英佛獨伊いづれも石油、鐵その他工業原料品の制覇に努力する有樣は日本で想像する以上の眞劍さをもつてゐる、朝鮮の鑛產狀態を歐洲のそれに比較すれば金の埋藏量は勿論石炭、鐵鑛いづれも豐富なものであり決して遜色がなく大いに意を强うする次第で殊に治安の安定せる點いづれの方面より觀察するも斷然優位にあるを感じた

仁侠の勇士へ

同情金二千八百圓突破

感激しつゝ歸鄕

【仁川】元仁川義勇消防組增田勝美君(二〇)に寄せられた府民の同情は去る二十五日までに二千八百餘圓に達し義金募集の都合で出發を延期してゐた增田君に代り妻女が午前十時半仁川署に出頭、熊崎署長から同情金を受取つたが、之よりさき熊崎署長は一家の貧狀にまで心を配り力武、田邊西尾、松尾、城戸病院、平井藥科醫院、岩本乳店その他商店に値引或は減額を請ひ合計三百二圓を減額結局二千六百餘圓一家の手に殘つたが右義金を最も有意義に使ふため一先づ歸鄕旅費として三百五十圓を渡し殘額は鄕里の警察署長村長と相談の上、その都度送ることにした、なほ一家は二十六日午後零時二十四分上仁川驛發列車で鄕里寶島に向ひ仁川署では消防隊員を永登浦まで見送らせ不自由な增田君の汽車の乘降の世話までさせ、釜山署にも連絡船の世話を依賴した『一錢でも無駄に使つてはならぬこの金だ、志操をかため同情を寄せて呉れた人々に酬ひねばならぬ』との熊崎署長の言葉に女は泣きくづれてゐた(寫眞は目錄を受取る妻女)



つひに二億圓突破

對外貿易なんと六割增加

仁川港空前の飛躍

【仁川】躍進の港都、大仁川の姿には、快いダイナモのうなりが、勇ましい建設のサイレンが響く……待ちに待つた貿易額二億圓突破の日は遂に來た、感激のこの日、二十五日!それはたゞに躍進仁川の姿を示現するのみでなく"新興朝鮮"を物語り、海の彼方から聞えるは"飛躍半島"の潮鳴りだ"ミナト、仁川"こそ、この明るい朝鮮の窓、貿易額二億圓突破の日高鳴るは「黃金仁川」の飛躍譜か!

二億萬圓突破は大正十二年以來の待望であつた、まさに突破すること約二百餘萬圓の盛況で、これを昭和六年に遡れば同年は九千十五萬圓、翌七年一億二百八十六萬圓に達し、八年一億一千八百六十四萬圓、九年一億六千三十四萬圓で五年前に比して一億一千百餘萬圓の躍進を示し昨年より四千百七十萬圓の激增振である、即ち對外貿易に於て對滿輸出六百十萬圓前年の約四割四分增、これは主として滿洲向米の出荷旺盛によるもので、この他乾鰮が可成の活況を呈したが、魚類、人蔘等の取引は不振であつた、輸入は一千五百八十萬圓で前年の六割增、粟が米價高に伴ひ、葉煙草の手持不足により著增し小麥、麵粉、石炭、洋鋼が製粉、紡織諸工業の興起により、木材が建築界の殷賑を反映し激增した、印刷用紙、支那麻布は前年の仕入過多で入荷の減少を來した

ついで對內貿易は移出額五千九百萬圓の前年より六分增、全移出額を占める米は內地米作の不凶で著しく價格の騰貴をみ、精米の移出激減となつたが金額では上進し、豆類もこれに追從前進、鑛類、重石鑛は內地工業の吸引するところとなり大いに伸長、革類、綿布、金屬、鐵叺、も相當の活況であつた、牛は農村の買惜みで出荷にみるべきものがなかつたが、移入は實に一億二千萬圓の尨大な數字を示現前年に比し三割五分の激增でこれは、內地產業の合理化による內地資本の流入がいやが上にも鮮內企業の發展に拍車をかけ、之れが鐵材機械類、鑛材、人絹絲、麥粉小麥の入荷を煽り移入の大宗を占め粗布の激減を蹴飛ばした、右によるも何といつても今年の景氣の中心は新興半島の建設景氣で、仁川港に洪水的奔流となつてゐる

大田署の移轉延期

【大田】廿五日大田署は道廳前の新築舍に移轉の豫定であつたが工事の都合で明春早々移轉することに變更した

固城農振大評定

熱心に討議

【固城】郡では去る二十四日午後一時から固城學院で農村指導委員會を開催、委員三十餘名出席、盧委員長の挨拶があつて熱心に議案を討議、同四時半閉會それより一同富士屋の忘年會に臨んだ、因に議案は左の通り

▲儀禮準則普及徹底▲色服着用及節約勵行▲備荒貯蓄獎勵▲叺の增產獎勵▲農家更生指導部落成績競進會開催▲農家更生指導部落十個年擴充計畫實施▲畜牛の生飼獎勵▲桑樹栽培獎勵、農家用林野設營及造成▲叺檢查及共同販賣に關する件

大邱府營ガス

正式認可申請

【大邱】大邱府營ガス問題は府會の協贊を得て目下正式に許可申請中であるが同事項に對する特殊法規の制度が準備で今日迄遲延したものらしく旣に一切の準備調査も終了してをり今井田政務總監不在のため最後的決裁を得られなかつたものと觀測されてゐる

松峴里日用品市場認可

【仁川】西部住民四千名のため府が便宜を與へやうとする、松峴里日用品市場設置はけふこの程當局より正式認可があつた

永同武道納會

【永同】同武會では去る二十三日午後一時から同武館で武道納會を催し午後六時頃閉會したが受賞者は左の如し

▲幼年部 一等徐永二等柴井三等菅原四等上田五等金▲青年劍道部 一等林二等岩間三等桐原四等南圓五等許▲青年柔道部 一等李二等金三等朴四等崔五等金

慢性の……胃腸病に……

……ヱビオス錠が甚だ効果的です

それは……制酸劑や下劑のやうにくせにならず効果も一時的ではなく、胃腸の組織そのものを丈夫にして消化機能を活潑ならしめるからです。從つて……食事が進まぬ、便通が滯る、血色が冴へず、元氣が出ないでいつも不快な腹工合に惱まされて居る方の持藥として第一に選ばれます。

慢性の胃腸病は勿論、頭腦を過勞し運動の不足する方、美食家や愛酒家、常に便秘がちで、そのために頭が重く氣分がいら〳〵し、吹出物などに苦しまれる方には每食後に數錠づゝ、持藥として連用することにより、上記の障害を除き得、一方、新陳代謝を良くすることによつて頭腦を爽かならしめます

馬越藥學博士創製
橋谷農學博士監製

三〇〇錠 一圓六十錢
一〇〇〇錠 四圓八十錢
粉末もあり

エビス・アサヒ・サッポロ・ユニオン麥酒釀造元 大日本麥酒株式會社
東京市日本橋區本町二丁目 株式會社田邊元三郎商店
大阪市東區道修町三丁目 株式會社田邊五兵衞商店

EB 14

北鮮版

球兒の奮起を促す
平壤の各校長さんが力こぶ
沈調の中等野球界を盛り立つ

【平壤】中等學校公立四、私立三の七校中野球部を持つものは平中、平高普、商業、光成高普の四校のみで他の三校にはチームがない、平中の如く永い傳統を持ち元の明大名外野手松井久君その他名選手數名を生んだ學校も久しく中央に其名を忘れられんとして府內のファンは平壤の中等學校野球復活を望む聲が高い、こゝにおいて最近中等學校長間に野球後援會を組織して體育獎勵の一つとして中等野球の再興をはからうではないかといふ話が持ち上つてゐる、明春野球シーズンがはじまる頃にはこの後援會の發會式も行はれて中等野球の復興に力強い後援が與へられることになるだらう

憲兵隊長招宴

【羅南】石田羅南憲兵隊長は二十二日夜記者團を赤龍家に招待一夕の宴を張つた

スケーターロあんぐり
傍若無人の太公望に大惱み

【平壤】大同江名物氷上太公望連は鼻水すゝりながら終日ウキと睨みくらしてゐるが一日一匹釣れるか釣れないかのこの氣長の太公望連は氷上至る所に所きらはず釣穴をあけ、はては學校保導會で決めた各學校のスケートリンクまでその手を伸ばし傍若無人の有樣にあきれはてたスケーター連はなんとか取締り方法はないかと警察當局に望んでゐる(寫眞、氷上の太公望風景)

見事にはづれた 人騷がせな豫言
利原鐵山の人夫震へ上り
會社馬鹿をみる

【咸興】五・一五事件の海軍側の大立物三上中尉の實弟敬夫君の人騷がせな豫言から遂に利原鐵山の人夫千六百餘名は多大の不安に陥り會社も止むなく臨時休業したため二千圓の損害をうけた——

清津に居住する三上中尉の實弟敬夫君はかねて親交ある利原南面の細田滿石鐵山に勤務する大里好郎氏に對し

『利原鐵山は今月二十一日午後九時四十分大事故が、勃發し、朝鮮人八名、內地人三名の死者を出す』との靈感をうけたと告げたが、大里氏はかねて三上君の靈感が妙に適中するのを知つてゐるので知合の利原鐵山松井社員に通知し、松井氏は直ちに作業主任中村與四郎氏に告げたので幹部一同協議の結果、取敢へず人夫の動揺を防止するため三上君に問合せたところ『鐵山東南の東南陷地の上に危險あり、注意せよ』との返電があつた

鐵山では東南東陷地の上には火藥庫があるのでまさかと思つてゐた幹部も不安にかられてゐたが、早くもこれを知つた人夫等は極度な不安に襲はれ缺勤者續出する有樣なので會社では廿二日の公休日を繰上げ二十一日全山に臨時休業を申渡したさて豫言の當夜になつてみたが東南東はおろか全山に何等の異變もなく、これを知つた利原署は清津署に依頼し三上敬夫君の身元を調査するとゝもに場合によつては警察犯取締規則で處罰する方針である

雄基邑會
水道は近く入札に附す

【雄基】去る二十三日午前十一時から邑會を開催、廣瀨邑長議長席につき

▲市場規則第八條による營業出願に對し同意▲上水道工事實施設計變更▲市街計畫道路費變更の三件を原案通り可決し午後二時閉會、引續き懇談會を開き株式會社興業社の土地代金請求訴訟に對する判決及び上水道工事費組合內容異動について報告がありかねて漁業組合から提出中の魚揚場及び同處理場設置陳情について懇談し午後五時から協議會を催した、よつて待望の上水道は新界の權威者宮川技師に依頼して設計を終り愈よ工事を公入札に附することになつたが給水開始は明年末の豫定

歳末警戒陣
坡州署躍起

【汶山】坡州署の歳末特別警戒は愈よ最後の陣固めを行ひ汶山市內の各旅館、酒幕の臨檢を嚴にする一方管內自警組合、消防組員を總動員して夜警に當らせ酒幕署長が陣頭に立つて寒夜に總指揮をしてゐるが二十七日から三十一日までは郵便所、金組などに警官を派遣し犯罪防止に努めることになつた

北鮮台灣間に優秀船一隻
大阪商船で増配
貿易大躍進に備ふ

【城津】對台灣貿易の大躍進は昨今愈よ目醒ましく、これがため高雄清津間定期船航路は船腹不足を告げつゝあつたが大阪商船では明年早々増船に決定、從來の江蘇丸を廢して新たに優秀船河南丸(三六〇〇トン)臺運丸(同)の兩船を配船就航せしむることになつた、因に寄港地は清津、雄基、城津、興南、博多、長崎、鹿兒島、基隆、高雄の諸港である

授産場で土產品製作

【咸興】來年度から府營授產場を利用し家內工業助成の意味で咸興土產品を造ることになつた製品は杞柳、竹細工等のほか赴戰高原の白樺、高原郡のツゲ、高山地帶のエンヂ材等のステッキ等である

坡州の籾共販

【汶山】坡州郡農會の今秋の籾共販成績は良好で汶山、金村を始め郡內六ヶ所で約二ヶ月に亘る共販高は豫定數量一萬叺を突破すること一千九百六十八叺に達しこれを等別にすれば左の通り

一等三、一一五叺、二等六、六六八叺、三等一、八一九叺等外三六六叺、計一、一九六八叺

ソ聯の密偵として暗躍する怪支那人
圖們の自宅から無電で情報を送受
取調べ終つて清津へ送局

【羅南】去る八月二十六日北鮮線道城驛附近進行中の列車內で、乘込警察官のために捕はれたソ聯諜報部のために暗躍を續けてゐた山東省萊州府平度縣平郷王家莊、當時間島省延吉縣圖們市東京洞三六八居住雜貨商張發財、張子こと張登贇(三七)はその後關係各方面と連絡取調べを續けてゐたが一段落を告げ去る二十一日嚴重保護で南陽から清津檢事局へ送局された

事件の內容は張の同志朱新訴(二九)李振東(三二)らとソ聯極東軍との連絡指令により昨年九月初めから十月上旬までの間に三回に亙り圖們を中心に琿春までの道路およびその附近の日滿軍隊のあらゆる状況を提供したのを手始めに同月下旬も圖們凍水泉子、南江、甲瀨子等の道路状況等を探知しその都度報告を二三百圓宛貰ひ受けその後日滿警戒の眼を掠めてその諜報金を資金に十一月上旬中前記圖們市に東發號と稱する雜貨店を開業、商人にカムフラージュして暗躍を續け、後に無電機をソ聯諜報部から提供され夜間專ら無電で各種の情勢を送受し、各人は毎月五十圓宛の諜報金の支給を受けてゐたもので、張の逮捕當日も無電の修繕材料を所持してゐたものであつた、捕はれた張は少年時代十三歳から十五歳までは私塾で漢學を修め、その後農業に從ひ、二十歳の時青島に出て飲食店を開業、二十三歳の春には大連で雜貨の行商をなし、翌二十四歳の三月(大正五年)ハルビンの知人張恨忱と稱する病院長の炊事夫となつたが翌年四月頃の院長辭任と同時に職を失ひ同地で飲食店を營んでゐる從兄張廣明(二五)の許に身を寄せ、幾ばくもなく解雇されたが此頃ソ聯系子河木材工場の雜工をしてゐた孫成江(二八)と會つて同人の口から八時間勞働其他勞働天國のソ聯の有樣を聽いて感動き同年五月頃單獨でハルビンを出發し淙子河に孫を訪ね、翌八月一日から同工場に働くことゝなつた、その後昭和七年七月工場から拔擢されて浦鹽の中國共產黨學校に入り、政治常識、唯物觀、階級鬪爭史、政治經濟學、レーニン主義、算術中國文及露文、共產黨史などの諸科を習得、昭和九年七月同校卒業、同校生徒監督員(二一)の紹介で極東軍諜報部の孫王令(三三)と知り同軍の將校ボーズニエツカから『ソ聯で教育を受けたソ聯人であるからソ聯のために働け』といひ聞かされその指令によつて前記の行動を起すことになつたものといはれてゐる

吉州署神祠
御神體奉安

【吉州】吉州署では武道場の前に神祠を建立、去る廿四日午後一時から上住神官によつて御神體奉安式を執行した

寒風ものかは 凍土に猛訓練
平壤の各部隊空陸呼應して
展開する耐寒演習

【平壤】步兵第七七聯隊、飛行第六聯隊、平壤高射砲隊の衛戍部隊は新春早々西鮮の寒野において耐寒演習を實施することになつた、飛行隊では目下夜間を選び猛訓練を續けてゐるが二月早々全隊をあげて某方面に長距離飛行を敢行すべく目下準備を進め高射砲隊では特科隊獨自の大同江氷上渡河演習を行ひ、歩兵隊では極寒時を待つて野營演習を決行することにした、なほ太刀洗飛行第四聯隊、八日市飛行第三聯隊の偵察隊は平壤で耐寒飛行を決行すべく內定してゐる

年の瀬に躍る福の神
都市農村とも好調渦巻き
金融機關は未曾有の回收高に北叟笑む
明朗の新春迎へる平北道

【新義州】平北道內一圓に亙る昭和十年の年末金融は道廳所在地の新義州を筆頭として都市といはず村落といはず素晴らしい好調を呈し殖銀支店を第一に商銀、新義州、和義兩金融組合、平安無盡等一齊に未曾有の回收成績を收め新春に對する躍進平北の雰圍を如實に物語つた、原因は奥地鑛山景氣と國境特有の飲景氣によつて國境經濟界に旋風的景氣上昇を招來したのと木材業者が今夏の水害を完全に屈伏して文字通り禍を轉じて福となすの自力更生の實績を貫徹したによる、更に一方農村においては豐作と米價高の良コンデションに次いで繭の高價等好條件が揃ひ財力は必然的に彈力性を帶び購買力の躍進的進出を見るに至つた、その結果記録的な回收率に加へて各銀行や金融組合の預金高も一齊に膨張し平北年末金融界の劃期的好轉は來る昭和十一年の新春に向つて更に巨大なる躍進を見せるべく約束されるに至つた

靈柩車を繞る紛糾
なほも續く

【城津】既報＝公有靈柩車の使用料金に絡る不詳事件につき城津警察では事件が宗教的に影響するところ甚大なるに鑑み同問題の解決を懇談すると共に關係者に對しては反省を促すところがあつたが丹下警察の斡旋で本妙寺を中心とする各寺代表住職が當の吉川治一郎氏と懇談の末同靈柩車使用保管一切を吉川氏から取上げ爾後本妙寺福島住職がこれが管理に當り寄附に係る公有物の本質に鑑み使用料金も一回三圓に引下げ或は資力なきものには無償で貸與することとなり本妙寺住職福島大航氏は二十四日これが經緯を記した長文の聲明書を一般に發表了解を求めたが同聲明書によれば吉川氏は日約以來既に十餘日を經過するもなほこれが引繼を實行せず傳ふるところによれば、數字的、內面の暗黑を暴かれてゐるものの如く今更その誠意の程が疑はれてゐる

快適の電燈照度
學童の近視眼氾濫に鑑みて
平壤府電氣課で檢定器購入
街頭で府民に呼掛く

【平壤】過般府內初等學校一千四百八十六名の兒童の近視眼檢査を行つて百五十名の患者を發見した府電氣課では、近視眼防止の必要を痛感し、照度檢定器を購入しこれによつて府民の照度檢定器の申込者に無料で應じることになつた、期日は未定であるが學校の冬休暇を選び、三日間三中井と鐘紡賣店の二ヶ所で、物を見るのにどの位の照度があれば眼に見ゆるかを一人、一人觀察してくれるもので、電燈はどの位の照度が必要かと云ふ電燈照度の照度表を與へ、又學校にはさきに調査した近視兒の表を配布することにした

滿洲旅客機
二度目の飛來

【羅南】滿洲旅客機は二十四日定刻、清津飛行場へ二回目の飛來を行ひ、午後零時半、羅南、清津の上空を旋廻し宣傳ビラを撒布し、惠まれた好晴の空を再び歸還した

モダン映畫館
大平壤に恥かしからぬ
新殿堂の設立計畫

【平壤】府議丸山理平氏外二名は平壤署に新活動寫眞館の建設願ひを提出した、丸山理平氏はさきに丸平合資會社によつて仲樂館を經營してゐた經驗を有し、今回は府內櫻町現在料亭跡、カフエーギオンのある角地で敷地三百五十坪に百四十坪の鐵筋二階建、收容人員八百名の建物を造り館內は全部椅子席設備を完備したモダーンな設計となつてゐる

現在平壤の映畫館は舊市街の『第一館』新市街の『キネマ』『偕樂館』と共に三館であるがこれは人口十二萬の當時の儘で各館共最近成績よく、こゝに十八萬時代の平壤に新市街に一館、更に約四萬の人口を擁する船橋里方面に一館、五館位の映畫館があつてもよからうといはれて居り、今回の計畫は大衆の要望に副ふものともいへる、なほ今回の映畫館は『大衆館』と名づけられることになつてゐる

養牛の利益
開城郡の調べ

【開城】開城郡當局では農村振興と養牛との關係につき昭和五年三月から同九年三月までの五ケ年間管下農村について調査したがその結果は牡牛(牝)一頭を三ケ年間飼育すれば純收益は平均七十四圓六十九錢となり、一ケ年の利益は二十四圓八十九錢に當り、牝牛(一頭)も同樣七十四圓十八錢で一ケ年の利益は二十四圓七十餘錢に當つてゐることが判つた

日滿電話の番小屋燒く
平壤で一騒ぎ

【平壤】十四日午後十一時四十分頃府內寶倉町で目下建築工事中の日滿電話會社平壤分局の工事番小屋から出火、平壤消防隊の活動により翌午前零時二十分右小屋のみ燒失して鎮火したが損害は約五百圓程度、原因は工事請負者京城宮本組が結氷のため工事を中止して沼田某に留守番させたところ沼田は更に某朝鮮人夫婦にこれを依頼したので同人等はオンドルを張り番へ乾燥させるため火を焚き過ぎて失火したものと見られてゐる、なほ番人夫婦は鎮火と同時に姿を消したので目下行方搜査中

牛乳屋合同
崇實牧場は參加を拒絕

【平壤】平壤の牛乳商が無謀な廉賣を止めようと正月から資本金五萬圓の牛乳販賣會社を組織し合理的な値と安全衞生的な牛乳を府民に供給したいと協議が進んでゐたが崇實專門學校牧場は特殊な限られた販路のみを持つとを理由としてこれに參加することを拒絕してゐる

坡州面長會議

【汶山】坡州郡では去る二十二日郡會議室で安部守統制の下に面長會議を開催、十一年度更生計劃實施更生部落の現況調査と更生計劃進行について打合せた

鷄の白痢液診斷

【汶山】坡州郡農產係では優秀種鷄增殖獎勵のため去る十一月中管內養鷄家卅七名が所有する三千二百二十羽の鷄に對し白痢液診斷を行つたがその成績は良好で罹病鷄は僅の一分六厘に當る五百羽だけであつた

牡丹江一入會

【牡丹江】牡丹江市民有志で組織する一入會では第三回例會を去る十八日午後一時から郊外富士亭で開催、都市計畫實施促進に關する件、電燈料値下、諸物價抑制策等について懇談した

人の動き

▲安藤警部(新任慶北明川署警務主任)二十六日朝著新任地赴任
▲三上郡內各面長 面長會議に列席の爲上郡中廿四日何れも歸任
▲李咸南知事 濟州、洪城、保寧、舒川郡へ二十三日出張、廿五日歸任

濱口熊嶽施術日延す

皆さんにお知らせ致します愈々皆様の御希望をみれまして京城府櫻井町貳丁目百八拾壹番地へ自宅施術所を設け來年も引續き施術する事になりました十一月の十八日より施術開始するや毎日患者押すな／＼の勢で數百人押しかけるといふ有樣で止むを得ず日延べする事になりました此分ならば來年二月頃まで居らねばならぬと今から思ふて居りますます是も皆樣の信頼のお影と厚く御禮申上げます、私も正月であるから別邸へ歸國致し度いのですが國へ歸ると町民問題がありその上總選擧があるので不肖私をその任にあたれとかつぎ廻る者もある故私の器でない故それからこの京城の諸君のあたゝかい御心に添ひ充分この際施術を致してもう一度は洋行をさせていたゞきます

千代寺は止めました

第一施術所 自宅京城府櫻井町二丁目百八十一 本町四丁目 一月元旦だけ 本四集會所休日

受附時間 午前九時より 正午十二時迄(時間嚴守) 昭和十年十一月十八日より當分毎日無休 患者數百の爲日延一月一ぱい 一月元旦だけ一日休日

第二施術所 龍山(電車郵便局前) 新龍山金融組合

受附時間 昭和十年十一月二十六日より 正午十二時より 午後一時迄 患者數百の爲日延す一月一ぱい 一月元旦だけ休日

第三施術所 永登浦高野山

受附時間 午後一時より午後二時迄 昭和十年十二月廿七日より當分毎日無休 患者數百の爲日延す一月一ぱい 一月元旦だけ休日

施術料 最初 貳圓 翌日より 壹圓 特封參圓五十錢

一、遠隔の人は等形に施術料として二圓五十錢を添へ京城府櫻井町二丁目百八十一濱口熊嶽事務所宛に申込送金あれ、但し等形は男は左女は右の掌に墨を塗り半紙か、かんれいしやに押しその傍に住所姓名年齡病名を詳しく記入する事

世界樞要の都市にも頒藥さるゝ

たんせき ぜんそく

最良藥 龍角散

咳を我慢すると體重が減るとまで云はれる。たんせき、ぜんそく 百日咳は、輕く思つても一瞬にして肺炎、肋膜炎、肺結核へ變症する事が甚だ多い。されば咳の氣味ある時は、速かに適當な藥餌を以て治療すべきで、我が龍角散は今や海の內外に賞讃さるゝ最良藥ゆゑ必らず御服用を希望致します。

登錄商標

龍角散

三大特長

(一)龍角散は優良原料のみの配合藥なれば、少量にても極めて適當なる效果を顯はし、(二)香味は頗る爽快にして服み良ければ如何なる藥嫌ひの人病人子供にもよく、(三)且つ絕對に副作用なければ心地よきうちに安全に治療の目的を達することを得

龍角散の適應容態書

(喀痰)／たんにて常にゴホンゴホン惱む人
(喘息)／ぜんそくにてゼイゼイ息切する人
(頻咳)／せき頻に出で夜中オチオチ眠兼る人
(流感)／流行感冒より起るたんせきの人
(肺病)／肺病にて常に力なきせき出づる人
(血痰)／たん臭氣を帶び時々血の混る人
(音聲)／音聲のかれ又は咽喉の痛む人
(小兒)／百日せき又ははしかせきの小兒

"RIUKAKU-SAN"
Good Medicine
For The Cough and Asthma

定價 二日分 二十錢 四日分 三十錢 八日分 五十錢 十八日分 一圓 四十日分 二圓 六十五日分 三圓

東京市神田區豐島町 發賣元 株式會社 藤井得三郎商店 振替東京九一番 電話浪花(67)一〇〇八～一〇

▽全國各藥店にあり△

D10―7

天井知らずの大賣行！ 世間雜話 三十錢

野間清治著

滿天下諸名士より斯くも有難き熱讃！激賞！ 全國會社、銀行、工場、學校 青年團、處女會より怒濤の如き大量注文！感謝！感謝！大感謝！何とも言ひ様なし!!

—愈々以て御國の爲、渾身の御奉公をと社長首め社員一同大いに勵まし合つて居ります—

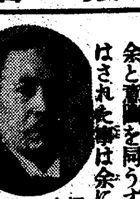
順不同（拔萃掲載）

内大臣 伯爵 牧野伸顯先生

平生御多忙の貴社長が大小の社會問題に關し常に御注意相成候事誠に感服此事に候。

文部大臣 松田源治先生

余は文教の重責にあつて日夜其及ばざるを恐れてゐるが、特に教育の向上改善に就いていろいろ心を碎いてゐるこの時余と意圖を同うする野間君によつてこの「世間雜話」が著はされた事は余にとつても此上なき欣びであります。



樞密顧問官 子爵 石井菊次郎先生

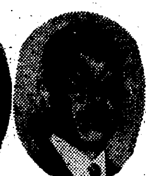
野間君ノ著書ノ數レヲ拜見シテモ手近ノ例證ヲ掲ゲテ人生要諦ヲ簡單ニ而モ徹底的ニ説明シ悉シテアル。蓋シ科學ハ別トシ人生ノ要義ハ之ヲ先哲ニ諮ルヲ要セズ之ヲ東西學説ニ徴スルニモ及バズ日常生活裡ニ自然ノ法則ヲ爲シテ流レ居ルノデアラウ。

徳富猪一郎先生

始めから終りまで悉くみな野間社長の實踐躬行體得身驗の内より得來りたるものたることを認め、如何にも敬服に堪へなかつた。之は客觀的に云へば世間に對する教訓であり、主觀的に云へば野間社長の自傳、若しくは自傳の骨髓であるとも云はれないことはあるまい。卷末の「婦人よもやま話」は、正に現代の女大學と云ふべきものであらう。

建長寺派管長 菅原時保先生

實炬を暗衢に挑げ、甘露を荒草に灑ぐ、之是の古句を以て野間清治君の新著「世間雜話」を評す。卑近にして高深、人の語らんとして未だ語り得ざる所を能く語り、平易にして優越、人の說かんとして未だ說き得ざる所を能く說く、其親切ー其深情ー紙上に顯然たり。

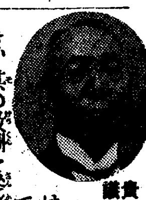


公爵 徳川圀順先生

誹說丁寧比喩豁切讀去リ讀來リテ興味津々淘ニ處世之好指南萬人必讀ノ高著ト敬服仕候。

文藝家 菊池寛先生

苦勞人の日常道徳の實踐訓話である。前々の著書よりもいよいよ味が細かくなつてゐる。道徳の大綱に就ての本は多いがかういふ細かい注意の方が實生活にはすぐ應用出來るものだ。(中略)僕は現代日本の十大人物を選べば何の考慮なしに野間さんを書く。五大人物を選んでも同じかも知れない。



貴族院議員 稲畑勝太郎先生

全卷人生處世術の教訓で埋まれる此書は一讀後擲り棄てずに常に座右に置いて、何か迷ふ問題が起る毎に此の書を繙き、其の教訓を參考とするならば、大いに實益がある。

遞信大臣 望月圭介先生

此書は人生を愉快に世の人々を幸福にする爲に人として爲さねばならぬ手近な道が極めて平明卒直に書かれて居る。そして今の世に缺けて居るものは實はこの手近な道の實行である。私は野間君が繁忙の間から常に此方面に努力せられつゝあるを多とすると共に、此良書を廣く江湖に推奬せんとするものである。

日本女子大學教授 高良富子先生

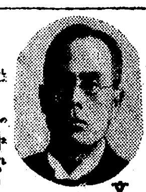
今度、野間さんの『世間雜話』を拜見して、これこそ、永い間私が希望して居た本である。いゝ本を出して下さつたものだと思ひました。私は『世間雜話』に依つて、日本人の生活のレールが敷かれたと信じます。そしてこのレールの上に、今後野間さんが、第二、第三の指導を與へられ、文化の向上に御盡力下さることを期待してやみません。

貴族院議員 丸山鶴吉先生

成人にも、子供にも、傭人にも、雇主にも、母にも子にも、夫にも妻にも、凡そ萬人に深い感銘を與へる、大きな力のある事を信じて疑ひませぬ。本書の出版は實に大なる教化事業の一つであると信ずる次第であります。

男爵 若槻禮次郎先生

本書ガ讀者ノ歡迎ヲ受クベキコト小生ノ疑ハザル所ニ有之候處國民ガ好ンデ本書ノ如キ著書ヲ讀ムニ至リタルコト其事ガ誠ニ結構ナル傾向トシテ小生ノ喜ブ所ニ御座候。

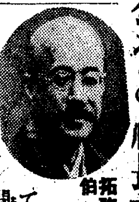


文學博士 下田次郎先生

讀書人が机の上で假想問題をいぢくつて出した教訓書の不徹底とおめでたさは一ケ所だつて、この書には見出されない。この書は野間氏の頭腦の熔鑛爐にかけて、雜物を選り分けて流し出した灼熱の鋼鐵である。

海軍大將 山屋他人先生

此著は風教に益するところ頗る大なるものがあり、しかも社會の各階級を通じて德教上最も普遍的なる尊重すべき名著である。敢て蕪辭を呈して深甚の敬意を表する次第である。



拓務大臣 伯爵 兒玉秀雄先生

日々我々の接觸する手近な諸問題に就て、國民道徳の軌範を示されんとする野間君の努力は敬服に堪へない處である。此の努力の結晶が即ち「世間雜話」であるので、今日の時世に於て、世道人心を正す上に有益なる羅針盤なりと賞讃するに躊躇しないのである。

早稲田大學教授 法學博士 田中穗積先生

私は野間氏の著作の最も熱心なる愛讀者の一人である。曩きに昭和六年『修養雜話』と題せる著作の公刊された當時、一讀三歎直ちに數十部を知己の間に頒つて其精讀を促したが、近業『世間雜話』が又洵に金玉の文字で、卷を措く遑なく一氣にこれを讀了した。其質實穩健の思想、洗練暢達の文章、遉がに三十年間苦鬪の結晶と思はるゝ。

醫學博士 佐多芳久先生

世の中を美しくし、明るくし、人が偉くなり、幸福になる道を簡易に誰でも解り易く說いてあることに只々感服するばかり、一人でも多く日本國民が讀んだら其の人が幸福になり、一家が朗かになつて日本の繁榮、進歩に役立つことゝ深く考へます。

文藝家 中村武羅夫先生

全くどえらい人だ。その人が、ニコ〳〵顏で、やさしい、面白い話をして聞かせてくれてゐる。小僧さんや、女中さんが讀んでも、面白くて、ためになるし、大臣や大將や、博士が讀んでも、やつぱり面白くて、ためになる。これこそ、老若男女、貴賤貧富を問はず、萬人が萬人のために『人生の寶玉』を、ザク〳〵と秘めてゐる貴い「人間の書」であると言つていい。

軍事參議官 海軍大將 山本英輔先生

これは日本人の書である。國防の書物である、富國强兵の本である。凡そ人間に心要缺くべからざる大切なもの程廉い。日光、水、空氣、之程大切で之程廉いものはあるまい。『世間雜話』は日光であり水であり空氣であると思ふ。

大正大學教授 友松圓諦先生

『雜話』とはいひ乍ら、みんな生活の活きた指針であり、萬人必讀の大文字である。野間さんに佛典を讀みなほして貰つたら、さぞ立派なものとして現代に再生するだらう。

共立女子專門學校長 鳩山春子先生

『世間雜話』とは申せ、立派な『世間哲學』で、讀者が之によつて、如何に多くを訓へられ、救はれるであらうか、私は本書の普及に大なる望みを懸けてゐるもので御座います。

前大審院長 法學博士 横田秀雄先生

『世間雜話』中に於て、平易なる文字を以て氏獨特の處世訓の妙味を遺憾なく發揮せられましたるは、誠に喜ばしい事でありまして私は、其の世道人心に感化を及ぼすことの極めて大なるべきを信じ大に此著を推奬したいと思ふのであります。

陸軍中將 大島健一先生

人生日常接觸する事象を捕へ來て仔細に玩索し愼密に思辨し之を彝倫の洗錬に附し人性の本能に愬へて懇誠に評釋し明朗に淳化し而も文章の流暢にして解話の心切なる讀む者をして知らず識らず至善の寰宇に逍遙し道義の體用を了徳し篤く之を行ふの道を知らしむ。

日本勸業銀行總裁 馬場鍈一先生

該書は誠に平易に說述せられたる處世訓を蒐められたる社會教科書とでも申すべきものにて近來になき快著と信じ申候此の書が一人でも多く世間の人に讀まれて貰ひ且其の通りに實行せられ候はゞ唯に著者の御滿足は申すに及ばず世間一般の者の幸福和樂如何ばかり大きからんかと愚考仕候。

拓殖大學々長 帝國教育會長 永田秀次郎先生

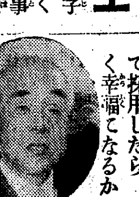
日常の極く些細な事柄に注意して、これによつて極く些細な事から大きな目的を達するやうに導かれてゐるが、これは最も有效な方法である。斯ういふ平凡な些細な事柄を活かして道を教へる事は大變に容易な事のやうに思はれるが、實際は極めて難かしい事で、苦勞を仕拔いた人でなくては出來ない。

[illegible]會長 陸軍中將 山本鶴一先生

實に一言一句人々の陥り易き過誤、心得等吾等老人には一々胸に覺えある事とて難有且つ面白く存じ申候。只老の近づき今更取返しの時機無きを患へ申候。呵々

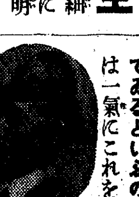
愛國婦人會長 本野久子先生

これは嫁入道具の一つとして忘れられぬ本であるのは勿論ですが、女學校や女子青年會や處女會あたりで花嫁讀本として採用したら、どれほど日本の若い娘さん達の將來が明るく幸福になるかしれないと思つて居ります。



代議士 安部磯雄先生

私は野間氏の『世間雜話』を讀んで全く舊知に逢つたやうに感じた。野間氏の經營する雜誌が何れも多數の讀者を有してゐるといふのも、其秘訣は主として此點にあるのだ。私は一氣にこれを讀了した。



海軍大將 百武三郎先生

全篇之れ金玉の聲とも可申か言々句々肺肝に徹し申候誠に實踐躬行の感化力は偉大なるものと敬服之至に奉存候。

日本女子高等商業學校長 嘉悦孝先生

かくも平易に、讀み易く、わかり易く、推敲に推敲を重ねられた著者の御苦心、御骨折の跡を拜見いたしまして唯々驚歎するのほか無之、かやうな有益な書物を讀ませていたゞく事が出來ました事に對し深甚なる敬意を表する次第で御座います。

文藝家 白井喬二先生

曾て私は青年時代、圖書館の歸途に、上野の森を過ぎ、冷たき石上に立つて桃太郎主義の演說をしてゐる一老人を見懸けた。聞いてゐる内に、日はトップリと暮れ、薄暗の中に聲のみ傳はり私は感激して立去り兼ねた。『世間雜話』はそれに幾千倍した力を以て、全日本に呼びかける石上の演說であらう。街頭に孔子が現はれたのだ。

此の外諸名士よりの御批評机上に山積！ 玆に掲げ洩れの御批評は何等かの方法を以て順次發表させて頂きます

又々大量大增刷

面白い〳〵トテモ面白くて爲になる

早ければ早い程得、即刻書店でお求めあれ

前スペイン皇子さま お新婚の旅、京城へ

冬深き舊都の街々や古蹟につきぬお興
あすはまた支那へおたち

世界一週の華やかな新婚旅行の途上にある前スペイン皇帝アルフオンソ第十三世の第三皇子ファン・デ・ブルボン殿下(御年廿二歳)は御美しいマリア妃殿下(御年廿四歳)と共にガイドを隨伴、廿五日午後三時廿分着の『のぞみ』で入城

朝鮮ホテル に投宿された、廿七日午後三時半奉天に向ひ、廿九日午後二時同地發北京に向はれ十日間支那視察の後初の東洋旅行の旅を續けた上、海峽、シンガポール、チヤワ、シヤム、サイゴン、印度、ヨーロッパを御漫遊の豫定である、殿下は英國水雷學校を卒業後今春ローマで結婚式をあげ半年の豫定で

世界一周の 御旅行につかれ先づ米國を二ケ月巡歷の後去る十四日横濱着のプレシデント・フーバー號で來朝され、その後東京をはじめ日光、奈良、京都等を御遊覽、最後に京城で訪日の好印象のページを終へられた、廿六日午前午後の四時間自動車で府內を

見學された 殿下は、御疲勞のため通譯を通じ次のやうに訪日の御印象を洩らされた、寫眞に堪能で大澤商會で寫眞器を買はれ府內を多數スケッチされた、スペイン語と發音の似てゐる關係から日本語も十語ばかり覺えられ"平民的に""ありがたう""今日は"等愛嬌良く使用されてゐる

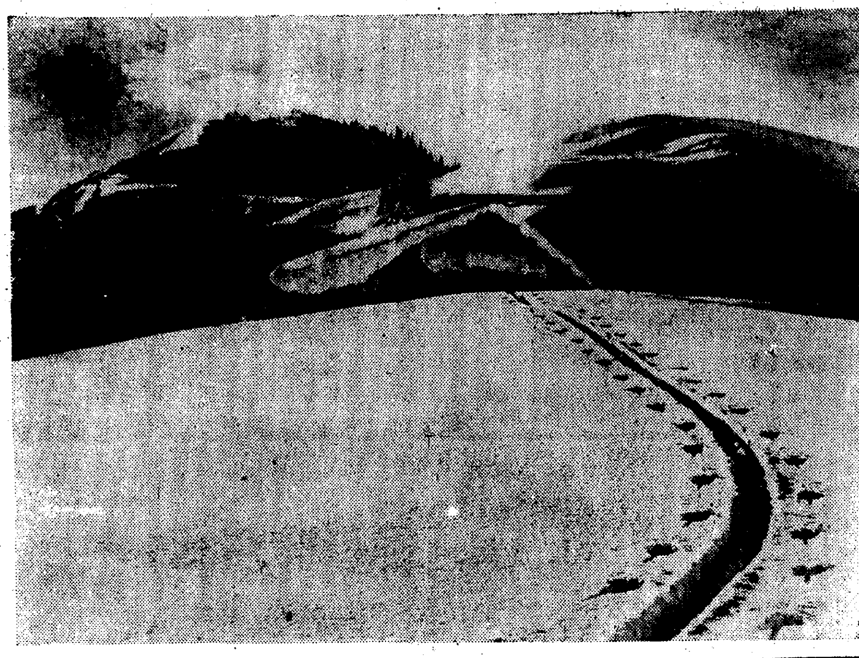
日本は初めて訪問したが風俗の優美なこと、天然美に富んでゐること、さては日光、奈良、京都などの古都の人工、天然の美には極めて印象よく驚嘆した、殊に朝鮮に來て京城の街を見ると實に立派なのに驚いたが、これは日韓併合の結果であらう、朝鮮神宮の壯觀、南山の美麗、景福宮の宮殿の壯麗、昌慶苑、パゴダ公園、博文寺をはじめ淸凉里の李王家御陵にも參拜したが、朝鮮とはこんな立派な土地だとは思はなかつた

と極めて滿足氣に賞美されてゐたが、特に殿下には汽車の設備の好いこと、時間の正確さ、各ホテルの設備等には非常に滿足されてゐた

自首を勸告されて はねつけた二見

築地署でなほも取調を續く

【東京電話】黑色ギヤング事件の首魁二見敏雄は引續き築地署に留置警視廳特高課中川警部の取調べを受けてゐるが二見は十一月二十五日日暮里に下車するとともに昔の同志荒川區尾久町宮崎晃(三二)の妹が某工場に勤務してゐるので電話をかけて宮崎と連絡を附けて貰ひ、附近のそば屋で會つた、その時二見は同志芝原[illegible]が、同志の間を轉々として經濟上の補助を受けてこれを勝手に費消したばかりでなく武器の入手を引受けながら實行せず、而も計畫を言ひふらして歩くのでリンチに處するといふ意味の理由書を謄寫版に認めたものを手交して、これをアナ機關紙に發表してくれと賴んだが、宮崎は自首を勸告したので二見は自首する位なら君に會はないと突つぱねて歸つたものである



若人の胸躍らして招く銀嶺

高らかに年末行進 暮の巷、酒躍る

鍾路方面に醉ひどれ活劇續出
留置場は滿員です

お正月を前に、この頃はカフエー、バー、おでんや、はては立飮み屋等へ千鳥足を運んだ揚句、夜更けた冷い京城鍾路街頭で、通行人を捕へて喧嘩を吹きかけては打つたりはつたりの活劇を隨所に起してゐる、これでは善良な通行人がたまらないので、鍾路署警戒陣ではこれら與太者に嚴重監視の眼を配り發見次第豚箱へほり込んでゐるが御用納め前に大車輪で送局し一時空つぽになつたと思はれた同署留置場はこれら醉漢で大賑はひ、その中でも廿五日夜の三つの話題

▲京城臥龍洞九七宋誠鎬君(二三)は廿五日夜仁寺洞路上で京城勸農洞一一五李佐承さん(四五)に暴行して檢束

▲住所不定金炳泰君(二五)は貫鐵洞入口で京城樂園洞一〇五吳春明君に暴行の末檢束

▲京城府外新堂里一八五金允熙君(二四)は光化門電車停留場で電車案內係を捕へてクダをまき果ては暴行して豚箱入り お陰で電車は二十分間立往生した

氷上選手 安東で妙技

【安東發】オリンピツク出場のスキー選手十七名は關係者の送迎裡に[illegible]廿六日朝『ひかり』號で北行した、なほ之と同行のフイギユアー選手は安東下車『滿洲は寒い』と言ひながら安東ホテルに入り午後一時から六道溝リンクで模範演技をしたが流石に本場の安東人もその妙技に陶醉した、一行は廿七日『ひかり』號で北行する

猩紅熱續發

新義州に病魔躍る

【新義州電話】この頃新義州には天然痘患者續發して府民を心配させたが二十六日には猩紅熱患者十名を出した內六名は小學生である

朝鮮は大もてだ

石田鑛山課長歸朝して語る

海外視察中であつた本府鑛山課長石田千太郎氏は七ケ月の間に美髯もなくなりすつかり若返つて廿六日午後三時廿分歸城した、躍進朝鮮は國際的に好話題を提供注目の的となつて

"あちらの人達をはじめ在外大公使館、武官などから朝鮮の話をしてくれと質問攻めに遭つたが實に愉快で大いに朝鮮の爲に氣を吐いて來た"

と次の如くお土產話をした

僅々七ケ月の外遊だつたが極めて思ひ出の多い愉快なものだつた、ナポリに上陸以來歐洲各國を四ケ月巡歷、米大陸を一ケ月元氣で飛廻つた、歐洲大陸といつても全部で支那ほどの土地で廿餘國が互に國境を接して押し合つてゐるのだから問題が絕えないのも尤もだと思つた、エチオピア遠征の危險を賭さねばならぬ伊太利の國情には同情した、ナチス獨逸の國力恢復運動は色々の型で各地で見たがこれを氣にするフランスにも赤ファツショの擡頭があるのは面白い對照だ、フランスと言ひスイスといひ又オランダといひ金本位國には共通した財政經濟上の不安を見せつけられた、ブラッセルに開催中だつた萬國博も好い參考だつた、英國では短期間だつたがウエルスの炭坑、リバプールの石鹼工場、グラスゴーの造船所等を見る機會を得たのは何よりの收穫だつた、米國の對日本人感情や在米二世問題のことを考へると國は強くなりたいものだと切實に感じさせられた

これは有難う

荷車ごと失敬

まだ宵に、歲末大賣出しで賑はつてゐる鍾路通りの盛り場で盜難――廿六日夕七時頃京城鍾路三の八九布木商東一商會で表の荷車へ金巾綿反物四反外織物十六匹價額七十五圓六十錢を積んだところ荷車ぐるみ窃盜された、鍾路署では人通りの多い鍾路の眞中で大膽な其犯行に警戒陣を督勵して犯人搜査中

南滿工專の猛者 輕く高商を一蹴

滿洲から學生劍道使節

來征の南滿劍道界の覇者、南滿工專は廿六日午後二時から京城高商と試合を行つたが大將以下七人を殘して工專が勝星取りでも二〇對一〇で工專の勝利に歸した なほ廿七日は午前十時から城大豫科(本町署道場)午後五時から鐵道局(局友會道場)と對戰する(上が工專、下が高商)

▲下田二一〇松下▲▲瀨床二一〇竹下▲小野田〇一二向山▲水下二一井上▲福田二一〇伊達▲黑木二一〇大杉▲堤二一一酒井▲毛塚一一二荒▲木山▲崎二一〇中田▲西村二一一安▲大野二一一田中▲有田一一二角

來年は二千七百萬圓 ぼろ儲け、胸算用

幹線には更に保線工事
でも、豫算はくれないので大困りの鐵道

半島豫算のドル箱である鐵道局の明年度收入は依然黑字好調を豫想され本年度の七分增約六千八百萬圓で利益金實に

二千七百萬 圓といふ創業以來の快記錄見込みであるが、收入に反して豫算は跛行的の少額にあるため諸施設の充實を期し難く、これがため

輸送能率の 向上が望めず苦慮してゐる、なほ鐵道局では雨季の鐵道事故絕滅のため今年から明年度にかけて豫算約五十三萬圓を投じ全線的に保線工事を強行このうち今夏國際列車を杜絕させた京義線

金城川及び 石下、新義州間の橋梁工事は十二萬圓をかけて完璧を期するが、水害不安箇所が最近增大して豫想外の箇所が襲はれるのには閉口してゐる

全日本中等校 スケート選手權

【日光電話】第六回全日本中等學校スケート選手權大會は愈よ二十七日から擧行されるが參加學校二十一校全人員實に百八十名に達し大會氣分が橫溢して居り會場細尾リンクも結氷狀態良好である、

◇第一回戰(二十七日)(A)盛岡商業對京城商業(B)今井田中學對八戶中學(C)岩手中學對盛岡中學(D)京城師範對成城學園(E)苫小牧工業對北海中學

不戰勝者札幌師範

◇第二回戰(イ)A勝者對B勝者(ロ)C勝者對札幌師範、不戰勝者D勝者、E勝者

◇準決勝 イ勝者對D勝者、ロ勝者對E勝者

永田事件軍法會議 來月二十八日

第一回目を開くに決定さる

【東京電話】永田事件の第一師團軍法會議裁判長佐藤判士長以下關係者の初打合會は二十六日午後二時から第一師團司令部にて開會、公判開廷期日を第一回一月二十八日、第二回同三十日、第三回二月一日いづれも午前十時より第一師團軍法會議法廷にて開廷するに決定

スキー選手 奉天通過

【奉天廿六日電通】冬季オリンピツク出場スキー選手一行十六名は二十六日午後四時二十分奉天にて最後の猛練習を行つてゐるホツケー及スピード選手の盛んなる見送を受け一路奉天通過壯途に上つた

水色更生園へ

京城竹添町印刷業高橋龍吉氏は年末に際し廿六日水色更生園へ資金として二百圓を寄附した

嘆くサーカスの女

やがて咲きいてた色あせた夜の花
人の世のみにくき半面

警察の窓から眺めた師走の巷―龍山署の巻(E)

孔德里は又桃花洞一帶と共に大變な土幕民で金モダーン保安主任が頭を惱ました、何とかして取除けたいと考へながらどうにもならない、八月の洪水の時には自信のない舟を漕ぎ出し命がけで泥海から救ひ上げたのが悉く土幕民であつたといふから全く腐れ緣だ、そして此の事も泣きつかれて延期されて、明春まで引越しを延期することになつた

◇―◇

丘を越えると龍山の盛り場の一つ、こゝは彌生町廓の一角である、こゝの女はダンスを知らない、ジヤズがお嫌ひ、それでゐて長唄でもなく端唄でもない、せいぜい『春雨』くらゐを口ずさんで、[illegible]に身の上話を聞かせて呉れる、斯道古くて廿軒百六十五人、發祥は明治四十二年頃だといふからもう かれこれ卅年の歷史を手繰つて來た、世間の景氣のバロメーターには無關心で、至つて古風で家庭的なことが喧噪に疲れた京城人を招く

自殺や心中沙汰の多いのも樓主さんは悲しがるがそれだけに情緒のをんなが多いのだらう今年の總揚りは四十萬圓に近かつた、まあぼりもののつくりも、總て龍山署とでも賴んで置かう、こゝの女に『誰が一番好きか?』と訊ねたら『龍山のお吉』と小さな聲で答へた

『朝鮮人側がこの節へ進出したのはつい最近で、昭和六年の秋であつたか、元町三丁目へ旅のサーカスが訪れた、不入り續きで、親方はそれ迄の揚り高を持つたまま行方不明、どうせ只のやうにして搔き集めた踊り娘達だ、擔いでも元つ子といふのであつたらう、殘された少女達の方では飢と寒さから到々最後のものを賣ることに決意した、しかし再び籠の下で搾られようとはしなかつた、自由!たゞ自由を欲して七、八人がお互ひに株主で、働き手となつた

身操を賣つてまで果して彼女達は自由を味はひ得たらうか?それはさておいて近々五年間に廿軒、百十七名といふ殷賑振りである、十人の中二人は內地客だといふから內鮮融和で誠に結構ですといふは少々苦しくないでもない

【仁川電話】既報、朝鮮麻藥中毒豫防協會仁川支部發會式は二十六日午前十時半から公會堂小

仁川麻藥豫防協會

支部盛大に發會さる

會議室で開催、永井府尹、吉岡稅關長、加藤海事出張所長、上山殖銀支所長、宮原郵便局長、田村道立仁川醫院長、その他官民來賓多數參列した、事務所は仁川警察署內に常置する

支部長に熊崎署長、副支部長永井府尹、同田村道立仁川醫院長、以下理事四名、常任理事洪仁三署衛生主任、評議員三十一名の役員決定(寫眞は發會式)

優良國產 東洋圖時計 世界＝進出

オリンピック 招致委員會

第一回の協議開かる

【東京電話】オリンピック招致委員會第一回幹事會は廿六日午後二時から文部省官邸に開催、德川招致委員會々長、三邊幹事長以下幹事十九名(辰野、近、賀屋、三幹事缺席)出席德川會長より

招致委員會 ならびに幹事會の任務などにつき說明あり次いで三邊幹事長より招致委員會設立の經過を報告幹事會の議長は幹事長これに當ることとし一同承認幹事會は成立し更に幹事長より從來各方面に於て行はれて來た招致運動は今後すべて招致委員會が

統制をとつて 行ふこととすると招致運動の劃一化を言明した、次いで直ちに幹事會に於て審議すべき決定項目の協議にはいつたが、運動場、競技場設備オリンピツク宿舍などに關する事項、これに要する經費ならびに招致に要する各種事業を決定、各項目について、より

細目的調査 を進めるため將來小幹事會を設けることとなつたが小幹事會の數ならびに種類人員は幹事長に一任することに決定、午後五時散會した

盜んで入質 質札賣り

今までの泥棒は大抵物取入質遊興の途を辿つてゐたが、今度は窃取し入質から更に質札賣却それから遊興――廿六日夜鍾路十字路で通行人を捕へては"金時計一個金卅圓也"の質札を賣却せんとする男を京城鍾路署員が怪しみ取調べると平南龍岡郡內前科一犯朴炳珪(三二)で數日前入城府內各所を荒らしては入質更に半額で質札賣却等約五百圓を自白した

待つた!

京城府外阿峴北里勞働者元容夏(四〇)は廿六日夕方七時頃蓬萊町柴炭市場から割木十貫程掠め出して逃げる所を義州通一丁目に張込の中西大門署員に早速御用

急特懸[illegible]

☆……全北金堤郡高砂町生れ前科一犯尹拜重(三〇)は廿六日午後六時頃京城義州通二の五支那人飮食店周錦昌(三六)方で四十錢の喰ひ逃げをしようとして西大門署員に捕まつた

☆……去る十九日も光熙町支那料理屋で三十錢、廿五日も渭沿大同樓で八十錢など、喰ひ逃げ專門廿餘件の天才

けふの天氣 曇り勝ちで暖い

公告

當社ハ昭和拾年拾貳月拾貳日臨時株主總會ニ於テ資本金九拾萬圓也ヲ金四拾五萬圓也ニ減少決議仕候ニ付キ債權者ニ於テ異議有之候ハバコノ公告揭載ノ日ヨリ向フ貳ケ月內ニ其ノ旨御申出相成度若シ右期日迄ニ異議ノ申出無之時ハ右資本減少ヲ御承認相成タルモノト看做スヘク商法ノ規定ニ依リ右公告候也

昭和拾年拾貳月貳拾七日

京城府南米倉町貳八參ノ參 中央物產株式會社

生徒募集

(公立) 大邱醫學專門學校

○募集人員 約七十名 ○資格 中等學校卒業 ○願書受付 自一月十五日至二月十五日 ○朝鮮大邱府東雲町 ○試驗科目 國漢文、數學、英語又ハ獨逸語、物理、化學 ○試驗期日 自三月二十二日至三月二十五日 ○受驗案內(郵券[illegible]錢)

毛皮なめし 叮嚀親切 迅速完全

●弊店獨特のクロームなめしは夙に定評あるところ何卒御用命を ●虎、熊、豹、獺、狐、狸、鼬、羊、貂、鼠其他野獸家畜一切 ●陸軍指定工場 ●御一報次第詳細說明書進呈いたします

仁川海岸町三丁目 仁川製革所 電話二一[illegible]番

書店大騷ぎ! 讀者大騷ぎ!!

安い〱、素晴しいと大賣行!

婦人倶樂部 大附錄が二冊!!

毛糸編物と流行歌の大全集 これ丈でも數圓の値打!

安いから、引張り凧の人氣 賣切れ又賣切れ!

大增刷出來

どれ程安い雜誌か、書店で一目實物を御覽下さい。キツト吃驚なさいます。(この大增刷を機にゼヒお早くお求め下さい)

婦人病、皮膚病、動脈硬化 神經痛、ぢ 冷え症

特許 登錄 六一〇ハップ

特約店 藥店ニアリ 家庭湯治藥 一浴デキク 一日タッタ五錢で一家健康

忘年會も新年會もこの歌で!

★乙女鳥 西條八十詩・江口夜詩曲 ミス・コロムビア

★貫一お宮 高橋掬太郎詩・江口夜詩曲 松平晃 豆千代

★興安おろし 佐藤惣之助詩・江口夜詩曲 音丸

★東京双六 西條八十詩・江口夜詩曲 松平晃 ミス・コロムビア

黑盤一枚一圓五十錢

コロムビアレコード

製造發賣元 株式會社 日本蓄音器商會

生カキ 海蔘・コノワタ・明太子・貝柱・乾鮑 滋養豐富料理簡單 元山 三水商店

三和銀行 資本金壹億七百貳拾萬圓 京城支店 南大門通二丁目 本店 大阪市

河野醫院 花柳病 內科一般 X光線科 仁川宮町 電話六七番

保險 海上・火災 日本海上 駐在所 京城府黃金町二丁目 電話本局二六一番

鎭海醫院 性病 皮膚科 電本1495

淋疾・黴毒 [illegible]皮膚科

ハギレ モス新モス人絹 ネル大島銘仙羽二重 津村商會

京日案內

看護婦 婦萬見習入用 池上病院 櫻井町二丁目 電話本局二五五〇

恩給 立替最も低利 日歩一分二厘まで 電話御一報を 官公吏月賦及日掛の便あり 京城府本町五ノ一四 合名會社秀英社 電本一七七三番

金融 公債の事なら何でも御相談に應じます 不動產手形及月賦日掛けの便もあり 京城本町五ノ一四 電本一七七三番 合名會社秀英社

人生謳歌 (14)

森岡多作 寺本忠雄畫

無免許運轉 (二)

『では、よございますね。もう一度やつてごらんなさい。』

山邊はから言ふと、自動車をずらと後退させて、堤の側に降りて行つた。

萬里子はちらと挑戰的な視線を上げて、運轉臺から堤の顔を見た。

堤の訴へるやうな眼が、キラツと光つて、萬里子の視線を叱つた。と、萬里子は急に反射的に、つんと眞正面へ向くと、性急にアクセラを踏んで、ギヤーを入れると物凄く疾驅しだした。

『あッ！』

山邊は電氣にかゝつたやうに吃驚して、思はず其の後を追ひかけながら叫んだ。

『お嬢樣、ゆつくり！ ゆつくり！』

堤も思はずズボンのポケットから兩手を拔いた。

『あッ！』

彼は神經質に眼を閉ぢた。

自動車は又、猛烈な勢ひで電柱にぶつかつて、其の反動で跳ね上つた萬里子の姿は、どんと崩れて運轉臺の中に埋まつた。

運轉手の山邊が、泡をくつて駈けつけた。堤も唇を顫はせながら駈け出した。

――と額をさすりながら、運轉手臺に伸びあがつた萬里子は、蒼面を次第に微笑で開きながら、眞白い堤の顔を、いたづらツ兒のやうな敏捷で見返つて云つた。

『迚も痛快よ！』

堤は途中で立ち止つて、いまいましさうに萬里子を睨んだ。

『吃驚しましたぜ。』

山邊は駈けよつて、衝突の箇所を調べた。

『どう？ 故障？ 故障ならほかの車と取替へて頂戴！』

萬里子は心配さうにのぞき込んで訊いた。山邊はそれには答へないで、街の電燈を仰ぎ乍ら、立ち上つて云つた。

『お嬢樣、今晩は迚も電燈は點きませんよ。』

萬里子は朗らかに微笑した。

『いゝわ、電燈が點かないやうだつたら、今晩中ドライヴして、おうちへ歸らないわ！』

『そんな御手際では、まだ〳〵ドライヴは出來ませんよ。』

山邊は明るい揶揄の眼を上げて云つた。

『ほら、見てて御覽よ。ほら……』

萬里子はから言ひながら、巧な操縦法で自動車を後退させた。と、今迄默々と見てゐた堤は、

戰慄を感じさせて、よろこんでゐらつしやるのです。』

『あら、私醫藥師の子と間違へてゐらつしやるのね。いゝわ！ ぢや私勇敢にやつてよ。』

萬里子は神經質な堤の顔をチラと振返ると、急に明るくにつと笑つて、いきなりくるりと車を街頭に向けた。と、エンヂンの大きな唸りと共に、素晴らしいスピードで、自動車は颯つと疾驅しだした。

『あらゝッ！』

山邊は吃驚して喚鳴つた。

『運轉手の免許證なしでおもてへ出ますと、おまはりさんにおこられますよ。』

萬里子は片手で、ドレスの襟頸を叩いて云つた。

『いゝわ、罰金ならね、こゝにどつさり持つててよ。』

堤は感電したやうに、山邊は慄を呑んだやうに、二人共呆然となつた。

『おいッ！ 山邊ッ！ 早く自動車を持つて來い。』

堤の猶走つた聲に、山邊はあわてゝ車庫へ走つた。

堤はすつかり苛々と昂奮して『ペッ、ペッ』とあたりに唾を吐きとばしながら、靴の先で自棄に小石を蹴飛ばした

▽けふの番組△

D・K オチラ

二十七日(金) 第一放送

午前七時三〇分(名)朝の修養 大祓の眞髓(二) 水谷清
同八時一〇分 今日の天氣見込
同九時 家庭メモ
同九時一〇分 氣象通報(釜山)
同九時一五分 氣象通報 料理獻立
同一〇時三〇分(東)母の時間 性格異常兒童の話 醫學博士 村松常雄
正午(東)時報 日用品値段、鮮魚卸値段
午後零時五分(釜)常磐津 三面子守 釜山南濱券番 淨瑠璃 〆松 同 島子 同 叶江 三味線 政奴 同 高奴
同零時四〇分 ニュース
同二時(東)家庭講座 豆腐類、蒟蒻などの榮養價 醫學博士 原徹一
同三時一五分 常識講話(朝鮮語釜山)壽命のお話 申聖雨
同三時四〇分(東)氣象通報
同四時 ニュース(氣象通報・釜山)
同六時(仙)うたとお話 昔の子供唄(仙台地方) HKこども會 錫木碧
同六時一〇分(東)コドモの新聞 村岡花子
同六時二五分(大)講演 粘菌の話 小畔四郎
同六時五五分(東)カレントトピックス
同七時 ニュース 天氣見込、職業紹介
同七時三〇分 趣味講演 劇の今昔 前田昇
同八時(東)落語 盲景淸 柱小南
同八時一〇分(大)義太夫 々曲輪日記(引窓の段) 竹本双蝶 彈語り 竹本小仙
同九時(東)連續ラヂオ小說 歌行燈(二) 泉鏡花原作 喜多村綠郎外
同九時三〇分(東)時報 ニュース、氣象通報、翌日番組、ニュース再放送
同一〇時 ニュース(朝鮮語・釜山)

第二放送

午後零時五分 法本朗讀 安鍾和
同三時一五分 常識講話 申聖雨
同六時一五分 吹奏樂 救世軍バンド
同六時二五分 講演 李寅基
同七時三〇分 農村講話(一) 金雄珏
同八時 名作流行歌(第一日) 姜弘植
同八時二〇分 音律 李彦植
同八時五〇分 連續野談(二) 申鼎言

あすのきゝ物

二十八日(土)

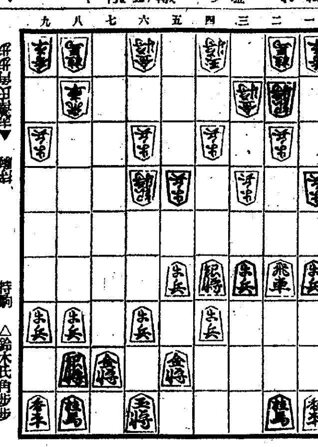
午前七時三〇分(名)朝の修養 大祓の眞髓(三) 水谷清
同八時一分(釜)歲末風景(その一)鮮魚及青果市場實況(釜山府大橋通中央卸賣市場より中繼)
同一〇時三〇分(東)家庭講座 御年詞とお年玉 塚本ハマ
午後零時五分(大)新日本音樂 和歌山葵會連中
同二時(大)婦人の時間 新春の生花 肥原康甫
同六時(大)童話劇 街の小事士 にはとり座
同六時二五分(東)青年の時間 雲井龍雄を偲ぶ 藤井甚太郎
同七時三〇分(東)室内樂 奏鳴曲 アウグスト・ニンケル外
同八時(釜)箏曲 春の曙 菊井頌子
同八時二〇分(東)連續ラヂオ小說 歌行燈 喜多村綠郎
同九時(東)時事解說 本年外交界總まくり 佐藤忠雄

將棋 新手合(三)

於東京市日本橋區蠣殼町二の七 溝呂木將棋所

平手 四段▲志澤春吉(東京)
先 四段△鈴木禎一(東京)

(圖は六四銀迄の局面)



先手志澤四段▼ 持駒
持駒 △鈴木氏角歩歩

△三五歩 ▲三三銀 △三四歩 ▲四四銀 △一五歩 ▲五五歩
△一四歩 ▲一二歩 △七七銀 ▲五六歩 △六六銀 ▲七七歩
△同銀 ▲五五銀右 △同銀 ▲同銀 △二五飛 ▲四四銀打

溝呂木七段講評 (先)三五歩と攻勢を採るのは順當である(先手)三四歩と取込むのは面白くない、茲は直に一五歩と挑戰する譯である(後手)四四銀と輕く避けるのは、中央戰を狙ふ意味である(先手)七七銀と上り、續いて六六銀と中央を守るのは至當である(後手)七七歩と、敵金頭を叩くのは良い手である(先手)敵の中央に備へた、六六銀を引くのは辛いが、他の應手では面白くないから已むを得ない、併して敵の銀交換を輕く避けるのは良い處置である

趣味講演 劇の今昔

前田昇

劇と云つても、東京と京阪地方とは昔から種々行き方も異つてゐて各特色もあるやうであるが、私は京阪方面のことは知らない、唯東京に於ける四、五十年此方の劇の變遷をお話をして見ようと思ふ。もつともこれとても、劇通のするやうな六ケ敷い理想や、或は考證的な事を話すのではない、元より劇通でもなければ文士でもない私にさうしたお話の出來る譯もない即ち今からザッと四、五十年前、即ち明治の二十年前後から以後の變遷に就て唯私の實際見て來た事を、記憶を辿つて座談的にお話する積りである。即ち劇場並に俳優の資格の資格による諸種の制限、劇場の構造設備、演出、狂言の種類配列、觀劇上の習慣便否、舞臺裝置、興業上の特殊行事、案內茶屋等につき今と昔を比較して、其の變遷の跡を偲んで見るに過ぎないのである

午後七時半

うたとお話

昔の子供唄

午後六時 錫木碧

錫木碧さんは郷土童謡研究家としてまた自作童謡を澤山發表してゐます

今晩は明治時代の仙臺の子供らが街上でうたつた小さな唄、呼びかけによつて遊んでゐた當時を想ひ出し、短かい說明をつけて唄つていたゞきます。

〽天高くして馬は肥え、氣は淸くして虫歌ふ、宮城野原の今日の空開くもうれし聯合の運動會に己が持し校旗へんぽんなびかせて隊伍堂々意氣あがる(その當時の聯合運動會の歌)

〽兵隊さん〳〵パン臭ないんか、らきんちやくホーホン貝

〽オシシバクハク、オシシバクハク、オシシバクバク

〽チンツアン、パンツアン、オカワノセ

〽アメーアメアメ朝鮮アメよ、アメけ上等取良アメよ

〽イシケンギツマーダモギツ

〽グック、ペンヨ、タツタラー。

〽泣きびちよ、小びちよ、酒屋の鼠穴掘つて埋めろ

〽今鳴いた鳥一寸笑つた

〽虹はつた虹はつた三時になつた

〽ドウヤクビンビン

〽ヒコケンケン、ヒコケンケン

〽天に一つ足もとに二つ

〽お父つあん、おがちやん下駄買つてくなえん

〽おあべすさん鯛コ釣つたやーやたねこまきどん

〽ヨーイトコラセ、ヨーイトコラセ

次に當時のいろ〳〵の童謡を少しづゝ仙臺の今の子供さん達にうたつてもらひませう。

人とり

〽雀はほしよ、どの雀ほしよ、いつでも來るよな雀ほしよ、羽なくて行かんない、羽けつからこーい足なくて行かんない、足けつからこーい、何の膳で喰はせる、塗つた膳で喰はせる、何の箸でかせる、何の皿でかせる、金の皿でかせる

雪だま釣り

〽次郎や太郎や乳コのんでおがれ

雪やこんこん

〽雪やこんこん、あられやこんこん、お寺の梁の木サ、雪一杯たーまつた、小僧〳〵ほろけ、和尚さんほろがねからおらやーんだ

うつくし鳥

〽おらのうしろのちさの木サうつくし鳥止つた、なして首たて曲げる腹コへつたと申す、下さ下つてものふりや足コよごれる申す、川さ行つて洗つて來、ひとこ切れる申す、もつち買つて喰付けろ、ふエヤがせせる申す、團扇買つて煽げ寒くつてわかんねエ

お正月

〽お正月あいいもんだ、木ツ葉の樣などど食つて、雪のやうなまま食つて油のやうな酒のんで、お正月はいいもんだ

鬼きめ

〽てーれーれつぼ笊賣り雀曲引きとひきちよのめちりんちりんと拔けたらまたぬーけた、拔けて遊ぼけさーんせ、され、おぼーこ達トンチトチトぬ

にらめつこの唄

〽姉と妹高橋屋の前で瓢箪話し、誰が達磨さんか兎と狐アプツ

手まり唄

〽あれ流れのどこのふね、あれは角田の土産船、角田の土産に何もろた、一分こうかい二分目の雪駄三分くりあげ帶もろた、帶に短かし、たすきに長し、八幡はちまん金の帶、金をたゝいて長者とならば、南鍛冶町皆長者、皆長者〳〵

夕方からすに

〽からすからすどこさ行ぐ、新傳馬町のお湯さ行ぐ、腰に下げた何ーんだ、粟、米、小米おれさちつとけねえがけつゝとへーる、ベーらば作れ、作ればつめてい、つめてえでつたらあたれ、あたれば熱い熱いでつたら搗げ、搗げば寒い、寒いでつたらねーろねーればのみくふ、くふでつたらかーけ、かーけばいたい、いたいたいごつこいたちのみそつけろ

演藝案內

松竹座 黄金町 極東 P.C.L 電本三六三
廿五日より三日間 毎日晝夜二回興行 大衆席十錢 十二時三十分まで小人半額
極東映畫提供超特作時代劇 原作脚色波多謙治・監督大伴麟三 撮影金森潤太郎 阿部九州男 原駒子主演 謎の道化師
ワーナー・ナショナル社超特作全發聲 アルフレッド・E・グリン監督 ダグラス・フエアバンクス・ジュニア主演 落下傘(パラシュート)
入り亂れて戰ふ飛行機四台殺動機に彈丸命中と共に落下傘を背に大空へ飛び出す命を的の超人的妙技
極東映畫提供現代劇 大江秀夫監督 隼秀人・都賀靜子主演 征服戰線
ワーナーナショナル社最高の巨篇 お正月四日より封切る Gメン 豫告篇

喜樂館 日活直營 京城本町 電本二〇
自二十五日至二十七日三日間 新春興行準備名畫再映大會 料金二〇セン
日活共同映畫合同作品 文豪菊池寛原作 オールトーキー 白像月像 ギング連載小說
日活撮影監督阿部豐作品 逢初夢子 水久保澄子主演 岡譲二、杉狂兒
日活提供千惠プロ特作品 石栗一作品 新凡三尺劍 監督小

中央館 新興キネ專門封切
片岡千惠藏、嵐川良介、市川百々之助、絹川京子主演 自二十八日至三十日三日間 日活千惠プロ合同超大作國粹篇 脚色伊丹萬作、監督伊藤大輔 オールトーキー 忠臣藏 料金二〇錢 大河內傳次郎、片岡千惠藏、鈴木傳明、夏川靜江外 日活現代劇部時代劇部一齊總出演
廿六日より二日間(晝)第二回京城映畫記者俱樂部選定の豪華番組！大衆席廿錢均一 廿五日廿六日(兩日)
コロムビア映畫超特作 監督フランク・キャプラ 或る夜の出來事 主演クラーク・ゲーブル クローデット・コルベール
英國ゴーモン映畫社超特作 監督ヴイクター・サヴィル 永遠の緣 主演ジエワシー・マシユーズ 廿七日廿八日
メトロ映畫超特作日本版 監督ロバアト・レオナアド ダンシング・レデイ 主演クラーク・ゲーブル ジョン・クロフォード
パラマウント映畫超特作日本版 監督ミッチエル・ライゼン 明日なき抱擁 主演フレドリック・マーチ エリシ・ヴエナーブル

京寶館 松竹共營 電龍三一
二十三日より三日間 階下席二十錢
日活特作映畫 原作北林透馬 監督淸水宏 及川道子主演 港の日本娘 澤蘭子 井上雪子 齋藤達雄 江川宇禮雄 逢初夢子共演
前後篇同時上映 市川右太衛門主演 原作右太衛門プロ特作時代劇 まぼろし峠大會 監督古野英治 大江美智子 武井龍三 伊田象美 高堂國典共演

京城劇場(元演藝館) 本町三丁目(電話本局一五一四番)
十二月十九日より每夕六時開演 東西喜劇界の巨將 瀧潮

若草映畫劇場
安く面白い
笑の王國大一座 特別出演曾我廼家蝶樂 曾我廼家小太郎
大笑！爆笑！へと快ない時を御過しのファン皆樣へ十九日より笑の王國演資格一座引續き華々しく開演致します
プログラム 一、喜劇 うなぎ 二場 二、ナンセンスコメデー 京城行進曲 一場 三、現代劇 曠野を行く 三場 四、美劇汽車に注意すべし 三景
卅一日新春開場の豫定、新春興行大都映畫超特作時代劇 白井戰太郎監督作品 近衛十四郎 松山宗三郎 大河百々代 月宮乙女主演 劍雲龍虎黨
大都映畫現代劇超特作寫實劇を巡つて人間が立ち所に石に變り、石像が忽ち石に還元する前代未聞の獵奇 化石人間 吉村操監督作品 伴淳三郎 北見禮子主演
佐久間妙子特別出演 大岡怪童 大山デブ子 島田文郎助演 ジャく馬と坊や

浪花館 松竹映畫 全部封切 明治町 電本二〇〇
二十三日より二十六日まで晝夜三回上映 第一回一、三〇 第二回三、〇〇 第三回六、三〇
松竹蒲田 歳末爆笑週間第二週 松竹蒲田桃色トーキー 五所平之助作品 林長二郎 川崎弘子 他オールスターキャスト 花嫁の寢言
新婚早々の花嫁御寮が夜な〳〵寢言をいふのでひる寢ばかりして困る。それもそのはず、花婿がですはてその寢言とは……
松竹蒲田名作集の内より 母の愛 川田芳子主演オールスター、キヤスト 愛！愛の無い人生はうら淋しい！地球に棲息する凡ゆる生物に光り輝くものは愛の力だ 母の愛！全世界人類に惠む偉なるものそは聖なるかな母の愛

朝日座 京城本町五丁目 電本三三六
元日より晝夜二回興行 漫藏と新舞踊 石川靜枝
初春に笑ふ門に福來る笑へ朗らかに一九三六年を迎へて迎お正月は帝都玉木座に於て絕讚大好評の石川靜枝一派憧れの鮮地上演に際して出し物も內地各都市にて好人氣のものを選りて笑の殿堂へ 間萬葉夜二回是非一夕の御觀覽を乞ふ
雪之丞變化十景 明治一代女三景 轉天狗女男白浪 渡松屋場 戻り橋一景 ヒル正十二時よりヨル六時より
すみれ頌 堤眞佐子 大川平八郎 リキー宮川 宇留木浩 岸井明外オールスター 夕出演

團成社 鍾路三丁目
十二月廿六日封切、毎日三回午前十時半、午後一時半、六時廿分
佛國シンクロ・シネ超特作映畫 誰にもわかる日本語版ジャン・シュウ作品 フラソアズロゼイ主演 母性の秘密(日本版)
獨ウファ超特作映畫 カール・ハートル監督 ハンス・アルバース シビルシュミッツ・パウル・ハルトマン主演 F P 一號 近代科學の驚異を盛つて空に海に展開されるスペクタクル映畫
PCL特作オールトーキー 山本嘉次郎監督

ぢは オセロぢの藥 で早く治せ ¥0.30 ¥0.50 ¥1.00 全國藥店にあり

●二日醉 で何となく頭が重く、ボンヤリしたり、惡酔で苦しい時などス！ ノーシン をのまれよ◆頭重や腹痛は消え失せて頭はハツキリと爽快になる◆宴會にはぜひ必要●

神經衰弱 身體虛弱に
世界的に權威ある 有機性燐化合物
フイチン
神經疾患・身體虛弱の根元的治療劑として世界各國の醫藥界に賞用さる植物發芽の重要成分たり。
神經衰弱・ヒステリー・健忘症・學問及作業嫌忌・精力體力減退・虛弱症・姙娠時・病後恢復期等に適用す。(錠劑・粉末)
補血强壯に フイチン鐵
美味にして服み易き 粒狀フイチン
有名藥店百貨店藥部にあり
日本總代理店發賣元株式會社武田長兵衞商店
特約店 東京 小西新・島居・三共
10—24

●强力 男性ホルモン アンドロスチン

レモン精油を含む純植物性
メヌマポマード
乾いた頭皮に……
曇つた毛髪に……
必要不可缺な
メヌマポマードの
メイキヤップ！
整髪はメヌマで！貴女よ
いつも若く美しくあれ！

ウエーブをかける前に
カールをつける前に
この一つけが與へる仕
上げの鮮かさ！イヤに
粘らず！キザに光らず
芳香美妙！洗髮容易！

定價 特大瓶 一・二〇 大瓶 ・七〇 小瓶 ・五〇 新小瓶 ・三五

東京 井田京栄堂 大販
MP—21

朝鮮郵船定期出帆 乘客貨金低廉船中食事付 △印船客御斷り
東京行 丸 十二月二十日 關門、名古屋、清水、横濱、東京
△江原丸 十二月二十日 下關、神戶、大阪
大阪行 丸 十二月十八日 仁川ヨリ博多直行
漢城 ◎急行船 阪神行客室優美快速船三千五百噸級
慶州丸 十二月廿四日 博多、長崎、鹿兒島、
鹿兒島行 三角行

近海郵船仁川出帆
大連直行 櫻島丸 十二月廿九日
上海行 平安丸 釜山、上海、仁川、青島 十二月十六日
青島行 會寧丸 芝罘、大連、青島、仁川 十二月廿五日

沿岸航路出帆
臺灣行 岐阜丸 鎭南浦、大連、高雄行 月 日
岩手丸 月 日
海州行 毎日出帆(臨時延坪島寄港)
若灘行 毎月六回
仙峯行(龍湖島、蘇江、大靑島寄港) 毎日出帆

聯絡運送取扱 日本郵船 朝鮮汽船 大連汽船 海州運輸 株式會社代理店
朝鮮運送株式會社仁川支店回漕部 電話一〇番五五九番 沿岸部電話一八〇一七四番

阿波共同汽船出帆 威海衛、芝罘、大連行
威海衛、芝罘、大連、天津行 第三共同丸 十二月廿四日午前入港 十二月廿六日正午出帆
鎭南浦、大連、天津行 長出丸 十二月廿六日午前入港 十二月廿七日午前出帆
▲朝鮮鐵道局主要驛ニテ乘客並ニ連絡貨物取扱仕候
乘客切符發賣所 京城三越支店内 ジヤパンツーリストビューロー案内
仁川海岸町 代理店 野口商會 電話二三番・一七三番